



会報

一般社団法人
兵庫県電業協会



兵庫県政150周年記念号

2018.1.No.37

目次

1	あいさつ	
(1)	会長挨拶	1
(2)	兵庫県知事挨拶	2
(3)	神戸市長挨拶	3
(4)	兵庫県まちづくり部長挨拶	4
(5)	松本顧問(兵庫県議会議員)挨拶	5
(6)	高田顧問(元神戸市会議員)挨拶	6
2	施設紹介	
(1)	「兵庫県洲本総合庁舎」の電気設備について	7
(2)	「東部市場新加工場・冷蔵庫棟建設工事」の設備概要	12
3	技術報告	
	「リチウムイオン蓄電池システムのご提案」 パナソニック株式会社エコソリューションズ社	17
4	会議	
(1)	通常総会・新年名刺交換会	20
(2)	理事会・委員会	23
5	事業報告1(総務委員会関係)	
(1)	県との行政懇談会	26
(2)	地区懇談会	35
(3)	行政機関への協会PR活動	36
(4)	永年勤続優良従業員表彰	37
6	事業報告2(技術・安全委員会関係)	
(1)	技術講習会	38
(2)	1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会	40
(3)	安全衛生推進大会	42
(4)	こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業	45
(5)	災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	46
7	事業報告3(経営委員会関係)	
(1)	インターンシップの受け入れ	47
(2)	高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣	53
(3)	経営講演会	54
(4)	県管理道路河川等公共施設愛護活動	55
(5)	コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加	56
8	3委員会の平成30年度の主な取り組み	57
9	部会・同好会活動	
(1)	青年部会のページ(青年部会員名簿)	58
(2)	新生のじぎく会だより	63
10	一般社団法人日本電設工業協会の動き	64
11	兵庫県の入札・契約制度	65
12	協会の動き	
(1)	新入会員の紹介	67
(2)	受賞おめでとうございます	68
(3)	会務日誌	70
(4)	協会役員名簿	77
(5)	会員(正会員・賛助会員)名簿	78
13	編集後記	89

表紙写真「兵庫県の古地図」

今号の表紙は、本年兵庫県が県政150周年の節目の年を迎えることを記念して、兵庫県の古い地図をとりあげました。

摂津、播磨、但馬、丹波、淡路の5つの国からなる姿がよくあらわれています。

新年ご挨拶

一般社団法人 兵庫県電業協会

会 長 小 山 恵 生



明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、会員並びに賛助会員におかれましては、当協会の事業並びに諸活動に対して、ご協力とご支援を賜りありがとうございました。また、兵庫県をはじめ関係諸官庁、自治体の皆様には平素から当協会の運営に格別のご支援、ご鞭撻を賜った事に厚く御礼と感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月に新しいアメリカ大統領のトランプ氏が就任。国内では、10月衆議院解散総選挙、政府与党の圧勝で引続き第四次安倍内閣の発足など様々な出来事がありました。

「アメリカンファースト」の名の下、世界経済が翻弄されつつも、衆議院選挙を境にして株価が約9年ぶりに連日高騰する等、本格的な景気回復を思わせるほど市場経済がようやく活発になってきています。しかし、大手自動車メーカーや鉄鋼メーカーで不正が相次ぎ、これまで日本が得意としてきた「高品質で安全・安心」の『日本のモノづくり産業』の国際的な信用と信頼低下が日本経済全体を揺がし兼ねない状況に、産業界全体がその対応に注目しています。

一方、当協会を含む建設業界は、4月から「社会保険の加入に関する下請け指導ガイドライン」（いわゆる『社会保険未加入問題』の改訂）が適用開始されました。また数年前から、少子高齢化からくる技術者・技能者の「後継者問題」「若年者の建設離れ」等々「建設産業の担い手確保と育成対策」が問題化し、その対策について引続き業界を挙げて取組んでいるところです。

ただ昨今、過労死事故など社会問題化した事案が多発した事もあり、全産業を通じて『働き方改革』と言う新たな視点での“労働環境の改善と整備”が問われる等、益々企業としての社会的責務が大きくなってきました。

このように、我々を取巻く環境は年々複雑多様化してきているのが実態です。この為、これら諸問題を解決するには、当協会だけでなく上部団体である、日本電設工業協会や近畿6電業協会、更には建設産業を営む関連団体と連携を取りながら、国土交通省（近畿地方整備局）や兵庫県に対して、行政懇談会や意見交換会を通じて、適切な指導を仰ぐと共に、電気設備業界の実態を知って頂く陳情活動を行なっているところです。

私たち電業協会が一体となって活動すれば、業界の認知度が高まるだけでなく、行政を含めた一般の方々への信用・信頼も高まり、若者の確保や組織の健全化に繋がるものと確信しています。

最後に、当協会には次世代を担う経営者や管理者で構成した『青年部』を設けています。そして、本年発足20周年を迎えます。ある時は、青年部の斬新な意見や考えを組み入れながら、時代に即した事業活動を展開すると共に、引続き会員拡大に努めていきます。

新しい一年が、会員の皆さんおよび協会にとって大きな飛躍の年となり、兵庫県をはじめ自治体にとって魅力ある、頼れる業界になる事を誓い合って新年のご挨拶とします。

未来への扉を開く

兵庫県知事

井戸敏三



新年あけましておめでとうございます。

兵庫県政 150 周年、2018 年の幕が開きました。1868 年、後に近代日本の発展を牽引する神戸港の開港に続いて兵庫県が発足し、150 年となります。

今年は、本県の行財政構造改革の目標年でもあります。阪神・淡路大震災や経済不況で危機に陥った財政の立て直しに着手して 10 年。最後の仕上げの時が来ました。

この大きな節目を新しい兵庫づくりへの転換点にしなければなりません。

これまでの 150 年は成長の時代でした。これからは成熟の時代です。人口は 50 年以上、100 年近くは減少します。経済も右肩上がりの拡大は見込めません。一人ひとりが夢の実現や豊かな時間の過ごし方を今以上に求める時代になるはずです。

今後も活力に満ちた兵庫であり続けるため、人口減少、少子高齢化に適応しながら、新たな価値観や県民が求める多様な生き方、働き方に対応できる地域を創っていく。2018 年、そのための新たな挑戦を始めます。

第一に、未来への道筋を描く。兵庫の進むべき方向を県民と共有するため、10 年後のめざす姿と、持続可能な県政運営の枠組みを示します。

第二に、少子高齢化への対応。安心して子どもを生み育てられる社会づくり、誰もが生きがいを持って長寿を全うできる社会づくりを進めます。

第三に、次代を担う人づくり。人工知能に置き換えられない創造力や感性を伸ばす教育に力を入れます。大人の学び直しや柔軟な働き方ができる環境も整えます。

第四に、元気な地域づくり。次世代産業の育成、農林水産業の基幹産業化、国内外との交流や芸術文化・スポーツによる賑わいの創出に取り組みます。

第五に、社会基盤の充実。活発な社会経済活動の基礎になる高速道路などの整備を進め、近い将来起こるとされる巨大災害への備えにも万全を期します。

ふるさとを愛する県民の皆様と共に兵庫県政 150 年を機に新しい地域づくりのスタートを切る。さあ、力を合わせて未来への扉を開きましょう。

兵庫県 150 年迎え 新しいふるさとづくり 持続目指さん

新年に寄せて

神戸市長

久元 喜造



新しい年を迎えるにあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

兵庫県電業協会におかれましては、平素より神戸市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年秋の市長選挙におきまして、市民の皆様からご信任を賜り、2期目の市政を担わせていただくこととなりました。私に課せられた責任の重さを常に胸に抱きながら、市民の負託に応えるべく、職責を全うしてまいります。

少子・超高齢化が進み、本格的な人口減少社会を迎えた今日、市民の皆様が、いつまでも安心して暮らすことができる神戸を築くためには、地域経済やコミュニティの担い手となる若者たちに選ばれる魅力的な「まち」、世代を問わず、どなたにとっても暮らしやすい「まち」となることが重要です。

そのため、神戸市では、若い世代の方々が安心して子育てができるよう、妊娠・出産・子育てのそれぞれのニーズに応じた切れ目ない支援や教育環境の充実、多様で魅力的な仕事づくりに引き続き取り組むとともに、あらゆる分野の施策を総合的にバランスよく推し進め、魅力的なまちづくりに取り組んでまいります。

さらに、神戸経済、ひいては関西経済全体の発展に資する見地から、大阪湾岸道路西伸部の整備や神戸空港のコンセッション事業開始に伴う関西3空港の一体運用や神戸空港へのアクセス機能強化など、陸海空の広域交通ネットワークの強化を進めるとともに、都心部の再整備を進めてまいります。

今後も、時代の変化や要請を的確にとらえ、必要な政策に積極果敢に挑戦し、次世代の子供たちに素晴らしい神戸のまちを引き継いでいけるよう全力をつくしてまいりますので、神戸市政に対しまして、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、平成30年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことをお祈りいたします。

平成30年 新年ご挨拶

兵庫県まちづくり部長

水 埜 浩



謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、兵庫県政、とりわけまちづくり行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年は、兵庫県が成立されて150周年の節目の年となります。明治初頭から先人の労苦のもと進められた兵庫のまちづくりを振り返り、この記念の年を契機に、さらに地域創生の取組を進め、地域がつくり、未来につなぐ成熟社会に相応しい“ひょうごのまちづくり・住まいづくり”に取り組んで参ります。

<魅力と活力あるまちづくり>

一、兵庫・神戸の玄関口である三宮駅周辺地区を国際競争力の高い魅力的な都市空間として再生するため、神戸市と連携して取り組みます。

あわせて、市街化調整区域において、地区計画制度や特別指定区域制度を柔軟かつ効率的に運用し、企業の進出、県内への移住促進など計画的なまちづくりを支援します。

二、人口減少が進む多自然地域やオールドニュータウン等の空き家に移住、起業、子育て支援、宿泊等の受皿として活用するとともに、ひょうごあんしん既存住宅表示制度の取組等を進め、安全・安心で良質な既存住宅の流通を促進させます。

三、自然環境・景観・スポーツ・文化など多様な資源を生かした都市公園の利活用を進めます。なかでも、来年、築城400年を迎える明石城を核とする明石公園では記念事業の準備を、有馬富士公園では「風のミュージアム」のリノベーション、淡路島公園では「ニジゲンノモリ」の充実を図ります。

あわせて、県民緑税を活用し、住民団体等が行う緑化活動に加え、公園庭の芝生化や大規模な都心の緑化を支援します。

<安全・安心なまちづくり>

一、近い将来発生が懸念される南海トラフ巨大地震等への備えとして、民間住宅の耐震改修への支援や耐震化の意識を高めるための啓発活動を強化するなど住宅の耐震化を進めます。

あわせて、災害時に避難所として利用されるホテル・旅館等の耐震化を重点的に支援します。

二、福祉のまちづくり条例に基づくバリアフリー整備基準に適合した施設整備を進めるとともに、阪急花隈駅など鉄道駅舎へのエレベーター設置やJR三ノ宮駅などへのホームドアの設置、ノンステップバスの導入促進など公共交通バリアフリー化を推進します。

三、ひょうご県営住宅整備・管理計画に基づき県営住宅の建替えや改修による耐震化・バリアフリー化を推進するとともに、三世代優先入居の実施や新婚・子育て優先枠の確保など県外から移住・定住の受け皿としての活用します。

今後も、直面する課題をしっかりと捉え、着実に政策を立案、推進してまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとって充実した素晴らしい年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

兵庫県議会議員

松 本 隆 弘

(当協会顧問)



新年あけましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年10月の第48回衆議院議員総選挙におきましては、自由民主党をはじめ与党に多数の議席をお与えいただきました。選挙にあたり、兵庫県電業協会の皆様からいただきましたご支援に対し、こころからお礼を申し上げます。

私たちが普段の生活のなかで、あって当たり前、支障なく使えて当たり前と思っているものほど、その陰でその当たり前を支える多くの人々の努力が隠れているものです。

電気もそのようなもののひとつで、災害などで電気が使えなくなった際には、電気のありがたさを身に染みて感じるとともに、電業協会会員の皆様をはじめとする多くの方々に支えられて、我々が電気を使うことができているということに、あらためて感謝する次第です。

さて、兵庫県議会におきまして、震災以降長年の課題であった、議員選挙の期日と議員任期のずれの解消を図ることができました。阪神・淡路大震災からの復興がまた一つ叶ったように思います。昨年4月まで自由民主党議員団の幹事長として、この問題の解決に取り組んだものとしても喜びに堪えません。

阪神・淡路大震災以降も東日本大震災や熊本大地震、各地での豪雨災害などが続いています。数多くの被災者の皆さん方が痛みや悲しみを胸に復興に向けて努力を重ねておられます。阪神・淡路大震災を経験した私たちは、人間の叡智と情熱と希望が必ずや災害の傷をいやし、復興を成し遂げるということを、復興の途上にある方々に伝え続けるとともに、新たな災害に対しても万全の備えを尽していく姿を示す義務があるのではないか、年が改まり、新年1月を迎えるたびに、そのような思いを強くしております。

私は、現在、兵庫県議会において議会運営委員会委員及び農政環境常任委員会委員として、議会の円滑な運営とともに、いつの時代にあっても国や地域の礎である農林水産業が競争力を高め、時代が求める力強い産業へ発展していくこと、地域の持てる力を最大限に発揮して、自然と共生する美しい環境を保全し、より安心で快適な環境を創り出していくことなどに全力で取り組んでおります。

今の世界情勢は、大きなうねり、荒波に向かって進んでいるように思います。そのような時こそ、国、県、各地域、いずれの場面でも、しっかりした考えや方向性を持ち、着実に歩みを進めていくことがますます求められます。私も兵庫県議会にあって、摂津、播磨、但馬、丹波、淡路の各地域がそれぞれの個性や強みを生かして、少子高齢化が進む社会に的確に対応して活力を高めていけるよう、そして、それらの五つの地域の力を結集して、本年発足150年の節目を迎える兵庫県がこれからもますます発展を続けていけるよう、尽力してまいりたいと考えております。

地域社会の発展には、その基盤となる社会資本の整備が大切であり、電気設備の専門家集団である会員各位のお力が欠かせません。私も、協会顧問として、電設業界がますます発展されますよう力を尽くしてまいります。

兵庫県電業協会の今後に大いに期待を申し上げ、そして関係の皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたします。

新年ごあいさつ

元神戸市会議員

高 田

巖

(当協会顧問)



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

ご家族のみなさん、従業員のみなさん、そのご家族のみなさんともどもに素晴らしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は公私に亘り大変ご指導、ご厚誼にあずかり、ありがとうございます。本年も変わリませぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

さて、世相は大きく動いております。地球温暖化の故といわれています自然大災害が多く発生したことや、北朝鮮などの人為的恐怖や各地での戦火など不安は断ち切れません。経済面でも米国トランプ政権の出現により不安定部分もあります。国内でも好況といわれつつも身近には体感出来ず、近畿でも中小零細企業の倒産は6カ月連続増加とか、決して生易しい昨今ではありません。

その様な中でも嬉しいことも多々ありました。

私たちが「是非に」と願っておりました、井戸敏三兵庫県知事さま、久元喜造神戸市長さまの当選を始め、小山恵生協会会長、坂元宣之坂元電気(株)社長さまのご受章等々おめでたいこともありました。また仕事量も何とか満足のこと、聞き及んでおります。

兵庫県を始め、県内各自治体ご当局のみなさんのご指導、お力添えを感謝しますとともに、引き続きよろしく願いいたします。特に協会加盟企業の拡大強化につながるメリットのあるご指導、お力添えをお願いいたします。

協会加盟の会員企業各位さんも、業務内容にウイングを延ばし、お請け出来る仕事を拡大し、予想される県市合同庁舎や三宮再開発事業等々大型プロジェクトにも力を合せ、挑戦して頂くようお願いいたします。

本年が県市各自治体さま、協会および加盟各企業さまにとりまして発展の年となりますこと、あわせてご家族、従業員のみなさまのご健勝ご多幸をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

2 施設紹介

「兵庫県洲本総合庁舎」の電気設備について

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課 橋 正樹

1. はじめに

「洲本総合庁舎」は、淡路島における県行政を総合的に展開するため、昭和 44 年に建設され、以降、淡路地域における県政推進の拠点施設として、多様な県民ニーズや地方課題に対応してきました。

旧庁舎は築後 40 数年が経過し、老朽化に加え屋外設備や外壁等に、通常の修繕では対応出来ない故障や破損が頻発していました。

また、平成 7 年の阪神・淡路大震災と平成 25 年

の淡路島地震による躯体の劣化に加えて、近い将来発生が予想される南海トラフ巨大地震時の津波による浸水被害への早急な対策や、今後ますます多様化・複雑化することが予想される県民のニーズや、地域課題への対応が求められていました。

このため、県政推進や災害発生時における地域の拠点となるべき役割を果たし、次代を担う庁舎として建替えました。



【洲本総合庁舎 外観】

2. 病院の概要

総事業費：約 45 億円

【建築概要】

所在地：洲本市塩屋 2-4-5

主要用途：事務所

敷地面積：15,999.70㎡

延べ面積：9,197.00㎡

構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造、一部 PCaPC 造

階数：地上 5 階、塔屋 1 階

附属建物：ストックヤード棟 (RC 造平屋) 他

【庁舎概要】

県の機関：淡路県民局、洲本県税事務所、洲本健康福祉事務所、洲本農林水産振興事務所、洲本土木事務所、洲本土地改良事務所、中央こども家庭センター洲本分室、淡路教育事務所 等

国の機関：兵庫労働局ハローワーク洲本

3. 施設整備のコンセプト

施設整備にあたり、「災害に強い施設づくり」、「環境に配慮した施設づくり」、「利用者にやさしい施設づくり」をコンセプトに設計・施工を行いました。

(1) 災害に強い施設づくり

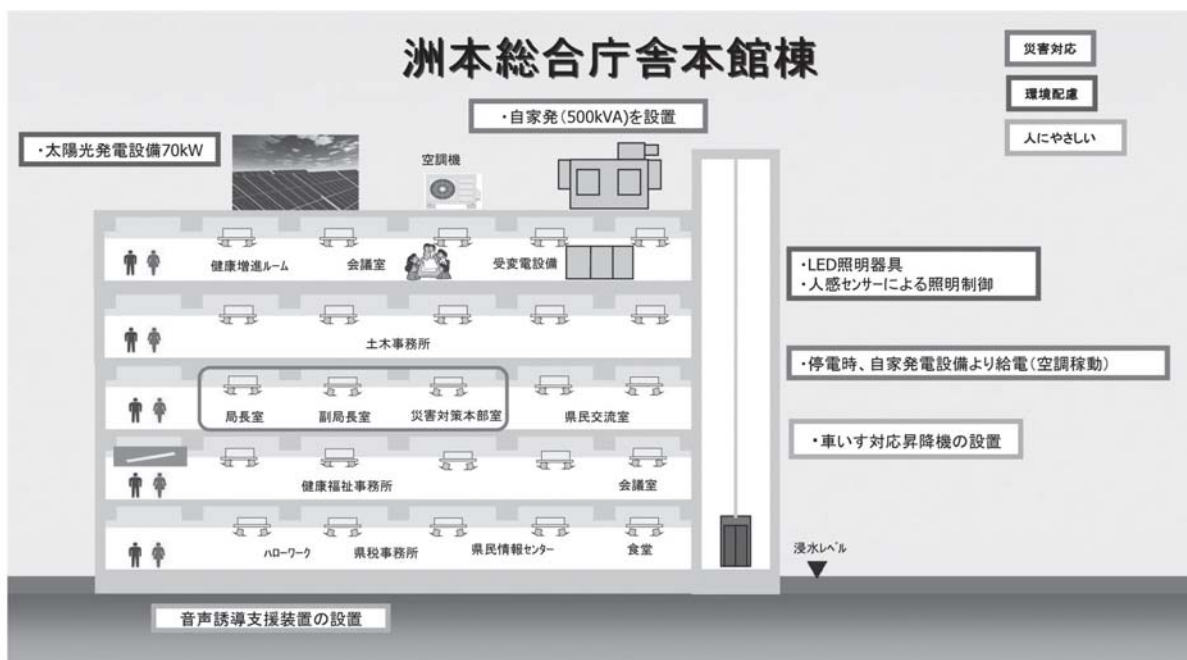
受変電設備は地上5階に、非常用自家発電設備は屋上階に設置し、非常用自家発電設備は72時間以上の稼働に必要な容量の燃料タンクを設け、浸水等災害発生時における業務継続に必要な設備機能の確保を図りました。

(2) 環境に配慮した施設づくり

LED照明、センサーによる照明の点滅・減光制御、高効率機器の採用のほか、エネルギー管理システムや太陽光発電設備（70kW）を導入し、省エネルギー化及び再生可能エネルギーの活用を図りました。

(3) 利用者にやさしい施設づくり

玄関には視覚障害者向け音声誘導支援装置を設置し、車いす対応の昇降機を2基設置するなど、利用者にやさしい施設としました。



【設備計画の概念図】

4. 主な電気設備の概要



【5階電気室】

(1) 受変電設備

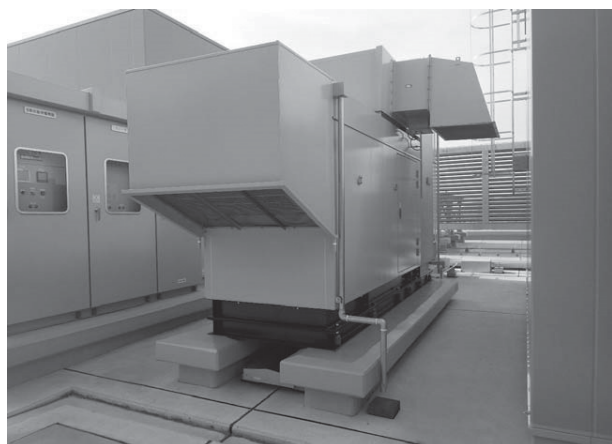
津波等による浸水被害を直接受けない地上5階に設置しています。

耐久性に配慮して屋内形キュービクルとし、トップランナー変圧器（合計容量 1,100kVA）を採用して省エネルギー化を図っています。

(2) 非常用自家発電設備

大規模災害時など電力会社からの電源供給が断たれた場合でも業務継続できるように、防災用負荷に加え活動拠点となる部屋の照明・コンセントや空調機器など保安用負荷への非常用電源として設けています。

500 kVA のガスタービン発電機を屋上に設置し、屋外地中に埋設した 20,000L の主燃料槽に A 重油を備蓄して、72 時間以上の運転が可能です。



【屋上階非常用自家発電設備】



【1 階エントランスホール】



【1 階食堂】

(3) 電灯設備

照明は省エネルギー化のため、全て LED 器具を採用しています。また、トイレや階段には人感センサーを設置し、点滅・減光制御を行っています。

外灯については明るさセンサー＋タイマー制御を行っています。

(4) コンセント設備

執務室の床コンセントについては、災害時の業務継続性を確保するため、電源を非常用自家発電系としています。



【2 階栄養指導室】



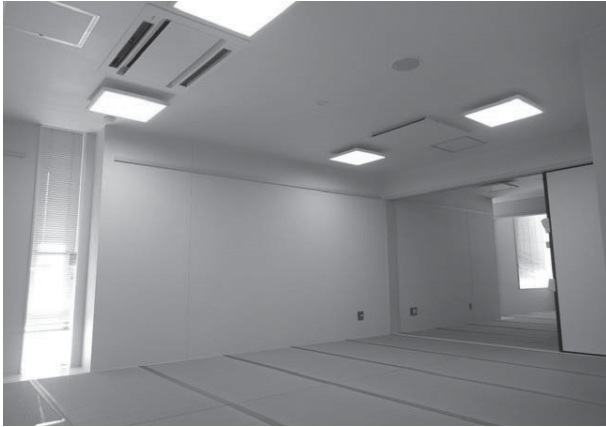
【3 階総務企画室】

(5) 電力監視設備

3 階総務企画室に管理用サーバを設置して常時監視及びログ収集を行うとともに、1 階エントランスホールに設置した液晶モニターに現在の消費電力、太陽光発電電力等を表示し、エネルギー消費の見える化を図っています。

(6) 拡声設備

非常業務兼用アンプは、総務企画室の総合盤に組込み、リモートマイクは電話交換室に設置し、非常放送及び業務放送が可能です。



【4階災害待機室】



【5階コミュニケーションコーナー】

(7) テレビ共同受信設備

通常、CATV及び地域衛星通信を受信していますが、災害時の電柱倒壊等によりCATVが断線した場合には、CATVからUHFアンテナ及びBS／CS 110°アンテナへ切替え可能としています。

(8) 情報通信網設備

県行政の基盤ネットワークである県庁WANと接続するためのフロアスイッチ、エッジスイッチ、配線を整備しています。

(9) 誘導支援設備

音声誘導装置は玄関及び多目的トイレに設置し、トイレ呼出装置は多目的トイレに非常押しボタンを設け、総務企画室に呼出表示盤を設置しています。

インターホン（通用口系）は、夜間通用口に子機を、総務企画室に親機を設置し通話出来るようにしています。インターホン（昇降機系）は、かご内に子機を総務企画室に親機を設置し通話出来るようにし

ています。

(10) 火災報知設備

P型1級40回線受信機を総務企画室の総合盤に設置し、感知器・発信器からの火災信号を受信します。防火戸は30回線の連動操作部で制御を行います。1階エントランスホールの吹抜け部分の感知器は点検が困難なため、遠隔試験機能付きとしています。

(11) 監視カメラ設備

庁舎出入口等にネットワーク方式のITVを設置し、総務企画室の総合盤に監視モニター及び録画装置を設けて、監視及び記録を行っています。録画装置は1週間程度の録画が可能です。

(12) 雷保護設備

新JISに基づき回転球体法保護レベルⅣの保護としています。電灯回路にはSPDクラスⅠを設置し、雷サージの低減化を図り各種弱電機器の保護を行っています。

(13) 太陽光発電設備

屋上に70kWの太陽光発電モジュールを設置し、電気室にパワーコンディショナを設置して系統連系運転を行っています。なお、うち10kWのパネルについては、既設庁舎に設置されていた地元寄付品を再利用しました。



【屋上階太陽光発電設備】

(14) 昇降機設備

1号機（15人乗り 乗用車いす兼用）と2号機（22人乗り 人荷用車いす兼用）の2台を設置していま

す。2号機については屋上に設置されている設備機器のメンテナンスにも利用できるよう、屋上階にも停止させています。



【1F エレベーターホール】

5. おわりに

洲本総合庁舎は、今後多様化する県民ニーズや地域課題に対応する県政の推進拠点として、また災害発生時には災害対策地方本部及び現地災害対策本部・災害警戒地方本部となり、災害救助・応急活動拠点として機能します。県民及び県関係者の新しい庁舎に対する期待が高いなか、電気設備工事、太陽光発電設備工事等の施工者の方々には綿密な工程調整や品質管理において多大なご尽力をいただき、無事完成させることができました。

ご協力いただきました工事関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

【設備概要】

・電気設備

受電方式：6.6kV 1回線受電方式

変圧器容量：総計 1,100kVA

動力 200kVA × 1, 500kVA × 1

電灯 100kVA × 1, 150kVA × 2

予備電源：非常用ガスタービン発電機 3φ3W 200V
500kVA、太陽光発電設備 70kW

・空調設備

一般事務部門：GHP による個別空調

防災対策部門：EHP による個別空調

・衛生設備

給水：飲用水 洲本市上水 受水槽+加圧給水

雑用水 洲本市上水 受水槽+加圧給水

災害時の給水貯水量 4 日分確保

排水：汚水・雑排水分流方式（洲本市下水へ放流）

給湯：ガス給湯器又は電気温水器による局所給湯

・防災設備

自動火災報知設備、非常放送設備、誘導灯、非常照明、
自動閉鎖設備、屋内消火栓設備、連結送水管設備

・昇降機設備

乗用：マシンルームレス 15 人乗り × 1 基

1,000kg 60m/min 5 停止

車いす兼用

人荷用：マシンルームレス 22 人乗り × 1 基

1,450kg 60m/min 6 停止

車いす兼用

・特殊設備

監視カメラ設備、厨房器具設備

・都市ガス設備

GHP 空調設備、厨房設備、給湯設備

【施工体制】

○設計・監理

兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課・設備課

○工期

2015 年 6 月～2016 年 12 月

○施工

[建築工事]

柄谷工務店・淡路土建特別共同企業体

[電気設備工事]

太昭・コガセ特別共同企業体

[空調設備工事]

株式会社堀川忠義商店

[衛生設備工事]

株式会社ツダ

[昇降機設備工事]

日本エレベーター製造株式会社

[ガス設備工事]

洲本瓦斯株式会社

[太陽光発電設備工事]

株式会社谷電気

『東部市場新加工場・冷蔵庫棟建設工事』の設備概要

■ はじめに

東部市場では、青果部・水産部共に毎年の取扱量が減少傾向にあり、また、施設面においては、加工場及び冷蔵庫施設について、コールドチェーンの確立や加工機能強化が課題となっており、量販店等のニーズに十分対応できない状況にある。加工場及び冷蔵庫施設を整備することにより、実需者のニーズに対応できるよう市場機能を強化することを目的としている。

■ 建物概要

所在地：神戸市東灘区深江浜町 1-1

敷地面積：103,484.14㎡

建築面積：8,814.43㎡

延床面積：7,897.76㎡

構造・規模：S 造 1 階建

建物用途：冷蔵庫棟

工事期間：平成 27 年 12 月～平成 29 年 7 月

■ 施設計画

1. 冷蔵庫の整備

現在、卸売場棟・仲卸売場棟から離れた位置に点在している加工場及び冷蔵庫施設を、卸売場棟・仲卸売場棟の南側に 1 棟の建物として整備することで、集荷から仲卸が行うピッキング、加工、保管、販売、発送までの一連の物流ルートの短縮及び定温管理を可能にする。

2. 加工場・大型加工場の整備

加工機能については、高度な冷温化に対応し、チルド加工やカット野菜等の加工が可能な大型加工場をはじめ、定温管理のできる加工場を配置するとともに、トラックに直接搬出できるドックシェルターを設けるなどの機能強化を図る。

■ 電気設備

1. 受変電設備

卸売場棟 A 電気室（既設）及び卸売場棟 B 電気室（既設）からのループ受電とし、6.6kV の高圧幹線（EM-CET200sq）を新設電気室内まで配線している。変圧器容量は下記の通り。

1 φ 150kVA 2 台

3 φ 500kVA 1 台

3 φ 750kVA 1 台

2. 太陽光発電設備

屋上に 100kW の太陽光発電アレイを設置。設備の稼動状況は電気室内に設置したパワーコンディショナーと、既設管理棟の中央監視盤にて確認できる。発電した電力は構内で消費し、停電時には自立運転により一部の照明及びコンセントに電力を供給可能としている。

3. 電灯設備

省エネルギー性を考慮して LED 照明器具を採用。冷蔵・冷凍庫内においても、低温での動作が可能な LED 照明器具を採用している。停電時にも照明器具の使用が可能となるよう、共用部分の一部の回路に太陽光発電設備の自立運転回路を接続している。

4. 放送設備

各部屋に一般放送、非常放送兼用のスピーカーを設置し、端子盤を経由して既設管理棟のラック型非常業務兼用アンプに接続している。本工事において 360W のアンプを増設している。

5. 電話設備

既設管理棟に設置の電話交換機より共用通路に設置の端子盤までの配線とし、端子盤以降はテナント工事としている。

6. テレビ共聴設備

既設管理棟から配線し、共用通路の端子盤内のブースター、分配器までとし、端子盤以降はテナント工事としている。

7. ITV 設備

既設管理棟に設置の既設システムにカメラを増設して接続している。主に通路と冷蔵・冷凍庫の入口を監視し、冷蔵庫内にもカメラの配置を行っている。低温エリアには、ハウジングヒーター付のカメラを採用。カメラの増加に対応するため、4TB のデジタルレコーダーと、32 インチのモニターを増設している。

8. 自動火災報知設備

各部屋に感知器を設置し、中継器盤を経由して既設管理棟の R 型受信機に接続。冷蔵・冷凍庫の低温エリアにおいては、感知器を設置せず、別途機械設備工事により設置した自動温度調節装置からの温度異常信号により代替している。

9. 中央監視設備

既設管理棟の中央監視設備を改修し、受変電設備の異常、冷蔵庫の温度異常等を監視可能としている。また、遠隔検針機能付きの電力量計を各幹線に設置しており、テナント電力の使用状況の情報を自動的に収集できる。

■給排水・衛生設備

1. 給水設備 上水・工水の 2 系統

上水は既設敷地埋設配管（市水管直圧部）より分岐し、直圧にて各工場（9 系統）と共用部へ供給している。

工水は既設敷地内埋設配管（タンク末）より分岐。屋上緑化用散水栓・空調用散水栓へ供給している。

2. 排水設備

汚水管は自然流下により既設敷地内の屋外汚水桝へ放流。工場各室内にはグリストラップ

を設置している。

3. 衛生器具設備

共用部に節水型手洗器及び清掃用水栓を設置している。

4. 消防設備 屋内外消火栓・消火器

消火配管は既設敷地内埋設配管（共用消火管）より分岐し、屋内消火栓及び屋外消火栓を設置。消火器は各所定位置に設置している。

■空気調和設備

空冷式の個別熱源方式、一部地中熱利用設備

1. 機器設備

冷凍機器・中温空調機器を設置。

室 名	室温設定
水産加工場 (1) (2)	: 15℃
水産待機室	: 15℃
水産冷凍庫	: 5℃
冷凍庫 (1)	: -15℃
冷凍庫 (2)	: -20℃
残渣室	: 15℃ (10℃) ※
カット室	: 20℃ (5℃) ※
中継室	: 15℃ (1℃) ※
野菜盛付室	: 20℃ (5℃) ※
予冷室	: 15℃ (5℃) ※
加工出荷待機室	: 20℃ (10℃) ※
倉庫 (A) ~ (B)	: 8℃ (1℃) ※
倉庫 (C)	: 1℃
冷蔵庫 (1) ~ (3)	: 5℃
青果加工場 (1) ~ (6)	: 15℃
青果待機室 (1) (2)	: 15℃

() ※は同室に併用設置した機器の室温設定

冷蔵庫・冷凍庫には、故障時の対応としセパレート式の機器を採用し、庫内の機能停止を回避している。

2. 除湿設備

冷凍庫・冷蔵庫天井内に除湿機を設置し結露防止を図っている。

3. ダクト設備

直膨式空調機の給気ダクト (S O A) 及び制気口を設置している。

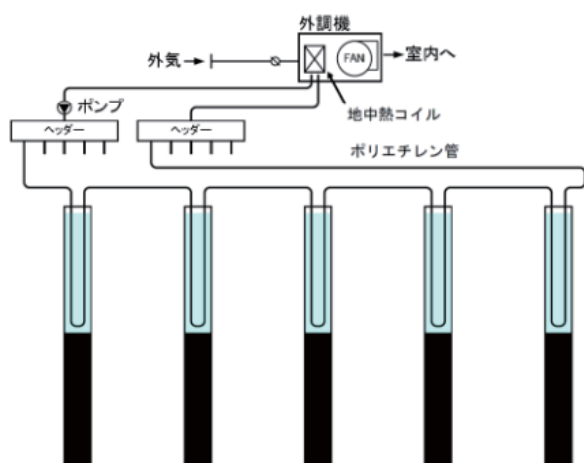
4. 換気設備

第1種換気設備を原則とし、全熱交換器及び給排気ファンを設置。一部の給気は外気処理パッケージを設置している。

冷蔵庫及び冷凍庫の天井内は循環ファンを設置し結露防止を図っている。

5. 地中熱利用設備

建物 P H C 杭内にポリエチレン管を挿入し、配管内の水を密閉回路で循環させ、地中の熱と配管内の水の熱交換を行ない、循環水は直膨式空調機の内1台に地中熱用コイルを組み込み外気の予冷・予暖に用いている。



【図1 地中熱利用設備のフロー】

■ガス設備

敷地内の都市ガス本管より引込み、給湯・加熱調理用熱源として供給している。

■施工体制

発注者：神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

設計：(株)安井建築設計事務所
神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

工事監理：神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

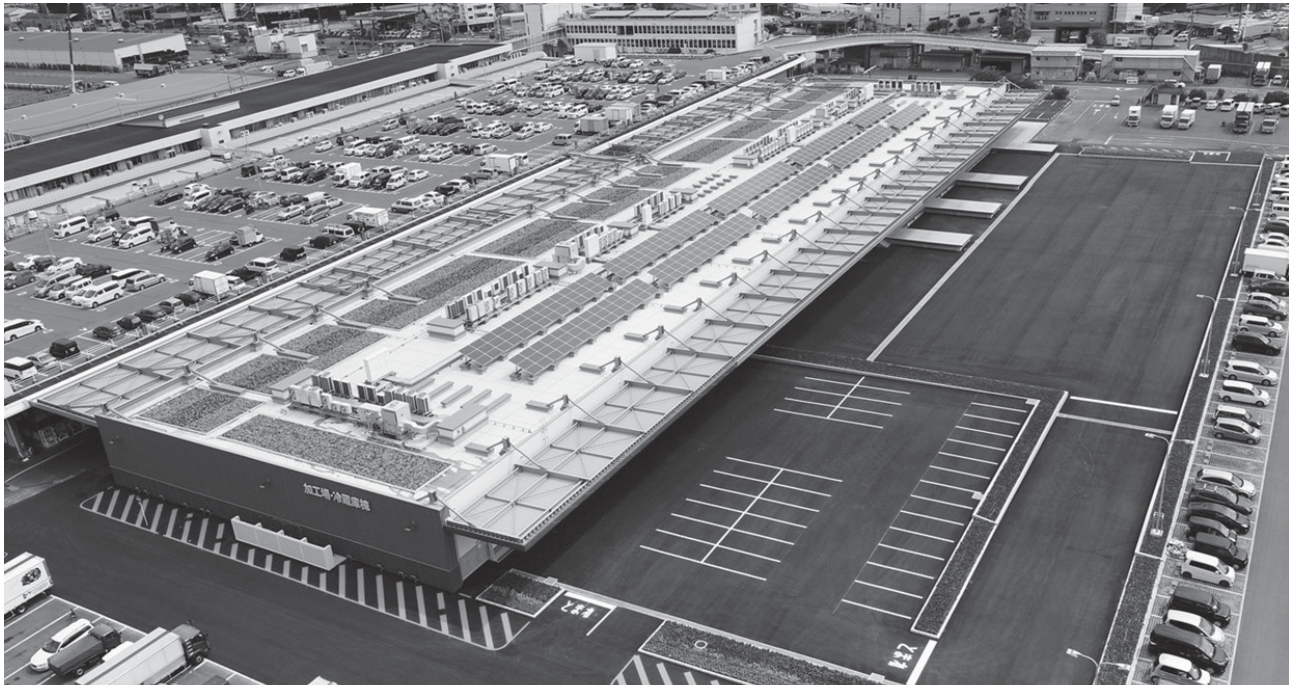
施工会社：

◇建築工事
美樹・神名特定建設工事共同企業体
(2,142,399,132 円)

◇電気設備工事
甲南電設工業 (株) (458,514,000 円)

◇機械設備工事
邦設備工業 (株) (441,636,840 円)

◇ガス設備工事
大阪ガス (株) (7,608,600 円)



建物外観（空撮）



建物外観（南東から）



建物外観（南西から）



建物外観（プラットホーム）



建物外観（庇棟）



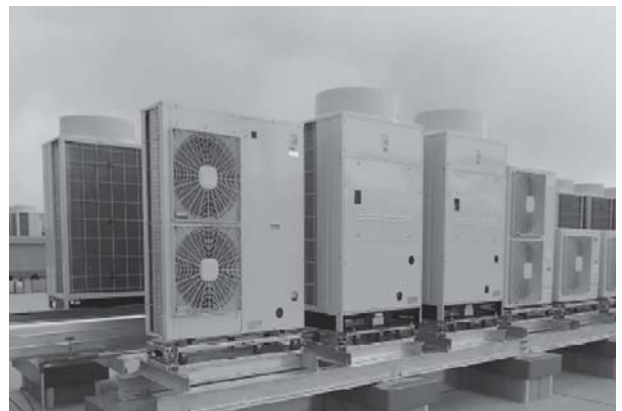
水産物部加工場（冷凍庫前室）



水産物部加工場（冷凍庫）



青果大型加工場（冷蔵庫）



空気調和設備



太陽光パネル



室外機置場・屋上緑化

リチウムイオン蓄電池システムのご提案

パナソニック（株）エコソリューションズ社

1. はじめに

蓄電池システムは、東日本大震災以降、地域での防災、企業の事業継続（BCP）について大きな関心を持つようになりました。また、2030年におけるエネルギーミックスでも地球温暖化の取組みに蓄電池システムはなくてはならないシステムとして、期待されています。

今回、提案させていただきます蓄電池システムは、リチウムイオン電池を採用したシステムであり太陽光発電システムとの組み合わせにより新時代のニーズに適合したシステムです。「もしものとき」だけでなく、「つねに」使うシステムとして期待が高まるリチウムイオン蓄電池システムをご説明させていただきます。

2. 蓄電池システムとは

太陽光発電システムとリチウムイオン蓄電池システムと連携させ使用するシステムです。リチウムイオン電池を搭載していますので、繰り返し充電・放電ができるのが特徴で、機種により若干違

いはありますが、ほとんどが期待寿命が10年を超えるシステムです。リチウムイオン電池を使用していますので、以前の鉛蓄電池と比較すると、重量・体積とも1/3になっており、省スペースでの設置が可能となっています。

当社では、家庭用・産業用とラインナップを幅広く揃えております。

	独立型	創蓄連携タイプ	
住宅 	 1 kWh 壁掛けタイプ	単相連系タイプ	
		 5.6Kwh/11.2Kwh	
非住宅 	 5Kwh スタンドアロンタイプ	単相連系タイプ	三相連系タイプ
		 5.6Kwh ~ 22.8Kwh	 15Kwh 20Kwh

三相連携タイプは、ポンプやエレベーターなど起動電力が大きい負荷を動かす場所に導入されています。また、EMS（エネルギーマネジメントシステム）と組み合わせ、電力のピークをカットする役目も担います。

太陽光発電システムと接続し、効率の良いクリーンなエネルギーシステムとしてご使用いただけます。

（注）ポンプ、エレベーターなどとの接続につきましては、機種により使用できるものとできないものがございますので、当社へご相談いただきますようお願いいたします。

3. 蓄電システムには3つのモードがあります。

① BCP のみでの使用がメインの場合

＜蓄電優先モード＞

蓄電池を平素は使わず、常に満充電状態で保存して使用します。

自治体の体育館・公民館など非常時の避難所としての用途が中心の場合に設定されてるモードです。

停電時は、太陽光発電システムと合わせて特定負荷に電気が流れます。また、昼間に太陽光で蓄電池に充電し、夜間に使用できます。従来の発電機のようにガソリンの補給なども不要なので、仮に「陸の孤島」となった場合にも太陽光で発電、充電するので安心です。また、ガソリンを使用しないためニオイもしないメリットもあります。

② 太陽光での売電収入がメインの場合

＜経済優先モード＞

蓄電池は、深夜・夜間に「充電」し、太陽光で発電した電力は、できる限り「売電」したい場合に使用するモードです。いままで個人住宅での設置で多く使用されていたモード

です。

もちろん、停電時には、太陽光で蓄電池に充電され使用できます。このモードは、平常時にも蓄電池を利用しますので、繰り返し充放電のできるリチウムイオン電池の特徴を活かした使用方法の一つです。

③ 自家消費中心（地産地消）の場合

＜環境優先モード＞

太陽光で発電した電力をできるだけ蓄電池に充電し、余った電力を売電等するモードです。

できるだけ、地産地消をすることでCO2削減にも貢献します。太陽光発電の余剰による逆潮流で電力系統への影響を軽減させ、電力の平準化にも役立ちます。

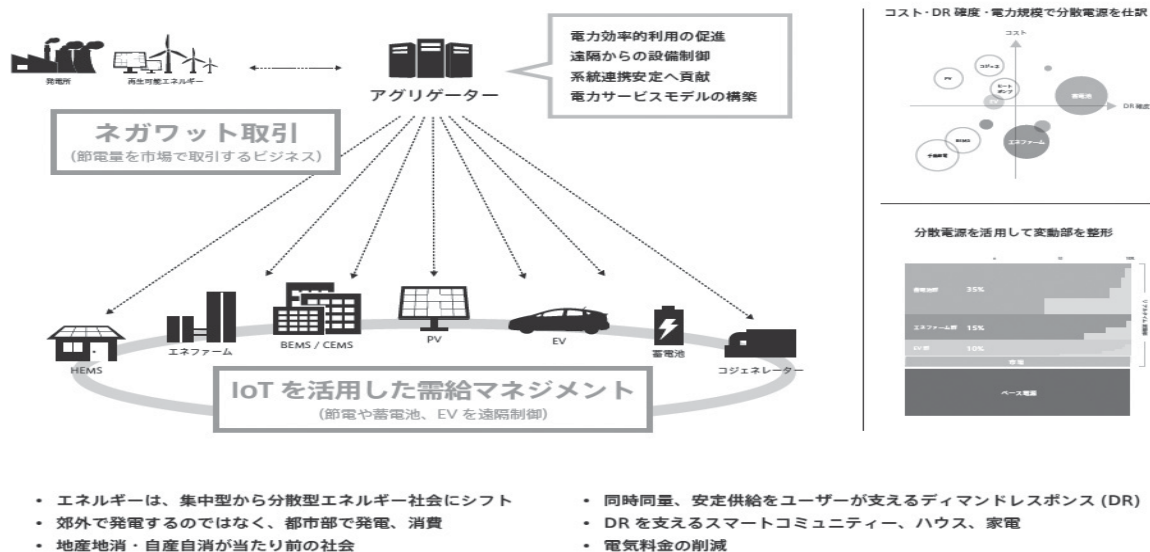
このモードは、蓄電池をフルに活用させますので、リチウムイオン電池の特徴を活かせる使用方法です。

もちろん、停電時にも他のモードと同じように使用できます。

このモードを国として推奨する方向になっており、今後さらに使用されると思われるモードです。

4. 新たに期待される使用方法（VPP）

バーチャルパワープラント：次世代の安定供給メカニズム

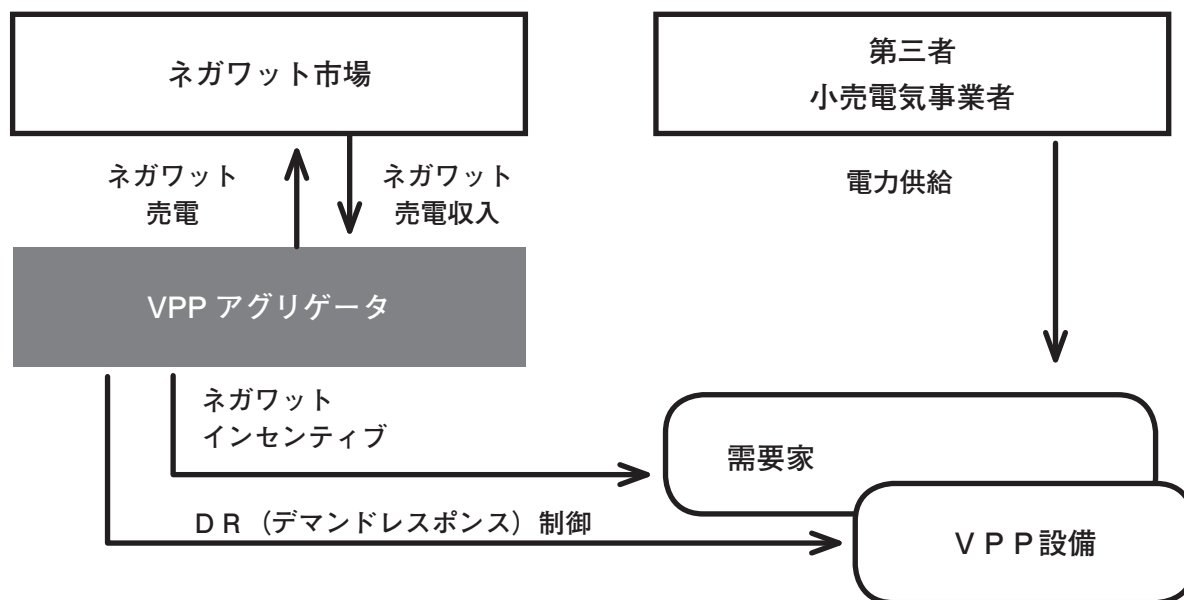


●『未来投資に向けた官民対話 (第3回)』2015年11月26日 配布資料の抜粋

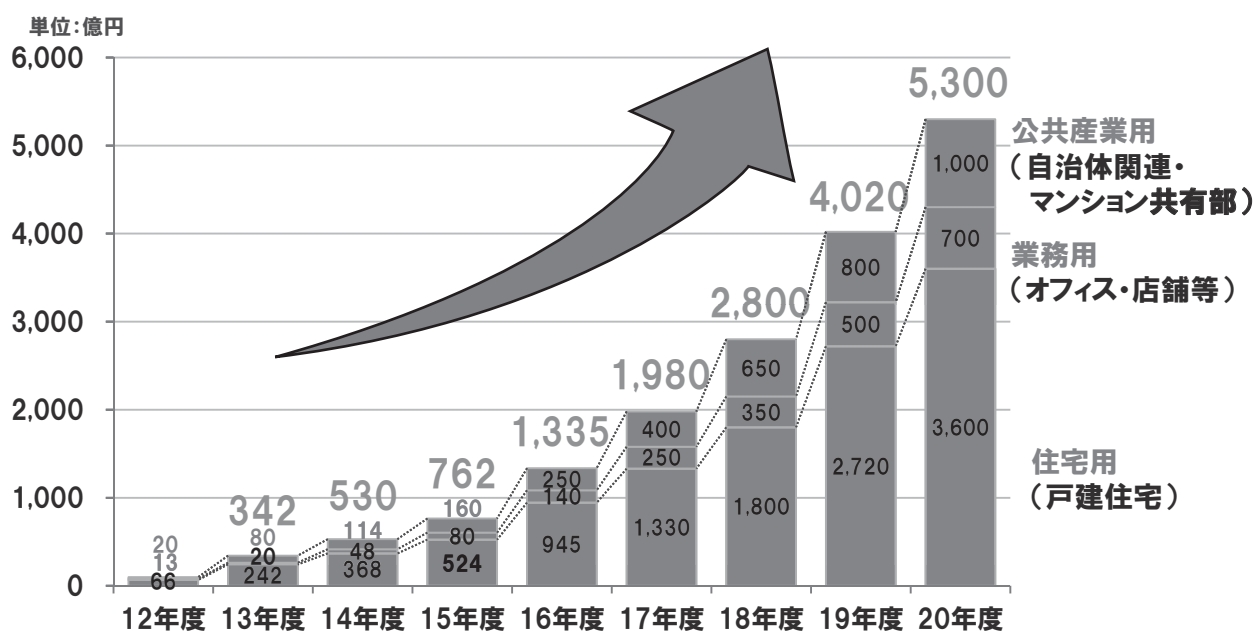
分散化して設置された蓄電池を使用して、電力系統の平準化を行うシステムの実証実験が本年度スタートしました。アグリゲーターという業態の会社と契約をし、アグリゲーターがインターネット経由で蓄電池に指示（DR: デマンドレスポンス

制御）をすると蓄電池から放電をします。

協力した加入者には、何等かのインセンティブが支払われるという新たな「ネガワット市場」が2019年から立ち上がる予定です。下記は、その一例です。



5. 蓄電池の今後の市場予測



出所：シード・プランニング『2014年版定置用蓄電池／蓄電システムの市場動向調査』より

非常時対応のみの使用から平常時使用、さらにはVPPへと用途の拡大により市場は急速に伸張していきます。

6. おわりに

いままでリチウムイオン蓄電池システムにつきまして、ご提案させていただきましたが、現在の課題は、システム価格がまだまだ高いことです。しかし、リチウムイオン電池の期待寿命も大幅に伸びており徐々に

価格も低下してきております。これから太陽光発電システムのご導入を検討されている需要家の方々には、非常時対策と今後の新ビジネス展開の期待も睨んで、ぜひ、蓄電池システムの導入を提案いただきますようよろしくお願いいたします。

第 65 回通常総会・新年名刺交換会

[第 65 回通常総会]

平成 29 年 5 月 17 日第 65 回通常総会が開催され、事業報告や収支決算などの審議や永年勤続優良従業員表彰など諸次第を執り行いました。また、引き続き、多数の来賓をお招きして総会懇親会が開かれました。



第 65 回通常総会



小山会長挨拶

- 1 開催日時 平成 29 年 5 月 17 日 (水)
16 時 00 分～16 時 50 分
- 2 開催場所 生田神社会館 3 階 菊
- 3 出席会員 136 社
(委任状提出 65 社を含む。)

4 総会進行

当協会関係物故者及び建設業関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、小山会長が開会挨拶を行い、議長選出、総会成立宣言、議事録署名人選出に続いて議事に入りました。

(小山会長挨拶)

第 65 回通常総会に県内各地からご出席をいただき、誠にありがとうございます。

会長に就任してから 1 年が経過しますが、この一年、次の目標、方針で協会の運営に努めて参りました。

まず会員の増強活動であります、会員各位から入会促進にご尽力をいただき、お陰をもち

まして会員数は平成 27 年度末と比べて 28 年度末では 8 社増、170 社となり、その内訳は、正会員 147 社、賛助会員 23 社となっております。当面の目標は 200 社としておりますので、引き続き入会促進活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に担い手確保についてであります、我々電気設備業界においてもなかなか新規採用が難しく、電気工事業に目を向けてもらえるような若者がだんだん少なくなっています。この問題については、協会も非常に危機感を持っておりまして兵庫県建設業育成魅力アップ協議会にも参画して若者の入職促進に向けた様々な活動を行っているところであります。

そして今一番力を入れておりますのは、工業系高校生のインターンシップであります。先日初めての試みとして、県高校教育研究会工業部会電気系部会の先生方との意見交換の場を設け

ました。その中では厳しい意見、要望等もありましたが、インターンシップについても今の時代に応じた形にしていく必要があるのではないか、我々自身も変わっていく必要があるのではないかと感じた次第であります。

会員各社におかれても、新しい考え方でいろいろな工夫をしながら業界の発展に今一度ご尽力を賜りたいと思っております。そのためには協会活動が業界の認知度向上、活性化につながり会員事業を下支えしていけるような役割を果たしていきたいと考えており、29年度の協会活動を積極的に進めてまいりますので、皆様方のご協力をどうかよろしくお願いいたします。

（議案審議）

報告事項として、第1号報告「平成28年度事業報告に関する件」、第2号報告「平成29年度事業計画に関する件」及び第3号報告「平成29年度収支予算に関する件」の3件の報告が行われ、続いて審議事項である第1号議案「平成28年度収支決算（案）に関する件」、第2号議案「役員選任に関する件」が審議され、いずれも満場一致で可決承認されました。

この後引き続き、平成28年度永年勤続優良従業員表彰、新入会員紹介、青年部会活動報告と会を進行し、最後に前田副会長が運営協力に対する会員への謝辞を述べ、16時50分に会を閉じました。



永年勤続優良従業員表彰

〔総会懇親会〕

午後5時から同会館4階富士において、井戸兵庫県知事、荒木副知事をはじめ兵庫県及び神戸市等幹部、関係団体代表等のご来賓をお迎えし、正会員・賛助会員あわせ総勢159名の参加のもと、第65回通常総会懇親会が開催されました。

懇親会の席上、7月2日投票の知事選挙に出馬を表明されている井戸知事に対し、会長から井戸氏を最も適任の候補者と認め推薦する旨の協会推薦状をお渡しするとともに、会員から寄せられた多数の推薦書を井戸知事に直接お渡ししました。

また、春の黄綬褒章を受章された小山会長に、前田副会長から受章お祝い金が贈呈されました。



井戸知事を推薦



井戸知事祝辞

（小山会長挨拶）

会長を拝命してから一年が経ちました。一年前にお示した三つの方針について、これまでの経過と今後の考え方をお話します。

1 点目の会員の増強につきましては、会員皆様方の地道な努力が実を結び若干の増加となっております。正会員数は平成27年度末の142社から平成28年度末には147社に、賛助会員は20社から23社に、計162社から170社になりました。目標である200社まで引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

2 点目は担い手確保の問題です。人手不足の問題は電気工事業を含む建設業だけの問題ではなく、どの産業、どの分野においても社会問題化し経営者を悩ませているのが現状です。このため我々は兵庫県建設業育成魅力アップ協議会に参画し、高校生のインターンシップ、そして高校生の新規就職にかかわることについて取り組んでいます。インターンシップには平成14年度から取り組み、多くの生徒さん方を受け入れてきました。この3月高等学校の工業系電気部会の先生方と意見交換を行い、受け入れ期間を3日から5日に増やしてほしいとの要請を受けました。日数が増えることによって抱える問題も生じますが、時代にあった形に協会としても柔軟に対応していくこととさせていただきました。地元の中小電気工事会社に就職を希望する生徒が少ない状況ですが、工業系高校の先生方との連携を深めるなど、協会として活動に本腰を入れないといけない時期に来ていると思います。

3 点目は業界の認知度向上です。どのようにすれば上手にPRができるのか難しいところがありますが、たとえば、毎年7月開催される「高

校生ものづくりコンテスト」、県内の約20校の生徒が参加され、県大会での優秀者が近畿大会、全国大会へと進んでいきます。兵庫県のレベルは高く、多くの生徒が近畿大会、全国大会へと進み、優秀な成績を取っております。このコンテストをマスコミに採りあげていただき、電気工事について多くの方々に知っていただければ、協会の認知度も高まるのではないかと思います。それ以外にも、技術講座や社会貢献活動などを計画しておりますが、県をはじめとする関係機関の皆様方のご支援、ご指導がなければ遂行できません。今年度の事業が皆様方のご支援、ご理解により立派に成功することを祈念してご挨拶とさせていただきます。

[平成29年新年名刺交換会]

- 1 開催日時 平成29年1月16日（月）
17時30分～19時00分
- 2 開催場所 生田神社会館 4階 富士
- 3 出席者数 168人

井戸兵庫県知事をはじめ、兵庫県・神戸市等関係行政機関の幹部、関係団体代表等の来賓をお招きし、平成29年新年名刺交換会が盛大に開催されました。

開会に先立ち、生田神社の巫女によるお神楽・豊栄の舞を奉納した後、小山会長挨拶、井戸知事及び松本顧問（兵庫県議会議員）の祝辞、来賓紹介、新入会員紹介、賛助会員紹介と次第を進め、高田顧問（元神戸市会議員）の乾杯の発声により和やかな懇親パーティーに入り、出席者の交流を図りました。



豊栄の舞



交流・懇親

理 事 会

当協会では、この１年間に次のとおり１０回理事会を開催し、業務の執行について審議し、決定しました。

平成２８年度第９回理事会

- １ 開催日 平成２９年２月１６日
- ２ 開催場所 協会事務局
- ３ 協議事項
 - (１) 正会員の入会について
 - (２) 地区懇談会提出資料について
 - (３) 県との意見交換会の議題について
 - (４) 兵庫県知事選挙への立候補の要請について

平成２８年度第１０回理事会

- １ 開催日 平成２９年３月１６日
- ２ 開催場所 協会事務局
- ３ 協議事項
 - (１) 県との意見交換会（３．２２開催）の提案議題について
 - (２) 平成２９年度青年部会委託事業について
 - (３) 平成２９年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - (４) 第６５回通常総会（５．１７開催）の開催次第について
 - (５) 会員への総会及び総会懇親会の事前案内について
 - (６) 来賓及び賛助会員への総会懇親会の開催案内について
 - (７) 平成２８年度永年勤続優良従業員表彰の決定について
 - (８) 平成２９年度理事会の開催日程について

平成２９年度第１回理事会

- １ 開催日 平成２９年４月２０日
- ２ 開催場所 神戸市勤労会館３０７号室
- ３ 協議事項
 - (１) 理事の辞任について

- (２) 第６５回通常総会・総会懇親会について
 - ア 総会次第及び総会運営
 - イ 総会議案書
 - ウ 監事監査報告
 - エ 総会の招集及び総会懇親会の案内
 - オ 総会懇親会次第
- (３) 第２回理事会の招集及び議案について
- (４) 平成２９年度会費の納入依頼について
- (５) 平成２９年度安全衛生推進大会の開催について
- (６) 平成２９年度インターンシップの対応について
- (７) 兵庫県知事選挙への推薦依頼について

平成２９年度第２回理事会

- １ 開催日 平成２９年５月１７日
- ２ 開催場所 生田神社社会館３階 梅の間
- ３ 協議事項
 - (１) 専務理事の選任について

平成２９年度第３回理事会

- １ 開催日 平成２９年６月１５日
- ２ 開催場所 協会事務局
- ３ 協議事項
 - (１) 正会員の入会について
 - (２) 会員増強対策の推進について
 - (３) 分離発注陳情方針及び県民局等訪問計画について
 - (４) 県との行政懇談会の開催について
 - (５) 平成２９年度安全衛生優良工事表彰受賞者の決定について
 - (６) 日電協「平成３０年度税制改正要望（案）」に対する意見について
 - (７) 平成２９年度パーティー券の購入について

平成29年度第4回理事会

- 1 開催日 平成29年7月20日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 平成30年新年名刺交換会の開催について
 - (2) 県との行政懇談会の提案議題について
 - (3) 平成30年度政府・兵庫県・神戸市予算編成に対する要望について

平成29年度第5回理事会

- 1 開催日 平成29年9月21日
- 2 開催場所 神戸市教育会館203号室
- 3 協議事項
 - (1) 正会員の入会及び退会について
 - (2) 賛助会員の入会について
 - (3) 会報NO37の発行方針について
 - (4) 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練の実施について
 - (5) 経営講演会の開催要領について
 - (6) 新生兵庫懇談会の案内について
 - (7) 協会事務局事務室の移転要請について
 - (8) 平成29年度官庁懇談会の開催について

平成29年度第6回理事

- 1 開催日 平成29年10月19日
- 2 開催場所 神戸市教育会館203号室
- 3 協議事項
 - (1) 正会員の入会について
 - (2) 会報NO37(2018.1)の発行について
 - (3) 経営講演会の開催について
 - (4) 公益財団法人兵庫県青少年本部からの協力依頼について
 - (5) 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構からの協力依頼について

平成29年度第7回理事会

- 1 開催日 平成29年11月16日
- 2 開催場所 協会事務局

3 協議事項

- (1) 平成30年新年名刺交換会の開催について
- (2) 平成30年5月第66回通常総会の開催日程について
- (3) 県との意見交換会の提案議題について
- (4) 平成30年度3委員会の事業計画(素案)について

平成29年度第8回理事会

- 1 開催日 平成29年12月21日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 平成30年新年名刺交換会の進行について
 - (2) 地区懇談会の開催について
 - (3) 平成29年度永年勤続優良従業員表彰について
 - (4) 災害対策情報伝達訓練(平成29年度第2回)の実施について
 - (5) 1級実地施工管理技術検定受験対策講習会受講者の合格率調査について



理事会の開催

委 員 会

1 総務委員会

総務委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、この1年間に9回の委員会を開催し、総会・理事会の開催、会員の入・退会、平成29年度事業計画・予算、県との行政懇談会等要望活動、地区懇談会の開催、永年勤続優良従業員表彰、会報の作成、会員増強対策などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



総務委員会の開催

2 技術・安全委員会

技術・安全委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、この1年間に7回の委員会を開催し、技術講習会、1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会、安全衛生推進大会、安全衛生優良工事表彰、災害対策緊急連絡体制の整備、こども110番の車パトロール事業、事業所における防犯責任者の設置などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



技術・安全委員会の開催

3 経営委員会

経営委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、この1年間に6回の委員会を開催し、インターンシップの受入、ものづくりコンテストへの特別審査員の派遣、県管理道路河川等公共施設愛護活動、但馬まるごと感動市への参加、経営講演会、分離発注の陳情活動、社会保険未加入対策のフォローアップ対策などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



経営委員会の開催

5 事業報告 1 (総務委員会関係)

県との行政懇談会

1 日 時 平成 29 年 7 月 31 日 (月)

10 時 25 分～11 時 55 分

2 場 所 ひょうご女性交流館 501 号会議室

3 出席者

兵庫県県土整備部

県土企画局長

成岡 英彦

住宅建築局長

奥原 崇

県土企画局総務課建設業室長

堀内 秀樹

建設業室建設業班長

大植 和人

契約管理課長

竹田 安広

契約管理課副課長

北井 伸彦

契約管理課入札制度班長

山中 貞利

契約管理課契約班長

大木 一成

技術企画課技術管理班長

三宅 広昭

技術企画課主幹 (土木技術担当)

山内 有紀

住宅建築局設備課長

古川 詞朗

設備課副課長

城嶽 芳朗

営繕課副課長兼設備課副課長

郡 光生

設備課設備技術・企画班長

小池 敏之

設備課同班主任技術専門員

難波 眞理

設備課同班主査

谷口真由美

一般社団法人兵庫県電業協会

会 長

小山 恵生

副 会 長

前田 潮

副 会 長

小坂 哲二

副 会 長

合田 吉伸

理 事 (総務委員会委員長)

大川康太郎

理 事 (経営委員会委員長)

藤井 洋平

理 事

立山 欽司

専務理事

高坂 一生

一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会

会 長

山口 敬三

副 会 長

原田 高幸

理 事 (総務委員会委員長)

橋本 白民

理 事 (技術環境委員会委員長)

平岡 秀文

理 事 (経営開発安全委員会委員長)

林 藤雄

理 事 (広報委員会委員長)

高谷 俊則

理 事 (未来ビジョン委員会委員長)

高井 豊司

専務理事

牟禮 正稔



成岡局長挨拶



懇談始まる

○ 成岡県土企画局長 開会あいさつ

本日はお忙しい中、行政懇談会にご出席いただきまして、ありがとうございます。

平素より、兵庫県電業協会、兵庫県空調衛生工業協会の皆様方、大変お世話になっております。兵庫県の県政推進とさまざまな、ボランティア的なことも含めて多大なご協力をいただいております。お礼申し上げます。

もう一つお礼申し上げたいのは、先般7月2日兵庫県知事選挙があり、協会の皆様方には選挙の啓発をお願いしていました。おかげをもちまして35年ぶりに40パーセントの投票率を超えたということです。40パーセントはまだまだ少ないと言われるかもしれませんが、努力が実り、少しでも多くの県民の皆様のご意見を聞くことができたということで、お礼申し上げたいと思います。

今日7月31日が兵庫県井戸知事4期目の最後の日で、明日から5期目のスタートということになります。選挙戦をずっと戦って帰ってこられたときにお聞きしたのが、兵庫県下ぐるっと回ってみると、やはりインフラであるとか、地方の拠点になるような施設とかまだまだ足りない、アンバランスなところがあると。こうしたことは今後の県民の皆さんの生活を向上させていくために、まだまだやっていかなければということでした。阪神・淡路大震災の後、苦しい財政状況が続いており、県民の皆さんも含めていろいろ辛抱していただいた結果、行革もなんとか先が見えてきましたので、これからまた必要なものをしっかりやっていこうということです。

そうしたときに、やはり両協会の皆様方は県政の重要なパートナーとなってまいりますので、今日もこの後、人材の確保育成の問題、より良いものを作りあげていくための仕組み、改善など様々なご意見があろうかと思います。忌憚なくお聞かせいただいて、少しでも、一歩でもより良い県政につなげていければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○ 主要事業説明

- (1) 平成29年度電業協会事業計画について、小山会長から説明を行いました。(内容省略)
- (2) 平成29年度空調衛生工業協会事業計画について、山口会長から説明を行いました。(内容省略)
- (3) 平成29年度における設備課の建設工事発注見通しについて、城嶽設備課副課長から説明が行われました。(内容省略)
- (4) 平成29年度における入札・契約制度の拡充及び建設工事の入札に係る最低制限価格等の算定式の改定等について、竹田契約管理課長から説明が行われました。(内容省略)

○ 意見交換

1 技術・社会貢献評価数値について

施工実績の取扱いについて、平成27年7月以降の入札公告分から神戸市発注工事や国土交通省発注の県域内工事の施工実績（工事成績）が反映するようになったことについては、感謝申し上げます。

しかしながら、技術・社会貢献数値について、兵庫県外郭団体における施工実績が技術点に反映していません。具体的には、兵庫県立大学の施工実績です。

兵庫県による発注工事件数が少ない中で、兵庫県外郭団体における施工実績が反映されないと、入札に参加することが大変困難になってきます。

兵庫県外郭団体における施工実績についても、技術・社会貢献数値に是非反映いただくように検討をお願いします。

回 答 契約管理課

県発注工事の入札に当たっては、一つには施工業者の技術力を適正に評価し、施工業者の技術力の向上、公共工事の品質の確保を図るとともに、不良不適格業者を排除すること、二つには地域社会の共同利益の実現活動を奨励し、県

内業者の健全育成に資することなどのために、工事成績や県政への協力等の社会貢献活動に係る入札参加資格者の取組を評価する技術・社会貢献評価数値を入札参加資格要件に設定しているところです。

兵庫県外郭団体発注の工事に係る工事成績にまで拡大することについては、各団体における工種ごとの工事規模、工事成績の評定方法やその水準、技術者の数・職種などが県発注工事と異なることから、バランスを欠くこととなり困難だと考えています。

しかしながら、県発注工事成績を有しないため、入札参加資格要件の技術・社会貢献評価数値を満たさず、これまで入札に参加できなかった県内企業について入札参加機会の拡大を図る観点から、これらの団体の工事に係る工事成績を評価できるかどうか、工事成績評定の水準を分析するなど検討したいと考えています。

なお、電気・管工事においては、昨年度も申し上げましたが、入札参加資格要件としている技術・社会貢献評価数値は、A等級が入札参加可能な契約予定金額2億5千万円以上の工事に適用している公募型一般競争入札でも60点で、一般土木工事などと比較して決して高い点数ではないと思います。

このため、技術・社会貢献評価数値の項目として、「建設労働災害防止活動」、「建設業暴力追放活動」、「県が管理する道路、河川等の公共施設への愛護活動」、「地域安全まちづくり活動」、「男女共同参画社会づくり協定締結」、「子育て応援協定締結」など比較的容易に取得できる項目がありますので、一定程度努力していただければ、入札参加資格要件を満たすことができると考えられますので、工事成績以外の項目についても、更なる取得に向けて努力をお願いしたいと思います。

工事成績は、全体で私どもが統一的に見ているので、県立大学も少し前までは県だったのというお気持ちも分かりますので、道路公社、土地開発公社、住宅供給公社、いろいろな団体がありますので、そういうところも含めて総合

的に検討したいと考えています。

2 働き方改革の推進について

(1) 発注時期の平準化と「終期(工期末)の平準化」について

「働き方改革」は国のほうでも政策を出していただいています。我々電気業界については、いわゆる若年者の入職、これが大変大きな問題で、極端な話になると人手不足が加速して、事業の継続が危ぶまれるところまでいくことを懸念しています。

その中で、発注時期の平準化と工期末の平準化ということをお願いできないかということで提案をしました。

結論的には電気工事及び設備工事についても、どうしても工期末にしわ寄せが来るもので、非常に休暇なども取りにくく、働きが夜遅くなる、長時間になるということを心配しています。

回 答 設備課

発注時期の平準化というのは、兵庫県にとっても予算や事務の平準化ということに繋がるので、大変望ましいことだと考えています。従来から設備課としても取り組んできており、引き続き取り組んでいきたいと考えています。また、この取組を進めていくことによって、終期、工期末の平準化にも繋がってくるものだと考えています。

実際、設備課としても平準化の取組は2年ぐらい前から行っています。その効果はまだすぐには出ていないかもしれませんが、今年度あるいは来年度には発注の平準化が工期の平準化になってくると考えていますので、引き続き、まず発注時期の平準化に取り組んでいきたいと考えています。

特に、太陽光発電工事については、前年度末に設計準備をして、新年度早々に取りかかることにより、ここ2年は、発注を早くすることによって工期末を2月末にするなど、単独工事については工期末もにらんだ前倒し発注に配慮しています。

ご存じのように予算、あるいは事業計画は主管課が計画し、設備課は分任を受けて執行するという県の仕組みがあるので、設備課だけで前倒し発

注しようとか、工期の最後をいつにしようというのは、なかなか決めることが難しい状況にはありますが、電業協会、空調衛生工業協会のお声も受けて、機会あるごとに主管課には要望して、その声を届けていきたいと考えています。

(2) 週休2日制のモデル試行について

週休2日制の問題ですが、各業種が多くありすぎて、なかなか進まないということです。挨拶で会長が申し上げたように、ある県では第2土曜日を現場に入らない、建築業者も内装業者も電気・設備も皆休むということをされているところがあると聞いています。こういうことが県でもできるのかどうかです。また、我々も実施した後どういう状況だったか、どこかにしわ寄せがなかったか、というようなことも聞いていくつもりですが、そのあたりについてご意見をいただけたらと思います。

回 答 技術企画課

私ども一般土木工事を担当している部署ですが、平成26年度より週休2日モデル工事の試行を実施しています。今年度から、原則すべての工事について、受注者の手上げ方式で週休2日制について推進しているところで、受注者へのインセンティブとして、休日の取得率に応じて成績評定に加点をしています。

少し説明させていただくと、4週8休の考え方に基づいて工期設定しており、日曜日は皆さん休まれているだろう、8分の4は休まれているだろうということで、8分の5になった場合、工期のうちの60パーセント以上土日を休まれていたという場合1点、8分の6の場合、75パーセント以上土日休まれていた場合は2点、8分の7、85パーセント以上休まれた場合は3点ということで、工事成績の加点評価を行っているところです。これについて、達成できなかったからといって罰則規定もなく、手上げ方式ですので、工事によって、うちはやってみようと、挑戦していただける場合は取り組んでいただくということで考えています。

26年度から試行をしています、業者の感想と

か意見をお聞きしているところですが、「休暇は嬉しいが、現場は休んでいるけれども内業でつぶれている」とか、「作業員については縛ってないので別の現場に行かれている」というようなこともあるようです。土木工事ですので、冬の天候の悪いとき雪寒地域であるとか、平日に作業ができない場合もあるということで、「工期を守ろうとすると土日の連続取得は難しい」という声もお聞きしていますので、今年度の結果を見ながら、試行については見直しも検討しながら継続的に続けていきたいと考えています。

回 答 設備課

週休2日制の導入は建設業に若者を呼び寄せる動機付けになるということで、働き方改革という中の重要なテーマであるということは認識しています。設備課として、休日施工という規定に関して、従来から公共工事の標準仕様書に基づき電気・機械設備両方ともですが、一般共通事項の中に「行政機関の休日に関する法律に定める行政機関の休日には工事の施工を行わない」という大前提があります。ここは我々も基本としていますので、週休2日制を現場で実施することについて制限を加えているわけではないという認識は従来から持っています。

ただ、前田副会長からもありましたとおり、営繕工事に関しては、建築、機械、電気の3業種が一体となって進めていくという作業内容になっているので、なかなか電気だけ、機械だけという実施が難しいという状況は皆様ご存じかとは思いますが、設備課としては、働き方改革という中でも重要なテーマと認識しているので、建築を管轄する営繕課との調整を引き続き図っていきたいと考えています。

ちなみに国土交通省の状況ですが、特に近畿地整に問い合わせたところ、現在、営繕工事においてはまだ試行にも至っていないという状況は聞いていますが、引き続き国の動向についても注視していきたいと考えています。

先ほども申しましたが、設備課が発注する単独設備工事では、太陽光発電工事が主なものですが、

そういう工事においては、その現場ごとに工程を組んで、週休2日という取組は可能だと考えていますので、受注者の皆さんの積極的な取組を期待するところです。

3 若年入職者の確保・育成について

空調衛生工事業界は、長年の公共投資削減に伴う受注競争激化によって、極めて厳しい経営環境におかれ、各企業においては、経費の節減など経営の合理化に取り組んできました。

一方、週休2日制が確立されていないなどといった職場環境が敬遠されるなど、若年入職者が減少するとともに、就業者の高齢化が進み、技能者・技術者の不足が顕在化しています。

空調衛生工事業界が引き続き健全に発展していくためには、将来を担う人材確保と技術・技能の承継は必要不可欠であり、従事者の処遇改善や職場環境整備に取り組む必要があります。

そのようなことから、当協会は、兵庫県建設業育成魅力アップ協議会や、兵庫県建設産業担い手の確保・育成地域連携ネットワーク会議に参画し、教諭・生徒向けの現場見学会の開催や建設業魅力説明会への参画など、若年者等の設備業界への入職促進活動に積極的に取り組んでいるところです。

今年度は、兵庫県等の支援を得て昨年作成した学生向けの業界紹介パンフレット及び映像資料を活用して、高校生をはじめとする若年層に設備業界への理解を深めてもらい、積極的に入職促進を図るとともに、三田の建設技能研修センターが11月1日から12月8日に開催する建設労働者緊急育成支援事業、これは厚生労働省が補助金を出して支援してくれる事業ですが、空調・衛生基礎コースについて、履修者が就職できるように同センターと連携を進めていきたいと考えているので、引き続きのご理解とご支援をお願いしたいということです。

厚生労働省が補助金を出し、建設業振興基金が請け負い、全国各地でそういう取組を行っていますが、全国的に空調・衛生のコースがないということで、今回は特にポイントを当ててい

ただき、補助金を活用させていただくチャンスが巡ってきています。ただ、生徒を今から集めなければならないのと、1か月、26日間履修のカリキュラムですが、10名限定です。通いと宿泊を選べるタイプになっていますが、生徒を全国から集めるという条件、男女差別化はできない、年齢の制限も思い切ってはできないという部分があり、地域的な課題も山積しているのと、一番は生徒の質になってきます。ここで大きく明暗が分かれてしまうと思っていますが、そういう条件をつけられない初めての取組を協会としてはやっていますので、そういった部分で支援をいただければというお願いです。

回 答 建設業室

本県では、兵庫県空調衛生工業協会、兵庫県電業協会など建設業者団体、行政等で構成する兵庫県建設業育成魅力アップ協議会を設置しています。この場では、小山会長、山口会長からも貴重なご意見をいただいています。ありがとうございます。建設業者団体による工業高校生のインターンシップの実施や技術者・技能者の活躍ぶりを新聞紙上で紹介したりしています。

昨年度は、定時制高校生や29歳以下の若年未就業者等を期間雇用する建設企業への補助制度、工業高校生向けの2級土木・建築施工管理技士学科試験の講習会、小中学生向けの建設業の体験イベントを開催する建設業者団体への支援など新たな取組を実施したところです。

今年度はこれに加え、普通科の高校生に対する建設業魅力説明会や定時制高校生と建設企業との意見交換会、これについても両団体の会員の方にご協力いただいています。こういったものを実施し、さらに入職促進に努めているところです。

先ほどお話のあった三田建設技能研修センターで開催される空調・衛生基礎コースの参加者の募集については、私ども広報関係でご協力させていただきたいと思っています。

また、教諭向け現場見学会などの空調衛生工業協会が実施する入職促進事業についても、引き続き連携して取り組みたいと思っています。引き続

き建設業育成魅力アップ協議会の事業に一層のご協力をお願いします。

4 太陽光発電所に対する今後の見通しについて

再生可能エネルギー固定価格買取制度が平成24年に導入され、一時はミニバブルの様相を呈した太陽光発電でしたが、その後、買取価格の引き下げが続き、一時の勢いは感じられなくなっています。

また、節電意識の高まるなか、一部原子力発電所の再稼働などもあり、需要が高まる夏場においても電力に余裕がある状況であり、太陽光発電に参入した企業の撤退や倒産といった報道もされています。

兵庫県においては、県営住宅、学校、病院などの新設の施設に小規模の太陽光発電設備を盛り込まれていますが、県の地域創生事業「再エネ発掘プロジェクト事業」の内容から察すると、小水力発電や小規模バイオマス発電に舵取りをされているようにも思えます。

この制度というのは民主党政権で始まりましたが、当時、震災後の原発の問題、脱原発という問題というか賛否があり、そんな中、政権が代わり、国や電力会社にとっては原発の再稼働という方向を目指すというふうに感じていますが、太陽光を含める再生可能エネルギーというのは、我々にとっては疎んじられているような気がします。そんな中、県では、今後の大規模な太陽光発電所についてどのようにお考えなのかをご教示いただきたいと思います。数年前には、企業庁においてはメガソーラーという案件も何件ありました。最近お聞きしていないので、そのへんのところいかがなものかと思ひまして。

回 答 設備課（教育委員会財務課、
農政環境部温暖化対策課）

[教育委員会財務課関係]

県立学校における太陽光発電設備につきましては、平成7年度、舞子高校に設置して以降、順次

整備を進めています。今年度は県立高等学校11校に整備することとしています。来年度以降も、未整備の学校への導入を進めるとともに、適切な維持管理に努めてまいります。

[農政環境部温暖化対策課関係]

再生エネルギーについては、小水力、バイオマスなどの地域に眠る未利用エネルギーの活用を目指すとともに、既に一定の利用がある太陽光発電のさらなる導入拡大を図るため、普及啓発や経済的支援を引き続き行い、今後も大規模小規模バランスの取れた再生可能エネルギーの導入を促進していきます。

[設備課関係]

今後の見通しということに関して、まず、県立高校の太陽光発電設備に関しては、今年度11校発注予定です。既に設計もまとめて、順次発注をするという段階になっています。11校を今年度完成しますと、県立高校155校程度ありますが、進捗率は整備率からすると、今年度末で88.4パーセントということになります。具体にあと残りどのくらいかということ、18校が来年度以降となります。教育委員会に確認しますと、来年度も10校は発注、整備の予算を要求しているということは聞いていますので、来年10校、再来年あたりで順調に予算が付いて進めば、100パーセント整備という目標達成になると聞いています。県立高校については、その先というのは聞いていませんので、今後県立高校に対してどう取り組むのかは、教育委員会で将来構想を検討しているところです。

県有施設一般につきましては、これも主管課との協議というよりも予算化が一番大きいのですが、温暖化対策課が環境の主管課になるのですが、兵庫県地球温暖化対策推進計画というのを今、第3次として実施していますが、その中に「県有施設については、率先して太陽光発電設備及び再生可能エネルギーの導入を図っていく」という姿勢が明記されています。その「太陽光発電設備の導入」という文言に沿って、設備課としても、県有施設の整備においては、引き続き太陽光発電設備の導

入あるいは設置に努めようとしているところです。

5 施工管理のポイント研修会について

空調衛生工事業界では、若年入職者が減少するとともに、技能者・技術者をはじめ就業者の高齢化や人材不足が顕在化・深刻化しています。これは電業協会も同じだと思いますが、空調衛生工事業界が引き続き健全に発展していくためには、将来を担う人材確保と技術・技能の継承は必要不可欠です。その中で、当協会では、今年度、技術環境委員会において、施工管理のポイント研修会の開催を秋に計画しています。まず、新しい入職者の方もそうですし、今、現場で働いていただいている技術者の方のさらなる技術の向上を目指したいと思っています。

つきましては、当該研修会が充実したものになるよう、設備課のご助言、ご支援をお願いできたらと思っています。また、特に以前も講習等をしていただいたことがあるのですが、実際、現場で最終的に工事の成績がつきますが、成績というものはその仕事上において必要な工事がなされているかが点数になって現れているものだと思いますし、工事の中で、今の状況の中で特にこういったものが抜けている、こういうものをもっと注意していきなさいよとかいうことを指導いただけたらなと思っています。

回 答 設備課

設備課でも、県の電気職・機械職の採用数の増がなかなか見込めない中、将来を担う人材の育成とか技術の継承は大変重要な問題と認識し、課内でも、毎年、若手なり新任職員の研修を実施しているところです。

設備業界においても若年入職者が減少する中、いろいろな取組をされている中で、先ほどのご提案にもある施工管理のポイント研修会という計画、取組は大変有用なことだと思いますので、設備課としても可能な範囲で、先ほど平岡理事もおっしゃったように、たとえば工事監理のポイントについてとか、テーマをうかがえれば、それに適した職員、あるいは設備課で対応できなければ他の

所属に頼むなどということも考えられますので、有用な研修になるようできる限り協力させていただきたいと思っています。

6 積算内訳書の電子データによる提出と受領証の交付について

神戸市などでは電子データによる提出が認められておりますが、県では、地方機関など一部を除いて、郵送又は持参とされています。

情報のやり取りにおいて電子化が一般的になっている状況ですので、県の本庁などにおいても電子データの添付による提出を認めていただくようお願いします。

また、書類を提出した際の、受領いただいたことを証する書面の交付についてもお願いしたいと思います。

回 答 契約管理課

入札時に提出を義務付けている工事費内訳書については、契約管理課で入札公告を行っている工事については、一部のものを除いて、持参又は郵送でお願いしているところです。先ほどご説明しましたが、入札書の受付時間の繰上げに伴って工事費内訳書の受付についても繰り上げる必要がありますので、現在、電子データの添付による提出の可否について検討中です。

特に、大きな影響や問題、一番問題になるのはデータ容量の制限ですが、それについてクリアできれば、本年度の下期から、県民局・県民センターで行っている一般土木工事の入札と同様に、電子入札システムにおいて、工事費内訳書の電子ファイルを入札書の「内訳書」欄に添付して送信する方法による提出を認めたいと考えています。

二つ目の書類提出時の受領を証する書面の交付は、今年の3月の意見交換会で空調衛生工業協会からもご提案がありました。持参又は郵送により工事費内訳書の提出があった場合の受領書の交付については、工事費内訳書の表紙に受付印を押し、その写しを交付する、又は、2部持って来ていただいた場合には、お返しするほうの副本に受付印を押すことによって、工事費内訳書の受領を証す

ることにしたいと考えています。

○ その他

設備課

入札用設計図書の積算内訳書 PDF のテキストデータ化の提供ということが、電業協会からは 26 年度、空調衛生工業協会からは 28 年度にご要望があったところです。設備課としても十分検討してきています。課内の作業手順、変換の手順や、一番ネックだった課内のチェック態勢を今まで検証してきました。

その結果、先ほどの内訳書のデータ送信化の時期と合わせて、このテキストデータ付き PDF の金抜き内訳書の提供を実施したいと考えています。契約管理課と歩調を合わせて本年度下期から実施できればと考えています。

電業協会

働き方改革で、長野県が、ちょっと斬新なアイデアを出されていますので紹介します。「長野県内の 24 の建設関係団体で組織する長野県建設産業団体連合会は、7 月、県内の建設現場で第 2 土曜日を一齐に休日とする取組、プレミアムサタデーをスタートさせる。」こういう内容です。本取組は県建築部の部長が 4 月に長野県建設業協会に対して提案したものという形になっているわけです。県のほうも、こういった形で建設業全体に広げていただいたら、働き方改革が一步も二歩も前進するのではないかって思って提案するのですが、正式な回答は今いただかなくて結構ですが、他県ではこういう取組があるということで紹介させていただきました。

電業協会

工期末の平準化というお願いをさせていただいたのですが、3 月末が終わって同業者、特に神戸市の業者と話をした中で、3 月末どうだったかと。数社が「手が全然集まらなかった」というのが実態です。最近、工期の設定がどうしても、建築業も職人さんが少し足りない状態ですので、ここの現場やるぞといったらざーっと入ってきて、ぱっ

ぱっとやって次また逃げていくということがうちの現場でもあったのですが、そういうときは電気業も追いかけていく状況で、どうしてもしわ寄せになり遅くまで働く。特に 3 月末というのは通常でも手が足りない中で。どうも、輻輳する 3 月かなと思いますので、そこを少しでも、3 月末に重なる仕事が多いので、働く者からすると 4 月 5 月に持って行っていただけたらという思いがあります。

先ほど土木の取組で 1 点、2 点、3 点を加算するというところをお聞きしましたが、試行の中でどういうパターンが一番多かったのかを教えていただけたら。

回 答 技術企画課

26 年度からモデル工事を実施しており、これまでは指定する形でしたが、今年度から希望型という形で、手上げ方式でインセンティブを与えるとというのは今年度からで、対象工事はできるだけ多くということで、原則すべてという形にしていますが、業者の皆さんがどれだけ手を上げてどれだけ達成しているかというのは今年度の集計ということで、また改めてご報告させていただければと思っています。

ちなみに 28 年度は、だいたい約 9 割ぐらい、前までは土日に限定しておらず水曜日などでも良かったのですが、週休 2 日の確保は達成できていました。(工事) 指定していましたので、工期に余裕があるような工事を選んでいたというところもあるかと思いますが。

設備課

昨年度、電業協会からご提案があったデジタル工事写真の電子小黒板の対応についてですが、設備課としても真摯に受けて、国なりの方向性も検討した結果、現在、特記仕様書の 8 月中の改訂に盛り込む予定としています。図面に添付している特記仕様書にデジタル工事写真の小黒板情報電子化を採用可能にするという改訂です。早ければ 9 月以降の発注物件においては、改訂後の特記仕様書を適用していこうと計画しています。

ただし、すべて電子化という意味ではありません。従来のデジタル写真がそうですが、看板なり白板の使用というのは残していますが、工事現場ごとに担当者の事前承諾ということで協議の上、デジタル工事写真の小黒板も可能とするという形で取り組んでみようとしています。正直、設備課も実績がないものですから、逆に実績のある会社のノウハウを参考にして、電子化を進めていけるよう環境整備をしようというところです。

○ 奥原住宅建築局長 閉会挨拶

本日は、両協会の皆様の切実なお声を聞かせていただきました。特に次世代を担う技術者の育成・確保、それから若年世代の入職促進が大きな課題であることを改めて痛感したところです。

その意味でも、本日議題として取り上げていただいた働き方改革、それから次世代への技術・技能の継承のための研修強化などについて、様々な課題もありますが、国等の動向も引き続き注視しながら検討してまいりたいと考えています。

昨年、熊本地震が発生して、先般も鹿児島県のほうで大きな地震がありましたが、建物や設備の耐震化等の安全対策について、一層進めなければならないという状況です。

一方、本県では、公共施設の老朽化対策、それ

から新たなニーズに合わせた機能の見直し等を計画的に行うための兵庫県公共施設等総合管理計画を策定したところです。この計画に基づき、たとえば今年度から、先ほど発注見通しのほうでご紹介しましたが、県立学校の長寿命化対策工事にも着手、それから計画修繕や改修、トイレの洋式化といった環境整備を進めていくこととしています。

今後とも、県としてできる限り長寿命化対策事業の計画的な推進に努めていきたいと考えているところですので、引き続きご理解とご協力をお願いしたいと思っています。

なお、例年同様、今後も意見交換会等の開催をさせていただきたいと考えていますので、引き続き忌憚のないご意見をいただければ幸いです。



会場の様子



三菱ならではの 技術と機能



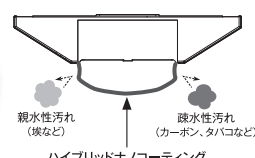
※1 40形 明るさタイプ5,200lm 省電力タイプ 昼白色 直付形 逆富士タイプ150幅、230幅、トラフタイプ、埋込形220幅 Cチャンネル回避形
※2 集光タイプ、クリアカット、防雨・防湿、耐塩タイプを除く

三菱電機住環境システムズ株式会社
 関西支社 商品本部 電材住設家電商品部 TEL.06-6338-8091

家庭から宇宙まで、エコチェンジ 

高効率

192.4lm/W ※1



ハイブリッドナノコーティング

「ハイブリッドナノコーティング」
 ライトユニットの表面に、親水性の汚れを防ぐフッ素粒子と、疎水性の汚れを防ぐ親水性薄膜をナノレベルで配合。

MY LEDライトユニット形
 ベースライト
シリーズ

あしたを、
暮らしやすく。


三菱電機照明株式会社

三菱LED My

検索 

地 区 懇 談 会

会長、副会長など協会役員出席の下、協会を取り巻く環境や運営方針を説明し、会員から直接協会運営に対する意見・要望をいただくとともに、会員間の交流を図るため、平成29年2月から3月にかけて県下各地区で懇談会が開催されました。

懇談会では、事務局から①協会再生計画及び協

会事業の推進状況②行政懇談会等県への要望活動③平成29年度の事業展開④会員増強対策⑤兵庫県の入札・契約制度⑥若年者の入職促進対策について説明を行い、協会運営に対する意見、要望について意見交換を行いました。

それぞれの開催状況は次のとおりです。

地区名	開催日時	開催場所	出 席	出席役員等
神 戸 (県外本店を含む)	平成 29 年 3 月 17 日 (金)	神戸市男女共同参画センター	15	会長、合田副会長、専務理事
阪神南・北	平成 29 年 2 月 21 日 (火)	ホテル「ホップイン」アミニング	9	会長、小坂副会長、専務理事
東・中・西播磨	平成 29 年 3 月 8 日 (水)	姫路商工会議所内清交倶楽部	21	会長、前田副会長、専務理事
北播磨	平成 29 年 3 月 13 日 (月)	酒道場	8	会長、専務理事
但 馬	平成 29 年 3 月 3 日 (金)	白菱電気設備(株)会議室	6	会長、専務理事
丹 波	平成 29 年 3 月 14 日 (火)	丹波技能訓練センター	3	会長、専務理事
淡 路	平成 29 年 3 月 8 日 (水)	(株)谷電気会議室	3	



神戸地区懇談会



阪神南・北地区懇談会



東・中・西播磨地区懇談会



北播磨地区懇談会



但馬地区懇談会



丹波地区懇談会



淡路地区懇談会

行政機関への協会PR活動

当協会活動を行政機関に周知するため、協会幹部や地区会員が県民局・県民センター等を訪問し、情報交換を行いながら協会活動のPRを行っています。

平成29年8月に阪神南県民センターを訪問し、特に県行政と関連の深い次の項目をはじめ分離発注などについて、行政機関幹部の理解を求めました。

- ① 県との防災協定の締結に基づく県有施設機能復旧対策応援業務
- ② 県管理道路河川等愛護活動やインターンシップの受け入れ、こども110番の車パトロール事業及び事業所防犯責任者の設置など社会貢献活動実施状況の報告
- ③ 分離発注の推進

訪問日	県民局・県民センター応対者	協会側訪問者
平成29年8月2日	岡田阪神南県民センター長 松本西宮土木事務所長	小山会長、小坂副会長 専務理事



阪神南県民センター訪問（平成29年8月）



さらに安心・安全な暮らしの中に。

本社 事務所 〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町1-14 キューブ川崎 産業電線営業部 ☎(044)223-0540

関西支店 中部支店 北海道支店 東北支店 中国支店 九州支店

昭和電線ケーブルシステム株式会社 www.swcc.co.jp/

永年勤続優良従業員表彰

永年勤続優良従業員表彰は、会員企業に永年にわたり勤務され、勤務成績良好で他の模範となる方を対象に表彰する制度です。

表彰の対象者は、当協会の会員企業に勤務する方（事業主及び家族を除く。）で次の3つの条件を満たす方です。

- ① 勤務成績良好で、他の模範と認められる者
- ② 平成29年1月1日現在において、満45歳以上で、かつ、会員企業に25年以上継続して勤務する者
- ③ 正社員又は週30時間以上勤務の非常勤の従業員

各会員から推薦のあった候補者を選考委員会及び理事会で厳正に審査の結果、次の6名の方を平成28年度受賞者として決定し、平成29年5月17日（水）第65回通常総会時に小山会長から表彰状と記念品が授与されました。

（受賞者）

岡澤寿和（尼崎電機株式会社）、木村敏彦（ミナト電気工事株式会社）、坂根茂樹（株式会社北山工商）、松本 正（藤井電機株式会社）、山本信昭（西部電工株式会社）、渡辺孝則（福崎電業株式会社）の各氏



表彰式



株式会社三和電気商会

本社

〒673-1424
兵庫県加東市中古瀬35-1
TEL.0795-42-2059 FAX.0795-42-2057
E-mail: nds@sanwaden.mewnet.or.jp

加古川営業所

〒675-0038
兵庫県加古川市加古川町木村705-1
TEL.079-426-2059 FAX.079-426-2322
E-mail: kako-sanwa@fuga.ocn.ne.jp

姫路営業所

〒671-2222
兵庫県姫路市青山5丁目7-7
TEL.079-268-2059 FAX.079-268-2057
E-mail: sakanishi@sanwaden.mewnet.or.jp

6 事業報告 2 (技術・安全委員会関係)

技術講習会

次代の電気設備業界の中核を担う人材を育成するため、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した技術講習会を計画的に開催しています。

平成29年2月は、日頃協会活動にご支援頂いている賛助会員と連携し、また8月には(一社)日本電設工業協会の人材育成支援事業を活用して2コースを実施しました。

[平成29年2月講習会]

パナソニック株式会社エコソリューションズ社と連携し、「エネルギーマネジメントソリューション(Emanage)について」をテーマに、大阪ビジネスパークツイン21内の同社ショールーム「Professional BOX osaka」において、平成29年2月21日(火)に開催しました。

この講習会は、クラウドサービスによって照明等の電力使用を問題発見から運用、設備改善まで継続的にフォローし、省エネを目指すエネルギーマネジメントシステムについて研修することをねらいに企画され、会員会社の社長を中心に施設営業担当の幹部社員など20名の参加がありました。

講師は、同社の西部テクニカル営業推進部及び照明商品営業部の二人の課長にお務めいただき、「EMS(エネマネ)」の必要性、それを具現化していく仕組み、制御機器類、導入事例などの講義に加え、エネルギー使用合理化等事業者支援事業など国の政策動向、予算措置状況について紹介いただきました。

また、講義に先立ち、ショールームを参加者全員で見学し、照明機器等の製品群、それら機器を結ぶエネルギーマネジメントシステムのモデル、或いは照明空間比較展示などの案内を受け、会員企業が今後の営業活動、事業機会を考えていく上で大いに参考となる講習会となりました。



ショールームの見学



講義の様子

株式会社

SDS

姫路支店

〒672-8071 姫路市飾磨区構4丁目216
TEL(079)235-7555 FAX(079)234-3675
URL:<http://www.swcc.co.jp/sdt/>

本社 〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町1番14
キューブ川崎2階
TEL(044)230-0820 FAX(044)230-0830

[平成29年8月講習会]

日本電設工業協会から講師の派遣を受け、「新人教育－電気設備」をテーマに平成29年8月24日（木）神戸市教育会館で開催しました。

講師は、株式会社きんでん技術本部技術統括部や同社神戸支店品質保証チームの第一線で活躍さ

れている2人の方にお務めいただき、電気設備概論など17の項目に分けて講義が進められました。

会員企業から参加のあった41名の受講者にとって、技術者の業務の基礎となる設計、積算、施工に関する基本的な知識や業務に不可欠な法令などについて幅広く学べる機会となりました。



委員長あいさつ



講義始まる

【あんしん】

「損害保険」「生命保険」を通して「安心」をお届けします。

損害保険

【あいおいニッセイ同和損害保険株式会社】【朝日火災海上保険株式会社】【AIG損害保険株式会社】
【CHUBB損害保険株式会社】【損害保険ジャパン日本興亜株式会社】【東京海上日動火災保険株式会社】
【富士火災海上保険株式会社】【三井住友海上火災保険株式会社】

生命保険

【Aflac（アメリカンファミリー生命保険株式会社）】【FWD 富士生命保険株式会社】【エヌエヌ生命保険株式会社】
【オリックス生命保険株式会社】【損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社】【大同生命保険株式会社】
【東京海上日動あんしん生命保険株式会社】【メットライフ生命保険株式会社】

株式会社ベストインシュアランス

〒650-0033

兵庫県神戸市中央区江戸町 94-2 ファーストプレイスユニオンビル 4F

TEL : 078-332-7171 FAX : 078-332-6887

平成29年度1級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会



委員長あいさつ（実地）



講習の様子（実地）

近年、建設工事の施工技術の高度化、専門化、多様化が一段と進展してきており、建設工事の円滑な施工と工事完成品の質的水準の確保を図る上で、施工管理技術の重要性がますます増大しています。

この様な状況に対応して、国土交通省は、建設工事に従事する者の技術力の向上を図るため、建設業法第27条に基づく技術検定を実施しています。合格率の低いこの検定試験に対応するため、

当協会では11年前から1級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会を実施しています。今年も従業員の皆さんが参加し易いよう、下表のとおり土曜日及び日曜日に開催し、受験対策を支援しました。

なお今回も、会員外に開放し、兵庫県電気工事工業組合組合員企業からも参加がありました。開催状況は次のとおりです。

（学科）

講 習 日		内 容	場 所	人 員	講 師
第 1 回	4 月 2 日（日）	開講式、オリエンテーション 電気理論、電気機器	兵庫県中央労 働センター 視聴覚室	1 5 名 (内会員 1 4 名)	パナソニックエ コソリューションズ創研(株) 湯川 正氏 河野幸一郎氏
第 2 回	4 月 8 日（土）	構内電力設備			
第 3 回	4 月 1 5 日（土）	発電変電設備、送配電設備 土木・建築関連構内通信設備			
第 4 回	4 月 2 2 日（土）	構内通信設備、機械関連、建設 関連法、消防・防災設備			
第 5 回	4 月 2 9 日（土）	消防・防災設備、施行計画、工 程管理、品質管理、安全管理			
第 6 回	4 月 3 0 日（日）	電気関連法、労働関連法、その 他関連法、終講式			

(実地)

講 習 日		内 容	場 所	人 員	講 師
第1回	9月 2日 (土)	試験傾向、用語解説、工程表解説 記述問題 (解説と注意点)	神戸市教育 会館 203号室	7名 (内会員 6名)	学科に同じ
第2回	9月 9日 (土)	記述問題添削 (安全・工程・品質管理)			

講義はいずれも午前9時から午後5時まで



講義の様子 (学科)



小林電工株式会社

本 社 | 〒670-0056 姫路市東今宿3丁目10番17号
TEL (079) 293-1230 (代) FAX (079) 292-8381

本社営業所
TEL (079) 293-1122 (代)
FAX (079) 293-7483

S.K.I.P
TEL (079) 293-1172 (代)
FAX (079) 293-7483

神崎営業所
TEL (0790) 23-1212 (代)
FAX (0790) 23-1181

西はりま営業所
TEL (0791) 62-9511 (代)
FAX (0791) 62-9512

加古川営業所
TEL (079) 425-8888 (代)
FAX (079) 425-3444

姫路営業所
TEL (079) 231-5155 (代)
FAX (079) 231-5177

津山営業所
TEL (0868) 28-9515 (代)
FAX (0868) 28-9516

北はりま営業所
TEL (0795) 48-1101 (代)
FAX (0795) 48-1401

デンザイ・デボ
TEL (0791) 62-9532 (代)
FAX (0791) 62-9539

岡山営業所
TEL (086) 212-1130 (代)
FAX (086) 212-1150

倉敷営業所
TEL (086) 465-5553 (代)
FAX (086) 465-5557

広島営業所
TEL (082) 238-0071 (代)
FAX (082) 238-0072

Keeps, Going & Going. 一歩先行く発信力。感謝の気持ちをこめて全力でお手伝いします。

<http://www.k-denko.co.jp>

平成29年度安全衛生推進大会の開催



小山会長挨拶



会場風景

平成29年7月26日（水）午後2時から兵庫県農業共済会館7階大会議室において、平成29年度安全衛生推進大会が会員119名の参加のもと、盛大に開催されました。

この大会は、会員の安全活動を強力に推進し、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定

着を図るため毎年実施しているものです。

まず当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、小山会長の挨拶に続いてご来賓の兵庫労働局労働基準部山本安全課長及び兵庫県県土整備部住宅建築局古川設備課長からご祝辞を頂戴しました。



兵庫労働局山本課長 挨拶



兵庫県古川課長 挨拶

続いて、栗原技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり、表彰式に移りました。表彰は、国・県・市等から直接受注し、平成28年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを対象として、13名の現場代理人に小山会長から表彰状及び記念品が授与されました。

引き続き、出席者を代表して杉本電気工事株式会社の西村淳氏が安全宣言を行い、合田副会長の閉会のことばで第1部は終了しました。



表彰状授与



安全宣言

休憩時間を挟んで開催された第2部では、中央労働災害防止協会近畿安全衛生サービスセンター安全管理士 平田八郎氏から「安全は企業を元気にする 高年齢化時代の安全衛生管理と墜落・転落防止対策」をテーマに講演をいただきました。平田講師には、赤穂浪士討ち入り事件を安全管理の観点から見た分析からはじまり、国・兵庫労働

局で重点事項として取り組まれている墜落・転落防止対策について、丁寧に分かりやすく、体系的に講演をしていただきました。

講演に引き続き、藤井電工株式会社営業部営業課の三村祐太氏からフルハーネス型安全帯などの最新型安全用具について、DVDの映像も活用して説明をしていただきました。



平田講師 安全講話



三村氏 安全用具の説明

平成29年度 安全衛生優良工事表彰受賞者名簿

No.	会員名	受賞者 (現場代理人)	工 事 名	発注者
1	杉本電気工事(株)	西 村 淳	芦屋浜高層(若葉) 公社住宅防災設備工事	兵庫県住宅供給公社
2	新電機工業(株)	金 鹿 博 行	岩岡住宅・ベルデ玉津住宅消防設備改修工事	一般財団法人 神戸すまいまち づくり公社
3	銭屋電機(株)	前 川 弘 吉	フラワーセンター本館耐震補強・古代中国鏡展示施設(仮称) 他電気設備工事	兵庫県
4	旭電気工業(株)	岸 孝 信	東灘本庄保育所他9箇所防犯設備他設置工事	神戸市
5	(株) し ん こ う	中 村 修	灘警察署庁舎耐震補強その他電気設備工事	兵庫県
6	西部電工(株)	宇 田 真 人	加古川医療センターMRI棟その他電気設備工事	兵庫県
7	大宮電気工業(株)	福 田 晃	(仮称) 舞多聞小学校校舎新築電気設備工事	一般財団法人 神戸すまいまち づくり公社
8	ダイトウ電気工事(株)	大 井 清 志	新商業高校建設電気設備工事	一般財団法人 神戸すまいまち づくり公社
9	東洋電気工事(株)	橘 竜 平	長田消防署大橋出張所新築電気設備工事	神戸市
10	早水電機工業(株)	岡 本 壮 平	サンパル受変電設備改修工事	一般財団法人神戸すまいまちづくり公社
11	藤井電機(株)	中 村 昌 昭	八鹿日高道路高压受変電・発動発電設備他設置工事	国土交通省
12	ミナト電気工事(株)	橘 史 雄	県立光風病院検査棟外電気設備工事	兵庫県
13	尼崎電機(株)	三 村 朋 寛	栗山中継ポンプ場汚水ポンプ電気設備改築工事	尼崎市



おもしろがたに 電設資材・空調設備・電器・住宅設備機器 総合卸商社

中国電通株式会社

Http://www.chugokudentstu.co.jp

本社
〒670-0996
姫路市土山六丁目4番5号
TEL079-295-3010 FAX079-295-3011

西播営業所
〒679-4167
たつの市龍野町富永508
TEL0791-63-9292 FAX0791-63-9291

豊岡営業部
〒669-0013
豊岡市中陰343-6
TEL0796-29-2700 FAX0796-29-2701

70th ANNIVERSARY Chugoku Dentsu 1947-2017
これまでと、これからの感謝をこめて。

こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業

兵庫県では地域社会を構成する様々な主体が連携を深め、犯罪の防止活動への取り組みをはじめ安全で安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指して、「地域安全まちづくり条例」が平成18年4月1日に施行されました。

当協会は、積極的にこの活動に取り組んでいこうと平成20年3月には、こどもに対する凶悪又は卑劣な犯罪が多発している現状を考慮して、「こども110番の車」パトロール事業を発足させました。

協会独自でデザインしたステッカーを作成し、

会員企業の事業用車輦に貼付してパトロールしていただくもので、現在129社が参加し、330台をパトロール車として登録しています。

更に会員企業が「企業市民」として地域安全まちづくりに対する貢献が期待されているとの呼びかけのもと、平成24年4月から「事業所における防犯責任者」の設置を進めてきました。現在34の会員事業所に防犯責任者を設置しています。

また、「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」に参画し、犯罪のない安全で安心な兵庫県の実現に努めています。



こども110番の車ステッカー



防犯責任者設置事業所ステッカー

ただでんは、「電気・環境・エネルギー」の事業を通じて、快適環境創造の百年企業を目指します。



ただでん

人の為に。人から始まる。人が原点。

本社 〒535-0011 大阪市旭区今市1-18-5 TEL:06-6954-6821(代)
神戸支店 〒651-0087 神戸市中央区御幸通4-2-20 TEL:078-291-4077(代)

災害対策緊急連絡網情報伝達訓練

大都市地域の直下を襲った阪神・淡路大震災、津波浸水による多大の犠牲をもたらした東日本大震災、平成28年熊本地震など大規模な災害が頻発しています。

社会インフラである電気の安全・安心な利用を使命とする電業協会として、災害時において最優先の対応が求められる電気設備の復旧に貢献していくため、災害対策緊急体制を確立し、全会員を網羅した災害対策緊急連絡網を整備しています。毎年2回、1月17日と9月30日には、「災害対策緊急連絡網情報伝達訓練」を実施し、緊急連絡網の稼働性の維持・向上に努めています。

これにより、緊急事態発生時には、協会会員の持てる力を総合力化し、有効な初動対応に資するとともに、兵庫県や近畿6電業協会と締結した災害応援協定の実効性の確保に繋げていくこととしています。

（兵庫県との協定「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」）

災害時に対策本部等が設置される庁舎及び県立病院を対象に、災害により施設の電気設備等に作動不良等の異常が発生した場合に、復旧のための人材の派遣、該当箇所点検及び応急的な復旧作業などを定めており、平成18年12月1日知事と協会会長の間で締結されました。

（近畿6電業協会との協定「災害時等における相互応援に関する協定」）

災害で被災した府県域独自では充分な対応措置が困難で広域の応援を必要とする場合に、近畿の6電業協会（福井県電業協会、滋賀県電業協会、京都電業協会、兵庫県電業協会、奈良電業協会及び和歌山電業協会）が応急対策に必要な人員の派遣や資機材・物資の提供等を相互に応援することなどを定めており、平成21年10月26日近畿6電業協会の会長間で締結されました。

一般社団法人兵庫県電業協会 災害対策緊急連絡網

一般社団法人兵庫県電業協会 災害対策本部		本部員 会長 小山 喜生		副部長 副会長 前田 淑		副部長 副会長 小堀 正二		副部長 副会長 倉田 吉伸		本部事務局 専務理事 高橋 一生	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域	
神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域		神戸市地域					

インターンシップの受け入れ

高校生の教育活動の一環として、産業の現場などで学習内容や進路に関連した就業体験を実施し、生徒が目標を持って主体的に進路選択ができるようにするとともに、生徒に夢を実現する力を身につけさせ、電気設備業界の次代を担う人材を育成するため、平成12年度からインターンシップの受入を行っています。

本年度は、次のとおり兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会から依頼のあった9校、85名を会員会社46社で受け入れ、生徒は各社の指導のもと、総務、設計、積算、現場管理、現場作業などの業務を体験しました。

1 県立洲本実業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生6名
イ 受入期間 平成29年7月25日(火)
～27日(木)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
株式会社国益電業社	西岡 和輝、古岡 大輝
第一電工株式会社	菅 流夏、宮口 絢尽
株式会社谷電気	當宮 健太、山本 碧
3社	6名

エ 生徒の感想

インターンシップ初日僕たちはとても緊張していました。まず、「あいさつ」をする事が大切だと改めて実感しました。大きな声を出す事によって相手の人へ良いイメージ与える事もできました。自分の自信に繋がる事も知ることができました。

1日目は安全教育の注意についての学習と初のCAD操作で電気図面作成をしました。CAD操作は三年になったら学校でやるみたいなんです。先に体験することができてよかったです。

CADのすごい所は手書きせずにデータとして残せるのでとても便利でした。でも、慣れるまでがとても時間がかかってしまいとても難しかったです。



2日目は作業体験と現場見学をしました。

午前中はちょうちんを吊るす作業をしました。小さい子供が一生懸命書いた絵が貼ってあったのでとても緊張しました。夏場での外の作業はとても大変でした。午後からはハンドホールという四角い石に穴をあける「コア抜き」という作業をしました。人の腕程の太さの筒のようなものを高速で回転させることで穴をあけることができるというものでした。初めての体験でも興奮しました。

安全な作業をするうえで大切なことは互いに声をかけあい確認する事が大切だということを学びました。

3日目は積算業務体験をしました。

積算業務体験は部屋を配線するのに必要な材料の予算を考えるというもので、蛍光灯といっても様々な蛍光灯があるように、1つ1つの道具にたくさんの種類があって値段も変わってくるのでとても忙しかったです。やっているとどんどん混乱してとても疲れました。計算するのに苦戦してこんな仕事もあってしんどいなあと思いました。

最後に、インターンシップでは普段体験することのできないことが体験できて、とても良い経験だなあと思いました。この経験を今後の参考にして日々精進していきたいと思いました。

2 県立豊岡総合高等学校 電機応用工学科

ア 人 員 2年生4名

イ 受入期間 平成29年7月26日（水）
～28日（金）の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
白菱電気設備株式会社	猪口 新太、成田 星
藤井電機株式会社	飯田 康平、山森 大雅
2社	4名

エ 生徒の感想

僕はインターンシップで白菱電気設備株式会社に行きました。一日目は出来上がる前の病院の見学に行きました。上を見ると多くの電線があつて普段見ることのできない天井の裏側を見ることができました。ものすごく多くのケーブルや電線があつたので、学校の実習で取り組んだ電気工事とは比べものにならない複雑な配線で間違えずに完成させるところにプロの技術を感じました。



二日目は香住の中央公民館に行き照明器具の取り付け作業をしました。ダウンライトの取り付け作業をしたのですが、天井に傷をつけてはいけないとか、安全に注意して作業を行わなければならないので緊張感を持って作業をしたので仕事は大変だと思いました。嬉しかったことは、照明器具を取り付けたあと天井を見たことです。もともと何も無かった天井に、きちんと施工でき、照明器具を取り付け出来たのですごい達成感を感じました。

最終日はCADに取り組みました。最初は戸惑うことも多くありましたが、コンセントやス

イッチを部屋に配置して配線していくうちに自分でも教えてもらいながらだったけど少しずつ分かるようになっていき、速くできるようになりました。

今回のインターンシップでの経験を活かして学校生活の中で、もっと目標をしっかりと持って勉強したいと思いました。そして、これからの進路を決めていく上でも良い経験が積めたと思いました。

3 県立龍野北高等学校 電気情報システム科

ア 人 員 2年生8名

イ 受入期間 平成29年7月26日（水）
～28日（金）の3日間
平成29年8月21日（月）
～23日（水）の3日間
平成29年8月23日（水）
～25日（金）の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
株式会社北山工商	尾崎 翔哉、船瀬 拳斗
西部電工株式会社	大村 拓海、梅澤 佑季
大拓電気株式会社	置塩 晋哉、森本 葵衣
姫高電機株式会社	去来川智仁、前川 遙香
4社	8名

エ 生徒の感想

3日間のインターンシップでは、実際に工事中のマンションや室外機の点検作業を見学させていただき、またCADを使って電気配線の図面を書きました。見学を通して普段何気なく使っている電気も、現場で働く方の細やかな作業のおかげだということを改めて実感しました。ま



た、工事の現場はクーラーなどもなく、足場の悪い中での作業です。少しの気の緩みが事故につながるため、常に気を張っておかなければならないということを学びました。インターンシップを通して、今まで分からなかった電気の仕事について知ることができました。今回学んだことを今後の学校生活や進路選択に活かしていきたいです。

4 神戸市立科学技術高等学校 電気情報工学科

ア 人 員 2年生5名
イ 受入期間 平成29年8月23日（水）
～25日（金）の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
ダイトウ電気工事株式会社	中山 稔規、原先 亮介
東洋電気工事株式会社	清岡 大暉
ミナト電気工事株式会社	小山 直輝、福田 龍哉
3社	5名

エ 生徒の感想

まず、無事に3日間の予定すべてをケガなく終えることができたので良かったです。今回の体験を通して学んだことは大きく分けて2つあり、1つは働くことの大変さです。実際に実習をしている中で同じ注意を受けることがあり、実習する前は自分も普通にできるだろうと思っていました。ところがそう簡単にはいかず1度で理解することの大切さと自分一人でも誤った作業をしてしまうと全体に影響が及ぶので自分が任されているという自覚と責任感を持つことの重要さをひしひしと感じさせられました。やはりスピーディーかつ正確に作業をするためにはこれらのことは必須であり、プラスα、周囲の人と協力して単独で行う仕事もあると思いますが、ほぼ会社が1つになって物事を進めていくと思います。働くことは大変ですが完成した後のやりがいとはとても大きいものなので頑張りたいです。

2つ目は電気会社とひとくくりにすると器具の取り付けや配管等は1つの会社がすべて行っているように感じますが、実は様々な職種に分かれているということです。

今回インターンシップに行かせていただいたミナト電気さんは主に電気図面を作成したり現場の監督をしたりと直接電気器具の作業はしていないことになります。しかし電気図面の作成などは間違いが許されず、その図面を見て職人さんが設置していくのでやりがいとはとても大きいです。実際に体験させてもらいましたが、細かい作業が多くなかなか難しかったです。更にパソコンを使っても難しかったのに昔は全て手書きで書いていて実際の図面も見せていただきました。スケールを合わせて1つ1つ書いていくことは慣れている方でもきつい作業だったらしいです。

このように電気会社は職種別で構成されていてその1つ1つの作業にやりがいがあることがわかりました。

今後、就職先を決めるときは今回学んだことを参考にして自分に合う選択をしたいです。



5 県立西脇工業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生5名
イ 受入期間 平成29年8月23日（水）
～25日（金）の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
西部電建株式会社	梅田 有哉
銭屋電機株式会社	後藤 駿介
中町電業株式会社	山田 駿真
株式会社西村電気工事	森井 恭平
株式会社福田電気商会	島田 日汰
5社	5名

エ 生徒の感想

インターンシップを通して、現場調査、現場の打ち合わせ、照明の取り付けの手伝い、コンセントカバーの取り付け、脚立の上でケーブル線を固定、厚鋼電線管のねじ切りや切断、パソコンでのCAD体験などとたくさんの経験をしました。外での作業が多かったので、やはり体力がいる仕事だと感じました。一番楽しかった仕事は、高所作業車の操作でした。作業車の首を伸ばしたり、縮めたりいろいろと操作し、普段できないようなとても良い経験になったと思います。高い所での作業が多かったので、物を落とさないように意識したり、自分だけの作業ではないので、周囲に気を遣ったり、周りを見て行動するなどの意識が仕事に必ず必要だと思いました。また、人とのかわりも多いので、コミュニケーション能力も必要だと思いました。電気工事の仕事は、単純な作業だけではなく、日によって作業が変わるのでその場よっての適応能力も身に付ける必要があると感じました。

まだどんな仕事に就くか決めていませんが、就職するまでに仕事に必要なたくさんの能力を身に付け、自分の将来のために頑張っていきたいと思います。インターンシップの経験を無駄にせず、これからの生活に役立てたいです。



6 県立武庫荘総合高等学校 総合学科

ア 人 員 2年生6名

イ 受入期間 平成29年11月8日（水）
～10日（金）の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
庄野電気工事株式会社	小森 大生、川村 浩輝
阪神エンジニアリング株式会社	寺西 瑠風、日高 広夢
ワタナベ忠電株式会社	田上 晋作、藤山謙二郎
3社	6名

エ 生徒の感想

今回のインターンシップでは、こういった機会では出来ないことを学びました。1日目は実習をするうえで必要な安全教育やケーブルの接続の仕方を教えてもらいました。慣れない作業でミスもありましたが、親切に指導してもらいました。2日目は神戸空港構内の光ファイバー振動検知センサの取り付け工事を見学させてもらいました。公共交通機関でのセキュリティーにもケーブル工事技術の必要性を肌で感じました。3日目は発信したWiFiの受信確認の作業を見学させてもらいました。どこの現場でも、何でも一人で作業を進めていく姿を見て、仕事をするのには、相当な知識が必要であることを知りました。今回の体験を学校生活に生かすためにも生活習慣を変えていきます。更に、卒業する時にはインターンシップに行き行って良かったと思えるような学校生活にしていきたいです。阪神エンジニアリング株式会社の皆様、ありがとうございました。



7 県立兵庫工業高等学校 電気工学科

ア 人 員 2年生25名

イ 受入期間 平成29年11月13日（月）
～17日（金）の5日間

ウ 事前安全講習会

平成29年10月 4日（火）

エ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
旭電気工業株式会社	大塚 魁人、田村 真翔
株式会社カデックス	安藤 健太、泉谷 風真
有限会社北村電気工業	増田 諒、森 大和
甲南電設工業株式会社	相川 つん、藤江 颯生
株式会社甲友電気設備	黒瀬 銀太、猿渡 大悟
新電機工業株式会社	大森 瑛仁、堤 日向
西部電気建設株式会社	佐々木龍一、宮野 涼太
太昭電設株式会社	寺西 英明、南 朝登
有限会社高原電工	柏木 正行
東洋電気工事株式会社	入江 勇斗、河野 龍生
早水電機工業株式会社	伊藤 新、吉村 剛也
松尾電設工業株式会社	岸部 来輝、竹村 友汰
株式会社三宅電気工事	大針 一成、澤村 聖羽
13社	25名

オ 生徒の感想

今回のインターンシップを終えて、コミュニケーション能力や安全の大切さなどを学びました。

積算業務では大変で、辞めたくくなるような事もありましたが、最後までやり遂げると達成感や充実感があり、もう一度やってみたいと思いました。

太陽光発電の説明や現場見学では、企業の方とお話しを多くすることによってたくさんの知識を学ぶことができました。その中の一つとして、パネルの温度が夏には80℃まで上がるとい



うことや台風対策をしていることが分かりました。また、普段から身のまわりの人々とコミュニケーションをとる大切さをとても実感させていただきました。

安全教育研修では、安全ということはとても重要なことだと思いました。作業前の安全確認や事故を予想して確認するなど、とても丁寧に行っていると感じました。

この経験を活かし、今後の学校生活では目的を持って生活し、他の人とコミュニケーションを取って信頼関係を築けるように頑張っていきたいと思いました。5日間、貴重な体験をさせていただき、ほんとうにありがとうございました。

8 県立尼崎工業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生12名

イ 受入期間 平成29年11月13日（月）
～17日（金）の5日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
尼崎電機株式会社	荒木 蓮、片原 拓真
株式会社小川電設	山崎 慶介、山下 大輝
共栄電器工業株式会社	筒井 駿光、中崎 空
大日通信工業株式会社	北氏 洋幸、福山 大翔
株式会社ニューテック	増山 颯、松本 康汰
山口電気工事株式会社	永野 巧真、山畑 聖南
6社	12名

エ 生徒の感想

この度はインターンシップを実施していただき感謝しています。5日間のインターンシップを私は山口電気工事株式会社様でお世話になりました。私は、社会人としての自分の姿や体験できる作業の流れをイメージできるようになることを目標に持ち臨みました。目標を明確にすることでインターンシップ終了時には多くの成果が得ることができ非常に有意義な時間を過ごすことができた実感しました。同行させていただいた変電所では今まで見たことがない変圧器や遮断機があり、それらの機器の機能や役割と重要さを教えていただき実際の技術を学びました。盤の撤去作業をされている方々は声を掛けあい、息をあわせて作業を進め、作業途中に



疑問に感じたことはすぐに声を掛けていました。一人ではなく複数で作業するからこそ必要な意識だと思い小さなミスが防げているのだと感じました。変電所は人々が生活するうえで重要な施設であり緊張感をもって作業をされている様子をまじかで見ることにより私もこのような雰囲気の仕事がしたいと憧れました。また、この体験で山口電気工事株式会社様のように社員の方々が協調を大切にされている会社の魅力を感じました。これからの学校生活をより一層意欲を持って過ごし私が希望する仕事ができるように頑張ります。

様々なことを教えて頂き本当にありがとうございました。

9 県立東播工業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生14名

イ 受入期間 平成29年11月15日（水）
～17日（金）の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
株式会社上林電気商会	中島 憧紀、和田 彪雅
株式会社籠谷	小川 孝平、北 孝哉
株式会社協和電気商会	木村 真哉、豊田 都羽
株式会社サンデン	牛房 陸駆、武信 直希
しなのや電機株式会社	長谷坂 蓮、山端 幸騎
東播電設工業株式会社	南條 陸、横山 治貴
株式会社山口電機	川久保楓香、西川聖一郎
7社	14名

エ 生徒の感想

今回のインターンシップでは、普段知ることができないことや、見たことのないものを沢山見ることができました。1日目は、現場での注意事項やルールを学びました。午後からは、現場を外から見学しました。2日目は、建設現場に入って、職人さんがどの様に働いているか、またどの様な点に気をつけているかを見学しました。午後からは、ホイスト式クレーンの操作方法を学び、実際にケーブルを移動させました。3日目は、コンセントの裏に付いているIV線を抜いたり、取り付け枠からスイッチを外したりしました。インターンシップで最も心に残ったのは、担当の方がおっしゃっていた「資格を沢山取得したら、その分自分の選ぶ道が増えるよ」という言葉です。今回のインターンシップでは働くことの楽しさや、資格の大切さを学びました。



高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣

兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会では、毎年度、工業系高校の生徒の「ものづくり」に対する意識を高め、電気・電子の技能の向上を図るとともに、専門家からの講評やプロとしての心構えを学び、今後の電気・電子教育の向上に資するため、「高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会電気工事部門」を開催しています。

平成29年度は、次の日程で兵庫県大会が開催されました。当協会では、人材育成事業の一環としてもものづくりコンテストを支援するため、会員企業から特別審査員を派遣しました。

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 1 開催日時 | 平成29年7月15日（土） |
| 2 開催場所 | 兵庫県立龍野北高等学校 |
| 3 参加校数 | 14校 |
| 4 派遣審査員 | 衣笠智彦（西部電気建設(株)）
小山修平（西部電工(株)） |
| 5 立会者 | 藤井洋平（経営委員会委員長） |
| 6 審査結果 | |
| 第1位 | 県立龍野北高等学校生徒 |
| 第2位 | 県立姫路工業高等学校生徒 |
| 第3位 | 尼崎市立尼崎双星高等学校生徒 |



熱心に課題に取り組む生徒たち



出来上がった作品

KDC

株式会社 協電

<http://www.kyouden.co.jp>

神戸営業所 〒657-0852 神戸市灘区大石南町3-8-15 TEL 078-803-3202 / FAX 078-803-3186

平成29年度経営講演会



藤井経営委員長開会挨拶

「モーレッツ社員」と呼ばれることが賞賛された時代は過去のものとなり、「ワークライフバランス」を大切にしたい働き方が求められるなど働き方に対する価値観が大きく変化する中であっても、長時間労働に起因すると考えられる痛ましい事件が後を絶たず、大きな社会問題となっています。

そのような状況をうけて、国をはじめ様々な団体などで、働き方改革の推進を喫緊の課題として、各種の取り組みが進められています。会員企業においても、従業員の雇用の改善、人材の確保、魅力ある職場づくりを推進していく上で重要な経営課題として働き方改革に取り組んでいく必要があります。

そこで平成29年度の経営講演会は、働き方改革の基本的な事項を学び、あらためてこの問題を考えていくきっかけとなるよう、11月29日、



講演始まる

兵庫県中央労働センターを会場に、兵庫労働局雇用環境・均等部企画課長中尾龍美氏、兵庫労働局労働基準部監督課長片岡圭介氏、近畿経済産業局産業部中小企業課総括係長二目真次氏の3名を講師に迎え、「働き方改革を学ぶ」をテーマに開催し、会員企業から経営者や幹部職員など34名の参加がありました。

講演は、①働き方改革が求められている背景と推進における課題、②「過労死等ゼロ」緊急対策と過重労働の防止に向けて企業が取り組まなければならない事項③働き方改革に企業が取り組む際に活用できる厚生労働省（兵庫労働局）や経済産業省（近畿経済産業局）の助成制度などを柱に進められ、働き方改革に関する基本的な知識から、会員企業が活用できる助成金まで、総合的、体系的に学ぶ機会となりました。



3名の講師の方々



講演後の質疑応答

県管理道路河川等公共施設愛護活動

道路や河川などの公共施設は、それぞれの管理者が維持管理を行うことになっていますが、すべてについて完全に実施することは難しいところです。こうした状況を踏まえ、道路や河川は地域で生活する者の共有財産であるという認識を持ち、クリーンで安全しかも快適に利用できるよう公共施設愛護運動が県下各地で展開されています。

当協会は民による公益の増進の担い手として期

待される一般社団法人として、平成２９年度においても地区担当理事が中心となって、協会単独或いは建設業協会各支部等と連携して、次のとおり県管理道路河川等の公共施設愛護活動に取り組みました。

この事業は、平成２０年度から取り組んでいるもので、今年度で１０年目となります。

地区名		実施日	場所・作業内容	参加会員	参加人員
神戸		７月２７日	河川清掃	３６	５０
阪神南	尼崎	６月 １日	河川清掃	９	１５
	西宮	６月 ２日	道路清掃	８	１０
阪神北	伊丹	６月 １日	道路清掃	３	９
	宝塚	６月 １日	道路清掃	１	１
	三田	６月 ９日	ダム周辺清掃	３	６
東播磨	明石	６月 ９日	公園清掃	６	８
	加古川	９月２７日	公園清掃	１３	１６
北播磨	西脇	６月 １日	道路清掃	５	１０
	加西	６月 １日	道路清掃	３	３
	加東	６月 １日	道路清掃	４	５
	三木	６月 １日	道路清掃	１	１
中播磨		１１月 ８日	埠頭緑地清掃	１２	１３
丹波	丹波	６月 ６日	河川清掃	３	３
合 計				１０７	１５０



神戸地区の活動



阪神南地区の活動

コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加



感動市の開会

但馬まるごと感動市実行委員会主催の「平成29年度コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」が平成29年11月11日(土)及び12日(日)の2日間、神鍋高原の全但バス但馬ドームで開催されました。

この事業は自然環境や地域産業など但馬ブランドや地域づくりに向けた取組を情報発信するとともに、様々な資源を活用したツーリズムを推進するため、「見て」「食べて」「楽しんで」の「食・物産・観光」をテーマとした集客・交流空間として平成12年から開催されているものです。

感動市では、地域が誇る資源や多彩な活動を地域内外に発信し、交流人口の一層の拡大を図ろうと、自慢の食と物産の出店、名物料理の実演・販売、ステージイベントや体験イベントなど今年度も多彩な



電業協会のブース

催しが展開されました。

当協会は、実行委員会の要請に基づき、事業推進のボランティア活動に参加しました。今年も会場清掃を担当し、但馬地区の10会員・10名が協会名の入ったスタッフジャンパーを着用して会場のゴミの分別・収集作業に従事しました。

また、ボランティア参加団体にはPR用ブースが用意され、当協会は4Kテレビや太陽光発電モジュールなどの展示を行うとともに、のぼり旗の設置や協会広報用のポケットティッシュを配付して、兵庫県電業協会が「高度な電設技術で安心・安全な社会」づくりに向けた公益活動を行っていることを広くPRしました。



電業協会をPR



楽しいミニ1円電車

8 3 委員会の平成 30 年度の主な取り組み

委員会で平成 30 年度に取り組む主な事業

平成 30 年度に各委員会で取り組む主な予定事業は、次のとおりです。

(1) 総務委員会

項 目	内 容	実施時期
1 総会・総会懇親会、新年名刺交換会	通常総会年 1 回開催、新年名刺交換会	5 月・31 年 1 月
2 理事会	年 8～9 回開催	
3 地区懇談会	協会運営の現状と課題等意見交換	31 年 2～3 月
4 県との行政懇談会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	7 月
5 県土整備部との意見交換会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	年 2 回
6 県民局等訪問	電業協会の事業内容等の説明・周知	随時
7 永年勤続優良従業員表彰	表彰者の決定（表彰は平成 31 年 5 月通常総会時）	31 年 3 月
8 会報作成配布	会報 No. 38 を発行	31 年 1 月
9 会員増強対策	正会員 170 社、賛助会員 30 社を目標	通年

(2) 技術・安全委員会

項 目	内 容	実施時期
1 技術講習会	技術力向上を目的として年 2 回開催	7 月・31 年 2 月
2 施設見学会	年 1 回開催	4 月
3 1 級（学科・実地）電気工事施工管理技術検定受験対策講習会	1 級電気工事施工管理技士の資格取得のための講習会（会員外にも開放）	学科：4 月 実地：9 月
4 安全衛生推進大会	安全衛生意識の高揚と安全講話の実施 安全衛生優良工事表彰	7 月
5 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	年 2 回実施	9 月・31 年 1 月
6 こども 110 番の車パトロール事業	継続して活動	通年
7 事業所における防犯責任者の設置	継続して実施・活動	通年
8 暴力団追放対策講習会	年 1 回開催（隔年の開催）	10 月

(3) 経営委員会

項 目	内 容	実施時期
1 工業系高校生のインターンシップの受入	電気系高校生のインターンシップを会員企業で受け入れ	8 月～11 月
2 高校生ものづくりコンテスト特別審査員の派遣	県高校教育研究会工業部会電気系部会が行うコンテストに会員企業から審査員を派遣	7 月
3 分離発注の陳情活動	県民局、市町等への要望	随時
4 経営講演会の開催	タイムリーな経営課題をテーマに実施	10 月
5 社会貢献活動への積極的参加	県管理道路河川等公共施設愛護活動や但馬まるごと感動市等へのボランティア参加	通年
6 第 66 回電設工業展への電気系高校生の招待	インテックス大阪で開催される全国規模の電設工業展に県内の高校生を招待（隔年の実施）	5 月
7 社会保険未加入対策問題のフォローアップ	対策の進捗状況のチェックと問題点の把握、会員への周知	随時

青年部会のページ

1 第19回総会

本年度総会は、平成29年4月14日（金）16：00～17：00、神戸市勤労会館4階405号室にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第10条第3項により可決されました。

詳細は右の通りです。

会員総数：41名

出席会員数：39名（うち書面委任5名）

来賓出席者：＜協会＞ 小山会長

＜新聞社＞ 3名

議事：第1号議案 平成28年度事業報告の件

第2号議案 平成28年度収支決算の件

第3号議案 平成29年度事業計画の件

第4号議案 平成29年度収支予算の件

2 平成29年度組織構成及び委員会配属

平成29年度の委員会配属は以下の通りとなりました。

部会長	副会長	委員会	委員長
山口 寛 〈山口電気工事〉	池田 佳隆 〈サン電設工業〉 福居 一道 〈コガセ工業〉	事業委員会	小山 修平 〈西部電工〉
		総務委員会	北口 貴朗 〈扇港電気工業〉
		渉外交流委員会	尾崎 雅史 〈西部電気建設〉

※監査役 岡田 亮一（岡田電工）

3 平成29年度兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成29年9月7日（木）13時30分よりラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会を開催いたしました。

県設備課からは古川課長、城嶽副課長、横山班長、清水主幹をはじめ計8名にお越しいただきました。

また青年部会員29名の参加があり、あわせて総勢37名での開催となりました。

過去数年は電気設備工事から離れた内容での講習会であったため、本年は電気設備の内容でのご要望が設備課様よりあり、株式会社日本電気保安協会様のご協力をいただき『現場実務の伝承「事例に学ぶ電気設備保安管理」』と題し、同社の技術研究所 所長 酒井 信治 様に講演をいただきました。



座談会の様子



古川設備課長挨拶

講演では、電気設備の保安管理を行う株式会社日本電気保安協会での保安業務の中での事故事例をご紹介いただき、その中で電気設備工事の施工管理を行う上での留意点などをご紹介いただきました。特に感電事故やアーク事故の怖さを実際のアーク事故の動画を交えて解説いただき、低圧回路でも十分に重大な事故につながり、改修工事などでの感電防止対策の徹底に努めなければならないことを学ぶことができました。

最後に古川課長の総評、福居副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。

午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思います。

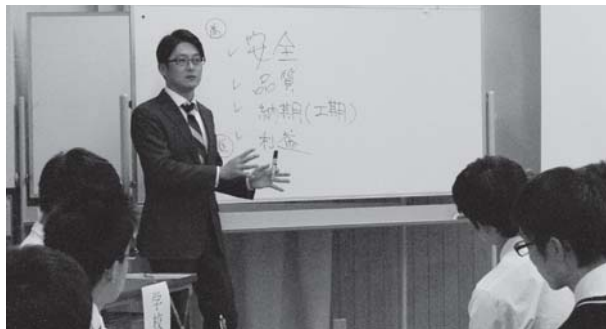
4 インターンシップ事前安全講習会報告 ～兵庫県立兵庫工業高等学校～

平成 29 年 10 月 4 日（水）に青年部会の活動計画の一環であります、インターンシップ事前安全講習会を兵庫県立兵庫工業高等学校にて藤井理事、専務理事、青年部会の総勢 9 名で行いました。

事前講習会は、各企業での就業体験で建築現場などを訪問することもあり、そのための注意事項や安全講習を電気科の生徒を対象として毎年行っております。また、電気工事業に少しでも理解を深めてもらうために電気工事業についての説明も行っています。

当日の講習会では、校長先生より挨拶、講師の紹介、また生徒代表による挨拶がありました。電業協会からは藤井理事の挨拶の後、株式会社ニューテックの山中氏より講習を行いました。

現場作業にかかわる安全事項等についてのビデオ上映をし、現場での事故がどのような要因で発生するのかの安全講習が行われました。実際の事故の状況からそれに対する安全対策、また危険性の説明、また作業前の打合せの大切さを伝え、安全に作業を行うための環境作りをすることの重要性の説明をしました。そして今後仕事を行う上で、



講師 ㈱ニューテック山中氏



座談会風景



座談会風景



集合写真

資格取得が何より重要な課題である事も合わせて説明しました。また、電気工事業についての解説を続িয়ে行い、電気の利用者へ電気設備工事を提供するまでのしくみ、また工事は竣工、引渡後もアフターサービス、メンテナンス等も行うといっ

た工事を行うまでの一連の流れの説明が行われました。

講習後は、今年は座談会方式での質疑応答の時間を設け、電業協会2名と生徒4～5名の4グループに別れて行いました。この座談会では生徒からの率直な質問もあり、また電気工事業界への印象など少しでも電気業界に興味を持っていただくような時間といたしました。

閉会の挨拶では、生徒代表からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べて頂きました。生徒の皆さん、先生方と有意義な時間を共有できた事は私達にとって大きな成果でした。これからも青年部会の事業として、さらに内容を充実させていきたいと思えます。

6 ボランティア活動報告

2017 ひょうご安全の日のつどい 1.17ひょうごメモリアルウォーク2017

平成29年1月17日に「2017 ひょうご安全の日のつどい 1.17ひょうごメモリアルウォーク2017」開催におけるボランティア活動とメモリアルウォークに参加しました。この活動は、平成26年より参加し今回で4回目の参加となります。ボランティア活動内容は、各出発地点である①芦屋市川西運動場（東コース10km）4名、②王子公園補助競技場（東コース2km）3名、③灘区民ホール（東コース3km）3名、④県立文化体育館（西コース10km）5名、⑤神戸市立中央体育館（西コース5km）5名、計5か所20名でメモリアルウォーク参加者の受付・誘導のお手伝いと、その周辺道路で出発地点までの案内を行いました。震災の時と同様に底冷えする朝となりましたが2500名の方々がこの行事に参加され、無事にご案内することができたと思えます。

受付業務が終了すると、各受持ち場所からメモリアルウォークゴール地点である、HAT神戸・なぎさ公園へ向けて参加者の方々と同様に、阪神・淡路大震災から復興した街並みや震災モニュメントを巡り、防災意識を高めるとともに、東日本大震災で明らかになった交通機関の途絶による帰宅

困難に備えるため、緊急時の避難路、救援路として整備された山手幹線等を歩いて巡りました。HAT神戸では防災に係る展示ブースが出展されており、実際に展示物に触れたり炊き出しを試食するなどして無事終了となりました。

この活動について、兵庫県・復興支援課様から平日開催にも関わらず20名ものスタッフを確保



集合写真





して貰えたとお礼を述べて頂き、非常に意義のある活動だと思います。次回の平成30年1月17日も引き続き参加します。最後になりましたが、参加して頂きましたメンバーの方々お疲れさまでした。また引き続きこの活動への協力よろしくお願いします。

7 青年部会会員募集！

平成10年の発足以来、青年部会では、さまざまな勉強会、講演会の実施や行政との意見交換等、直接仕事に関係する事業のほか、ボランティア活動や懇親会等、さまざまな活動を行っています。

現在、協会加盟社の中から42名が青年部会に参加いただいています。未加入の会社の皆様におかれましては、ぜひ、若い世代の青年部会への参加をご検討いただけますよう、宜しくお願い致します。

入会に関するお問い合わせは、協会事務局までお願いいたします。

8 委員会活動報告

青年部会での事業を実施するにあたって、それぞれ担当の各委員会で企画から具体的な実施計画まで検討しています。平成29年度(12月迄)に開催された委員会は以下の通りです。

- | | | |
|-----------|----|-----------------------------|
| 運 営 委 員 会 | 7回 | 青年部会全体の活動方針、及び各事業の検討 |
| 総 務 委 員 会 | 2回 | 総会の実施、アンケート調査の検討 |
| 事 業 委 員 会 | 4回 | 研修事業の企画・実施、ボランティア活動の検討 |
| 渉外交流委員会 | 3回 | 懇親座談会の実施、インターンシップ事前安全講習会の実施 |

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

街と施設のあらゆるシーンに、
理想のLED照明が選べます。

scene【オフィス】

東芝ライテック株式会社 <http://www.tlt.co.jp/>

兵庫県電業協会 青年部会 会員名簿

会員氏名	会社名	電 話	F A X
秋 山 幸 三	秋山電工	078-731-4790	078-731-4790
清 水 展 弘	尼崎電機 (株)	06-6411-5550	06-6411-5553
前 田 知 良	伊丹産業電気工事 (株)	072-785-1200	072-777-2199
山 崎 信 彦	栄興電機工業 (株)	06-6491-5301	06-6493-1051
田 谷 浩 明	(株) エイデン	078-651-6248	078-651-0267
岡 田 亮 一	岡田電工 (株)	079-431-0055	079-431-0069
是 津 宏 樹	(株) 小川電設	06-6419-7877	06-6419-8601
萬 井 敏 秀	(株) カデックス	078-511-3667	078-511-1333
米 分 幹 雄	(株) 関西電機工業所	078-965-0318	078-965-0205
福 居 一 道	コガセ工業 (株)	078-802-2011	078-802-7001
酒 井 規 和	(株) 酒井電気建設	0795-82-3191	0795-82-3511
植 村 英 志	(株) サンデン	078-451-6661	078-764-6662
池 田 佳 隆	サン電設工業 (株)	078-575-3757	078-577-4682
橋 本 大 樹	白菱電気設備 (株)	0796-23-0195	0796-24-0905
尾 崎 雅 史	西部電気建設 (株)	078-882-4051	078-882-4061
小 山 修 平	西部電工 (株)	079-239-3456	079-239-1168
北 口 貴 朗	扇港電気工業 (株)	078-691-4141	078-611-6525
岡 田 敏 男	太昭電設 (株)	078-575-8885	078-575-8925
福 岡 秀 樹	ダイトウ電気工事 (株)	078-671-1072	078-671-6237
山 下 健 太	ダイトウ電気工事 (株)	078-671-1072	078-671-6237
谷 政 智	(株) 谷電気	0799-22-4697	0799-24-4615
中 谷 実	中央電工 (株)	079-253-1991	079-252-6575
塚 本 恭 央	(株) 塚本電気設備	079-253-3133	079-253-0676
山 田 翔 平	東洋電気工事 (株)	078-575-2000	078-577-2600
難 波 悌次郎	難波電話電気工業 (株)	078-341-2431	078-382-0007
大 畑 篤 志	日興電気工業 (株)	06-6362-9291	06-6362-6009
山 中 俊 介	(株) ニューテック	06-6418-2415	06-6418-3487
野 崎 浩 伸	(株) 野崎電気工業	078-321-4457	078-321-4458
川 崎 太 朗	東灘電気工事 (株)	078-451-7311	078-452-6235
石 井 伸 洋	ヒカリ電業 (株)	0795-42-0560	0795-42-5869
日 野 宏 重	(株) 日の丸電気	078-241-0024	078-221-5833
渋谷 大 介	(株) 兵庫蓄電池	078-731-1934	078-731-1967
平 尾 秀 樹	平尾電工 (株)	06-6419-5678	06-6419-8877
藤 井 大 祐	藤井電機 (株)	079-676-2068	079-676-3948
前 田 賢 則	船木電気工業 (株)	078-792-1111	078-792-4444
長 畑 順 二	(株) ほうらい電気	079-435-0112	079-435-5971
高 田 賢 一	松尾電設工業 (株)	078-671-0241	078-671-1300
松 本 一 宏	松本電工 (株)	078-641-7011	078-641-7015
平 井 健 一	ミナト電気工事 (株)	078-371-5583	078-371-5307
山 口 寛	山口電気工事 (株)	06-6416-7441	06-6416-7444
橋 本 剛 志	L i V エン지니어リング (株)	072-785-9114	072-785-9115
高 橋 良 之	(株) 陵南	079-424-8610	079-424-8611

新生のじぎく会だより

皆様、明けましておめでとうございます。

早くも1年が経ったのか・・・という思いです。自分が歳を取ったのか？時代のスピードが速いのか？ついていくのが精一杯ということなのでしょう。そう言えば、最近は「AI」や「IoT」など聞き慣れない言葉が流行っているようで、ゴルフグッズにもGPS付きの優れたものが登場しています。いずれ我々の仕事にも影響があるでしょう。期待と不安が入り交じりつつありますが、仕事もゴルフも皆様と一緒に頑張っていきたいですね。

第21回大会は、記念大会に引き続いて過去最高の参加で12組44名でした。今年は春の訪れが少し遅れて桜の花を見ることが出来ました。高室池GCは、コースや建物がとても綺麗でゆっくりとプレーを楽しめました。また、初めてカートナビを使用しリアルタイムで表示されるスコアに一喜一憂して楽しみました。

第22回大会は、初めて明石大橋を渡り洲本ゴ

ルフ倶楽部で開催致しました。折角なので、何と！前泊付き大会にしてみました。ホテル夢回遊の温泉で寛ぎ、食事は地元でも有名な「金鮓」さんにお世話になりました。地元の谷さんならではの企画でした！有り難う御座います。当日は1日中小雨が降り続きましたが、名門コースで楽しませて頂きました。メンバーからも「一度、来たかった!」という言葉がありましたので、次回は是非、お天気の日を狙いたいですね。

次回は、当会では良く開催してるセンチュリー吉川ゴルフ倶楽部です。最近はツググリーンに改造して面白くなっています。

是非、ご参加下さい。

日時：平成30年4月10日（火）

場所：センチュリー吉川ゴルフ倶楽部

第21・22回新生のじぎく会成績結果

回数	開催月日	成績 (ダブルベリア方式)
	開催場所	
第21回	平成29年4月13日(木)	1位 堀口 繁(四国電設工業)
	高室池ゴルフ倶楽部	2位 大畑 康洋(オオハタ電機)
		3位 宮崎 和郎(大宮電気工業)
第22回	平成29年10月17日(火)	1位 駒田 和幸(福岡電業)
	洲本ゴルフ倶楽部	2位 谷 政智(谷電気)
		3位 野崎 浩伸(野崎電気工業)



ベストショット
飛び賞ですがドヤ顔です！



第21回集合写真



第22回小山会長と優勝の駒田さん

10 一般社団法人日本電設工業協会の動き ——

一般社団法人日本電設工業協会会員大会



平成29年度一般社団法人日本電設工業協会会員大会が、10月12日（木）金沢市内のホテル日航金沢で会員企業など全国から482名の参加のもと、盛大に開催されました。

大会では、国土交通省北陸地方整備局長をはじめ石川県、金沢市等からの多数の来賓の出席のもと基調報告、大会決議の採択が行われました。

基調報告は、「『働き方改革』への対応について」をテーマに、今泉運営委員会「働き方改革」対応タスクチーム副主査から、また「太陽光発電所での降雪期の発電量及び強風対策事例」をテーマに

笹川富山電業協会技術委員会副委員長から行われました。

次に新アクションプランに挙げる5つの重点目標を柱とする会員大会決議案が満場一致で採択されて、会員大会が終了しました。

大会終了後、(株)加賀屋相談役、石川県観光連盟理事長の小田禎彦氏から「おもてなしの心～加賀屋の流儀～」と題した記念講演があり、講演終了後、会員懇親会が行われ、その席上来年の大会開催支部となる四国支部長に北陸支部長から会旗が伝達されました。

平成29年度 会員大会決議

新アクションプランを推進し、行動する電設協として
「夢と生きがいのある電設業界」をめざそう

新アクションプラン ver 2

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| [1] 担い手の育成及び確保 & 生産性向上 | [3] 分離発注の促進 |
| 1 人材確保・育成事業の展開 | 8 分離発注の浸透に向けた提案力の強化 |
| 2 魅力ある業界の発信 | [4] 電力新時代への対応 |
| 3 登録電気工事基幹技能者の社会的地位向上・若年技能者の活躍 | 9 電力新時代に向けた諸課題の整理と新たなビジネスモデルの構築 |
| 4 生産性向上 | [5] 国際貢献、海外展開の取組 |
| [2] 適正な工期・適正な価格での受注の確保 | 10 国際貢献の取組 |
| 5 適正な受電時期の設定 | 11 海外展開の支援 |
| 6 設計図書の精度向上 | |
| 7 適正工期算定プログラム策定への参画 | |

5つの目標の達成に向け「戦略的情報発信・関係団体等との連携強化」

11 兵庫県の入札・契約制度

兵庫県の入札・契約制度について

兵庫県では、企業の技術力や社会貢献状況を適正に評価し、健全な育成を図るため技術・社会貢献評価数値が入札参加要件となっています。当協会では、社会貢献活動を協会活動の柱の1つとして取り組んでおり、会員に対してこれらの活動へ

の積極的な参加を呼び掛けています。

技術・社会貢献評価数値に係る入札・契約制度は次のとおりです。詳細は兵庫県のホームページ（兵庫県発注の建設工事に係る入札・契約制度）をご覧ください。

1 入札参加要件とする技術・社会貢献評価数値

(1) 入札参加要件

公募型一般競争入札及び制限付き一般競争入札については、格付等級や施工実績のほか技術・社会貢献評価数値が、次のとおり必要です。

区 分	契約予定金額	必要評価点数
公募型一般競争入札	2.5億円～	60点
制限付き一般競争入札	1億円～2.5億円	50点
	5千万円～1億円	15点
	1.3千万円～5千万円	10点

(2) 技術・社会貢献評価数値

ア 技術評価数値

項目	要件	評価点数
1 ISO認証取得	ISO9001認証取得	16点
2 CPDS、CPD 単位取得者在籍		各6点
3 各種賞受賞	さわやかな県土づくり賞	16点
	人間サイズのまちづくり賞	8点
	県優秀施工者賞	4点
4 VE提案・採用等		1件8点、上限48点
5 建設労働災害防止活動		6点
6 工事成績	平均工事成績点	120点～ -40点

イ 社会貢献評価数値

項目		要件	評価点数
1 障害者雇用	法定雇用率達成		4 0 点
	報告義務はないが雇用		2 0 点
	法定雇用率 未達成	達成率 2 / 3 以上	2 4 点
		達成率 1 / 3 以上	1 6 点
		達成率 1 / 3 未満	8 点
2 ひょうご障害者ハート購入企業認定			8 点
3 I S O 認証取得	I S O 1 4 0 0 1 シリーズ		1 6 点
4 エコアクション 2 1 認証取得（上記 1 4 0 0 1 との重複なし）			1 6 点
5 各種賞受賞等	建設雇用改善優良事業所知事表彰		8 点
	兵庫県納税功労者表彰	4 点（平成 3 0 年 6 月まで）	
		8 点（平成 3 0 年 7 月から）	
	ひょうご優良経営賞（平成 3 0 年 6 月まで）		6 点
	県内新規中小企業者（平成 3 0 年 7 月から）		4 点
6 県との協定締結	男女共同参画社会づくり協定		8 点
	子育て応援協定		8 点
7 社会貢献活動	災害応急対策業務協定締結		基準点 1 2 点
	上記協定に基づく出動		1 6 点
	地域づくりのために資する重要な活動		8 点
	県管理道路河川等公共施設の愛護活動		6 点
	県の関係事業に対する寄附		6 点
	就業体験事業等への協力		8 点
	若年技術者（2 9 歳以下）の新規採用		4 点／人、上限 2 0 点
	地域安全まちづくり活動		6 点
	協力雇用主として保護観察対象者等を雇用		1 6 点
	建設業暴力追放活動		6 点

ウ 資格制限・指名停止数値

項目	要件	評価点数
1 資格制限	入札参加者資格制限を受けた場合	-16点
2 指名停止	6月以上の指名停止を受けた場合	-16点

新入会員の紹介（平成29年中）

1 正会員

[平成29年4月1日入会]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
(株)信栄電気設備工事	松岡 重信	0798-71-8077 0798-71-8041	662-0838	西宮市能登町 12-3

[平成29年10月1日入会]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
(有)三研電気工業	森本 朋章	078-977-0290 078-977-0291	651-2108	神戸市西区伊川谷町 前開1331-1
(株)上甲電設工業	上甲 好貢	0797-52-8993 0797-52-8997	665-0822	宝塚市安倉中 6-9-8
東報サービス(株)	甘中 正樹	078-643-1810 078-646-2407	653-0831	神戸市長田区蓮宮通 2-3-7
(株)フジモトテクノス	藤本 修	0796-24-2129 0796-21-4743	668-0051	豊岡市九日市上町 53-3

2 賛助会員

[平成29年10月1日入会]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
中国電通(株)	常村 武史	079-295-3010 078-295-3011	670-0996	姫路市土山 6-4-5
日東工業(株)姫路営業所	宮岡 和範	079-284-8211 079-284-8118	672-8040	姫路市飾磨区野田町 127 高田姫路南ビ ル8F

電設機器資材・空調機器・住宅設備機器・衛生機器・エレベーター

総 合 商 社



日製電機株式会社

本 社 〒670-0995 姫路市土山東の町14-10
TEL (079) 294-2221 FAX (079) 293-2979

○各事業所：大阪支社・神戸営業所・姫路営業所・加古川営業所・山崎営業所

<http://www.nissei-elec.com>

受賞おめでとうございます。

長年にわたって業務に精励し、人々の模範となる方に贈られる「黄綬褒章」を、小山恵生氏、坂元宣之氏、小林義昭氏の3氏が受章され、春の褒章は5月16日に、また秋の褒章は11月14日に伝達式及び皇居での天皇陛下への拝謁が行われました。

平成29年春の黄綬褒章

小山 恵生氏（協会会長・西部電工株式会社代表取締役）

平成29年秋の黄綬褒章

坂元 宣之氏（協会会員・坂元電気株式会社代表取締役）

小林 義昭氏（賛助会員・小林電工株式会社代表取締役）

兵庫県が発注した建設工事のうち、施工状況が特に優秀な工事を賞し、建設業者の施工技術の向上や優れた公共施設の整備を目的とする「さわやかな県土づくり賞」を会員企業3社が受賞され、12月5日に兵庫県公館で授賞式が行われました。

平成29年度さわやかな県土づくり賞

洲本総合庁舎電気設備工事 太昭電設株式会社
コガセ工業株式会社

受変電設備更新工事 新電機工業株式会社

建築現場において工事施工に直接従事する優秀な建設技術者を表彰する「兵庫県優秀施工者表彰」を崎田智之氏が受賞され、12月5日に兵庫県公館で表彰式が行われました。

平成29年度 兵庫県優秀施工者表彰

崎田 智之氏（株式会社上林電気商会）

小山恵生氏黄綬褒章受章祝賀会

会員有志による協会会長の小山恵生氏の平成29年度春の黄綬褒章受章をお祝いする会が、ご来賓、賛助会員をあわせて59名の参加により、7月14日、ANA クラウンプラザホテル神戸ザ・ボウルルームで開催されました。

祝賀会は、前田副会長の発起人代表あいさつに始まり、大川理事の司会のもと、来賓の松本顧問、一般社団法人京都電業協会の小野会長、藤井相談役の3名の方々のお祝いのことば、合田副会長、宮谷職員から会長ご夫妻への記念品、花束贈呈と進み、小山会長が参加者の皆さんにお礼のごあいさつをされました。

西村相談役の乾杯ではじまった祝宴では、それぞれのテーブルに、会長ご夫妻への受章をお祝いする言葉と笑顔があふれ、祝宴に花を添える北野 OLDIES のバント演奏のなか、小坂副会長による中締めまで、参加者全員が受賞の喜びを分かち合う楽しい宴となりました。



祝賀会の様子



東芝電材マーケティング株式会社 西日本支社 兵庫支店

URL <http://www.tsdm.co.jp>

東芝電材マーケティングは、総合電設資材に軸足をのいた事業展開で、お客様が期待する以上の満足と信頼をご提供いたします。常に誠意と情熱を持ち、新しいサービスをお届けしてまいります。

兵庫支店・神戸営業所	〒653-0053	兵庫県神戸市長田区本庄町7-2-9	TEL:078-739-0151	FAX:078-739-0158
尼崎営業所	〒661-0002	兵庫県尼崎市塚口町5-8-1	TEL:06-6423-3663	FAX:06-6423-3443
淡路営業所	〒656-0014	兵庫県洲本市桑間字椿鼻336-1	TEL:0799-24-2574	FAX:0799-23-0704
姫路営業所	〒670-0952	兵庫県姫路市南条568	TEL:079-285-1122	FAX:079-285-1123

会 務 日 誌

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1 / 4 (水)	兵庫県関係者新年交礼会	兵 庫 県 公 館	小山会長、合田副会長、北野専務理事
1 / 4 (水)	平成 29 年新年合同祝賀会	神 戸 国 際 展 示 場	小山会長、合田副会長
1 / 10 (火)	※ 県幹部への新年挨拶	兵 庫 県 庁	小山会長、3 副会長、北野専務理事
1 / 11 (水) 12 (木)	平成 28 年度第 3 回実技講習会	き ん で ん 学 園	会員
1 / 12 (木)	兵庫県建築会 70 周年記念式典・祝賀会	神 戸 三 宮 東 急 R E I H	小山会長、北野専務理事
1 / 13 (金)	兵庫県空調衛生工業協会新年交礼会	H ク ラ ウ ン パ レ ス 神 戸	小山会長、3 副会長、北野専務理事
1 / 16 (月)	※ 平成 29 年新年名刺交換会	生 田 神 社 会 館	会員、来賓
1 / 17 (火)	※ 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会員
1 / 20 (金)	近畿地方整備局訪問（6 電業関係）	近 畿 地 方 整 備 局	小山会長
1 / 20 (金)	日本電設工業協会関西支部 賀詞交歓会	リーガロイヤル H	小山会長、小坂副会長、合田副会長
1 / 23 (月)	兵庫県高校教育課長来訪	協 会 事 務 局	小山会長、北野専務理事
1 / 27 (金)	第 5 回兵庫県建設産業担い手確保・ 育成地域連携ネットワーク会議	兵 庫 県 民 会 館	小山会長、北野専務理事
1 / 31 (火)	兵庫県建設産業団体連合会 担当者会議	兵 庫 県 民 会 館	北野専務理事
2 / 7 (火)	※ 第 6 回経営委員会	協 会 事 務 局	委員
2 / 9 (木)	※ 第 8 回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂副会長
2 / 16 (木)	※ 第 9 回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
2 / 20 (月)	建設雇用改善推進対策会議	ハ ロ ー ワ ー ク プ ラ ザ 三 宮	北野専務理事
2 / 21 (火)	※ 平成 28 年度第 2 回技術講習会	P r o f e s s i o n a l B O X o s a k a	会員
2 / 21 (火)	※ 阪神南・北地区懇談会	H ホ ッ プ イ ン ア ミ ン グ	地区会員、小山会長、小坂副会長、北野専務理事
2 / 23 (木)	近畿 6 電業協会と近畿地方整備局営 繕部との意見交換会	近 畿 地 方 整 備 局	小山会長
2 / 23 (木)	第 4 回近畿 6 電業協会会長 連絡協議会	H 京 阪 天 満 橋	小山会長
2 / 23 (木)	兵庫県井戸知事訪問	兵 庫 県 庁	小山会長、3 副会長

月 日		行 事 名	場 所	出 席 者
3/ 2 (木)	※	第7回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、合田副会長
3/ 2 (木)		京都電業協会小野会長叙勲受章 記念祝賀会	京 都 市 内	小山会長
3/ 3 (金)	※	但馬地区懇談会	白 菱 電 気 設 備 (株) 社 屋 内	地区会員、小山会長、北 野専務理事
3/ 7 (火)		県高校教育研究会電気系部会との 意見交換会	神 戸 市 立 科 学 技 術 高 校	小山会長、前田副会長、藤井 経営委員長、北野専務理事
3/ 7 (火)	※	第9回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂副会長
3/ 8 (水)	※	淡路地区懇談会	(株) 谷 電 気 社 屋 内	地区会員
3/ 8 (水)		兵庫県建設産業団体連合会 第2回理事会	兵 庫 県 民 会 館	小坂副会長
3/ 8 (水)	※	東・中・西播磨地区懇談会	姫 路 商 工 会 議 所	地区会員、小山会長、前 田副会長、北野専務理事
3/ 9 (木)		兵庫工業高校インターンシップ 報告会	県立兵庫工業高校	北野専務理事
3/ 13 (月)	※	北播磨地区懇談会	酒 道 場	地区会員、小山会長、北 野専務理事
3/ 14 (火)	※	丹波地区懇談会	丹 波 技 能 訓 練 セ ン タ ー	地区会員、小山会長、北 野専務理事
3/ 16 (木)	※	永年勤続優良従業員表彰選考委員会	協 会 事 務 局	3副会長、3委員長
3/ 16 (木)	※	第10回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
3/ 17 (金)		自民党兵庫県連との意見交換会	県 議 会 自 民 党 議 員 団 会 議 室	小山会長、3副会長
3/ 17 (金)	※	神戸地区懇談会	神 戸 市 男 女 共 同 参 画 セ ン タ ー	地区会員、小山会長、合 田副会長、北野専務理事
3/ 21 (火)		平成28年度第3回兵庫県建設業育成 魅力アップ協議会	兵 庫 県 民 会 館	小山会長、北野専務理事
3/ 22 (水)		兵庫県との意見交換会	ひ ょ う ご 女 性 交 流 館	小山会長、3副会長、大川総 務委員長、北野専務理事
4/ 2 (日)	※	1級学科電気工事施工管理技術検定 受験対策講習会開講式	兵 庫 県 中 央 労 働 セ ン タ ー	栗原技術・安全委員長、 北野専務理事
4/ 11 (火)	※	平成28年度監事監査	協 会 事 務 局	岡田監事、先山監事、諏 訪監事、北野専務理事
4/ 12 (水)	※	県幹部職員挨拶	兵 庫 県 庁	小山会長、3副会長、北 野専務理事、高坂参事
4/ 14 (金)	※	第1回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂副会長
4/ 14 (金)		青年部会第19回総会	神 戸 市 勤 労 会 館	小山会長
4/ 14 (金)		青年部会総会懇親会	山 手 迎 賓 館	理事
4/ 17 (月)	※	第1回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、合田副会長

月 日		行 事 名	場 所	出 席 者
4 / 1 7 (月)	※	第1回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
4 / 2 0 (木)	※	第1回理事会	神 戸 市 勤 労 会 館	理事、監事
4 / 3 0 (日)	※	1級学科電気工事施工管理技術検定 受験対策講習会閉講式	兵 庫 県 中 央 労 働 セ ン タ ー	栗原技術・安全委員長、 北野専務理事
5 / 1 6 (火)		黄綬褒章伝達式	国土交通省・皇居	小山会長
5 / 1 7 (水)	※	第65回通常総会・総会懇親会	生 田 神 社 会 館	会員、来賓
5 / 1 7 (水)	※	第2回理事会	生 田 神 社 会 館	理事、監事
5 / 1 9 (金)		日本電設工業協会関西支部 地区協議会	中 央 電 気 倶 楽 部	小山会長、小坂副会長、 合田副会長
5 / 2 3 (火)		兵庫県建設業暴力追放協議会 定時総会	兵 庫 建 設 会 館	高坂専務理事
5 / 2 3 (火)		兵庫県建築会会員交流会	東 急 R E I H	高坂専務理事
5 / 2 9 (月)		兵庫県空調衛生工業協会総会懇親会	H ク ラ ウ ン パ レ ス 神 戸	小山会長、3副会長、高 坂専務理事
6 / 1 (木)		尼崎地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 1 (木)		伊丹地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 1 (木)		宝塚地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 2 (金)		西宮地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 2 (金)	※	第2回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
6 / 5 (月)		兵庫県建設業協会定時総会	兵 庫 建 設 会 館	高坂専務理事
6 / 6 (火)		丹波地区公共施設愛護活動	河 川 堤 防	地区会員
6 / 6 (火)	※	第2回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂副会長
6 / 6 (火)		兵庫県建設産業団体連合会知事選挙 推薦状手交	兵 庫 県 庁	小山会長
6 / 8 (木)	※	第2回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、合田副会長
6 / 9 (金)		明石地区公共施設愛護活動	明 石 公 園	地区会員
6 / 1 4 (水)		兵庫県建設産業団体連合会第1回 理事会	兵 庫 県 農 業 共 済 会 館	小山会長、小坂副会長
6 / 1 4 (水)		兵庫県建設産業団体連合会第3回 定時総会	兵 庫 県 農 業 共 済 会 館	小山会長、小坂副会長、 理事、委員
6 / 1 5 (木)	※	第3回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事

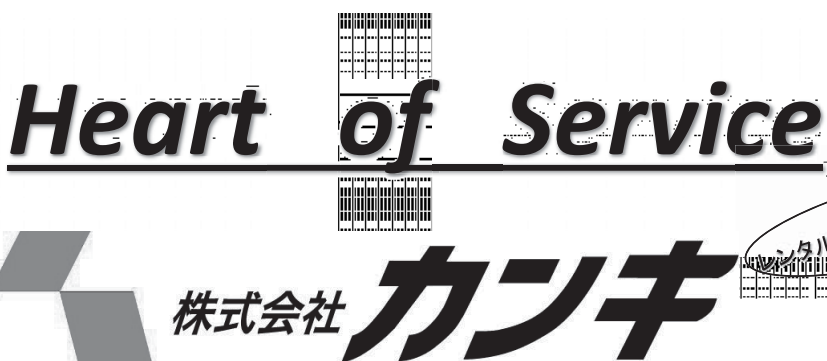
月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
6 / 2 1 (水)	平成 29 年度第 1 回兵庫県建設業 育成魅力アップ協議会	神戸市教育会館	小山会長、高坂専務理事
6 / 2 3 (金)	第 1 回近畿 6 電業協会会長 連絡協議会	京 都 市 内	小山会長
7 / 6 (木)	兵庫県空調衛生工業協会との 意見交換会	協 会 事 務 局	小山会長、3副会長、大川総 務委員長、高坂専務理事
7 / 1 0 (月)	※ 第 3 回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
7 / 1 0 (月)	公明党政策要望懇談会	ラ ッ セ ホ ー ル	3 委員長
7 / 1 2 (水)	※ 第 3 回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、合田副会長
7 / 1 3 (木)	※ 第 3 回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂副会長
7 / 1 4 (金)	小山会長黄綬褒章受章祝賀会	A N A ク ラ ウ ン プ ラ ザ H 神 戸	会員、来賓
7 / 1 5 (土)	高校生ものづくりコンテスト 兵庫県大会	県 立 龍 野 北 高 校	藤井経営委員長、西部電 気建設(株)、西部電工(株)
7 / 1 8 (火)	※ インターンシップ受入説明会 (県立洲本実業高校)	県立洲本実業高校	受入会員、高坂専務理事
7 / 1 9 (水)	※ インターンシップ受入説明会 (県立豊岡総合高校)	県立豊岡総合高校	受入会員、田中理事
7 / 2 0 (木)	※ 第 4 回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
7 / 2 1 (金)	※ インターンシップ受入説明会 (県立龍野北高校)	県 立 龍 野 北 高 校	受入会員、宗接経営副委 員長、高坂専務理事
7/25 (火) ～ 27 (木)	※ インターンシップ (県立洲本実業高校)	受 入 会 員 企 業	
7 / 2 6 (水)	※ 平成 2 9 年度安全衛生推進大会	兵 庫 県 農 業 共 済 会 館	会員
7/26 (水) ～ 28 (金)	※ インターンシップ (県立豊岡総合高校)	受 入 会 員 企 業	
7/26 (水) ～ 28 (金)	※ インターンシップ (県立龍野北高校)	受 入 会 員 企 業	
7 / 2 7 (木)	※ 神戸地区公共施設愛護活動	明 石 川 河 川 敷	地区会員
7 / 3 1 (月)	兵庫県との行政懇談会	ひ ょ う ご 女 性 交 流 館	小山会長、3副会長、3委員 長、立山理事、高坂専務理事
8 / 1 (火)	※ インターンシップ受入説明会 (県立西脇工業高校)	県立西脇工業高校	受入会員、福岡経営委員、 高坂専務理事
8 / 2 (水)	※ 阪神南県民センター訪問	阪 神 南 県 民 セ ン タ ー	小山会長、小坂副会長、高 坂専務理事
8 / 3 (木)	第 6 回兵庫県建設産業担い手確保・ 育成地域連携ネットワーク会議	ラ ッ セ ホ ー ル	小山会長、高坂専務理事
8 / 1 0 (木)	※ インターンシップ受入説明会 (神戸市立科学技術高校)	神 戸 市 立 科 学 技 術 高 校	受入会員、塩出経営副委 員長、高坂専務理事
8/21 (月) ～ 23 (水)	※ インターンシップ (県立龍野北高校)	受 入 会 員 企 業	

月 日		行 事 名	場 所	出 席 者
8/23 (水) ~ 25 (金)	※	インターンシップ (県立龍野北高校)	受 入 会 員 企 業	
8/23 (水) ~ 25 (金)	※	インターンシップ (神戸市立科学技術高校)	受 入 会 員 企 業	
8/23 (水) ~ 25 (金)	※	インターンシップ (県立西脇工業高校)	受 入 会 員 企 業	
8/ 2 4 (木)	※	第1回技術講習会	神 戸 市 教 育 会 館	会員
9/ 2 (土)	※	1級実地電気工事施工管理技術検定 受験対策講習会開講式	神 戸 市 教 育 会 館	栗原技術・安全委員長、 高坂専務理事
9/ 5 (火)	※	第4回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、合田副会長
9/ 6 (水)	※	第4回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
9/ 7 (木)	※	第4回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂副会長
9/ 9 (土)	※	1級実地電気工事施工管理技術検定 受験対策講習会閉講式	神 戸 市 教 育 会 館	栗原技術・安全委員長、 高坂専務理事
9/ 1 3 (水)		神戸市長久元きぞう氏と語る会	神戸ポートピアH	合田副会長、高坂専務理事
9/ 2 1 (木)		自民党兵庫県支部との意見交換会	県 議 会 自 民 党 議 員 団 会 議 室	小山会長、3副会長
9/ 2 1 (木)	※	第5回理事会	神 戸 市 教 育 会 館	理事、監事
9/ 2 9 (金)	※	災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会員
1 0/ 3 (火)		新生兵庫懇談会	H オ ー ク ラ 神 戸	小山会長、3副会長、小塩理事
1 0/ 4 (水)	※	インターンシップ事前安全講習会 (県立兵庫工業高校)	県立兵庫工業高校	青年部会、藤井経営委員長、 高坂専務理事
1 0/ 1 0 (火)		第2回近畿6電業協会会長 連絡協議会	リ ー ガ ロ イ ヤ ル H 京 都	小山会長
1 0/ 1 0 (火)	※	第5回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂副会長
1 0/ 1 2 (木)		日本電設工業協会臨時総会、会員大会	H 日 航 金 沢	小山会長、小坂副会長
1 0/ 1 3 (金)	※	第5回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、合田副会長
1 0/ 1 7 (火)	※	インターンシップ受入説明会 (県立尼崎工業高校)	県立尼崎工業高校	受入会員、宮井経営委員、 高坂専務理事
1 0/ 1 8 (水)	※	インターンシップ受入説明会 (県立東播工業高校)	県立東播工業高校	受入会員、脇谷経営委員、 高坂専務理事
1 0/ 1 9 (木)	※	第6回理事会	神 戸 市 教 育 会 館	理事、監事
1 0/ 2 0 (金)	※	インターンシップ受入説明会 (県立兵庫工業高校)	協 会 事 務 局	受入会員、藤井経営委員長、 高坂専務理事
1 0/ 2 4 (火)	※	インターンシップ受入説明会 (県立武庫荘総合高校)	県 立 武 庫 荘 綜 合 高 校	受入会員、宮井経営委員、 高坂専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
10/30(月)	建設業魅力説明会打合わせ	県立相生産業高校	高坂専務理事
10/31(火)	兵庫県建設産業団体連合会臨時総会	ひょうご女 性交 流 館	小山会長、小坂副会長、 高坂専務理事
10/31(火)	兵庫県建設産業団体連合会 第2回理事会	ひょうご女 性交 流 館	小山会長、小坂副会長、 高坂専務理事
10/31(火)	兵庫県建設産業団体連合会と 兵庫県県土整備部との意見交換会	ひょうご女 性交 流 館	小山会長、小坂副会長、 高坂専務理事
11/7(火)	※ 第6回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂副会長
11/8(水)	建設業魅力説明会	県立相生産業高校	高坂専務理事
11/8(水)	中播磨地区公共施設愛護活動	姫 路 港	地区会員
11/8(水)～ 10(金)	※ インターンシップ (県立武庫荘総合高校)	受入会員企業等	
11/9(木)	※ 第5回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
11/11(土) 12(日)	コウノトリ翔る但馬まるごと感動市	全 但 バ ス 但 馬 ド ー ム	地区会員、高坂専務理事
11/13(月)～ 17(金)	※ インターンシップ (県立兵庫工業高校)	受入会員企業等	
11/13(月)～ 17(金)	※ インターンシップ (県立尼崎工業高校)	受入会員企業等	
11/14(火) 15(水)	平成29年度第1回実技講習会	き ん で ん 学 園	会員
11/15(水)～ 17(金)	※ インターンシップ (県立東播工業高校)	受入会員企業等	
11/16(木)	※ 第7回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
11/22(水)	官庁懇談会 (近畿地方整備局)	國 民 会 館	小山会長、前田副会長
11/27(月)	日本電設工業協会関西支部 地区評議員・諮問委員合同会議	シティプラザ大阪	小山会長、前田副会長、 小坂副会長
11/27(月)	※ 協会事務局移転		
11/29(水)	※ 経営講演会	兵 庫 県 中 央 労 働 セ ン タ ー	会員
12/6(水)	建設業雇用改善推進会議	兵 庫 労 働 局	高坂専務理事
12/12(火)	※ 第6回技術・安全委員会	神 戸 市 内	委員、合田副会長
12/13(水)	※ 第7回総務委員会	協 会 事 務 局	委員
12/14(木)	※ 若年者入職促進会議	協 会 事 務 局	藤井経営委員長、青年部 会、高坂専務理事
12/15(金)	第3回近畿6電業協会会長 連絡協議会	京 都 市 内	小山会長

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1 2 / 1 9 (火)	兵庫県県土整備部との意見交換会	ひょうご女 性 交 流 館	会長、3 副会長、大川総 務委員長、高坂専務理事
1 2 / 2 1 (木)	※ 第 8 回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
1 2 / 2 1 (木) 2 2 (金)	平成 29 年度第 2 回実技講習会	き ん で ん 学 園	会員

※は当協会主催



Heart of Service

株式会社 カンキ




◇本社
〒654-0043 神戸市須磨区外浜町2丁目9番19号
TEL: (078) 733-2221/FAX: (078) 735-5074

◇神戸西営業所
〒651-2121 神戸市西区水谷2丁目23番1号
TEL: (078) 917-6666/FAX: (078) 917-6669

◇相生営業所
〒678-0081 相生市若狭野町若狭野字堂ノ前428-3
TEL: (0791) 24-8600/FAX (0791) 24-8604

◇東灘営業所
〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町5丁目1番18号
TEL: (078) 414-0075/FAX: (078) 414-0058

◇神戸西第二ヤード
〒651-2128 神戸市西区玉津町今津443番
TEL: (078) 919-6527/FAX: (078) 914-7422

◇神戸北営業所
〒651-1331 神戸市北区有野町唐櫃3260-4
TEL: (078) 987-1230/FAX: (078) 987-1240

◇須磨営業所
〒654-0043 神戸市須磨区外浜町4丁目28番
TEL: (078) 733-3140/FAX: (078) 733-9201

◇加古川営業所
〒675-0021 加古川市尾上町安田字西万蔵314-1
TEL: (079) 424-0211/FAX: (079) 424-0911

◇山崎出張所
〒671-2533 宍粟市山崎町須賀沢1385番
TEL: (0790) 62-2120/FAX: (0790) 62-2124

◇垂水営業所
〒655-0861 神戸市垂水区下畑町字上口822
TEL: (078) 751-2121/FAX: (078) 753-7771

◇姫路営業所
〒672-8079 姫路市飾磨区今在家1073
TEL: (079) 231-5300/FAX: (079) 231-5305

◆建設機械レンタル

◆産業機械レンタル

◆仮設資材レンタル

▶▶<http://www.kanki-kobe.co.jp/>

一般社団法人兵庫県電業協会役員名簿

30.1.1現在

[理事・監事]

役職名	氏 名	会 員 名
会 長	小 山 恵 生	西部電工(株)
副会長	前 田 潮	西部電気建設(株)
〃	小 坂 哲 二	栄興電機工業(株)
〃	合 田 吉 伸	東洋電気工事(株)
専務理事	高 坂 一 生	事務局
理 事	足 立 和 隆	中佐治電工(株)
〃	大 川 康太郎	ダイトウ電気工事(株)
〃	大 畑 康 洋	(有)オオハタ電機
〃	神 谷 栄 幸	神栄電機設備工業(株)
〃	栗 原 直 樹	(株)籠谷
〃	小 塩 健 治	新電機工業(株)
〃	塩 出 浩 一	甲南電設工業(株)
〃	立 山 欽 司	日本電設工業(株)大阪支店神戸営業所
〃	田 中 良 彦	白菱電気設備(株)
〃	谷 政 智	(株)谷電気
〃	塚 本 栄	(株)塚本電気設備
〃	東 仲 淳 隆	伊丹産業電気工事(株)
〃	藤 井 洋 平	藤井電機(株)
〃	宮 井 正 昭	尼崎電機(株)
〃	宗 接 博 史	播州電業(株)
監 事	岡 田 亮 一	岡田電工(株)
〃	先 山 一 矢	会員外
〃	諏 訪 芳 一	東京電機工業(株)

[顧問・相談役]

顧 問	松 本 隆 弘	兵庫県議会議員
〃	高 田 巖	元神戸市会議員
相談役	藤 井 宏 明	藤井電機(株)
〃	西 村 善 明	尼崎電機(株)
〃	平 井 伸 幸	ミナト電気工事(株)

正 会 員 名 簿

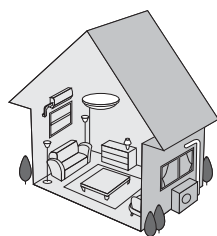
神戸地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
東灘区				
神戸電機工事(株)	伊藤 生夫	078-841-4603 078-854-1756	658-0044	神戸市東灘区御影塚町2-7-14
(株)サンデン	植村 英志	078-451-6661 078-764-6662	658-0082	神戸市東灘区魚崎北町7-8-3
日光電気工事(株)	末岡 靖彦	078-811-2301 078-843-0069	658-0026	神戸市東灘区魚崎西町3-5-31
東灘電気工事(株)	川崎 太朗	078-451-7311 078-452-6235	658-0014	神戸市東灘区北青木2-1-36
(株)三宅電気工事	三宅 誠治	078-451-0401 078-412-0252	658-0025	神戸市東灘区魚崎南町3-21-12
灘 区				
岩本電気(株)	岩本 弘志	078-882-0123 078-861-7245	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町3-3-4
コガセ工業(株)	福居 一道	078-802-2011 078-802-7001	657-0864	神戸市灘区新在家南町2-3-15
西部電気建設(株)	坂上 彰	078-882-4051 078-882-4061	657-0844	神戸市灘区都通4-1-1
星野電工(株)	古志 博通	078-811-6939 078-811-9333	657-0037	神戸市灘区備後町2-2-4
森電気工業(株)	川田 隆	078-882-3170 078-882-3574	657-0844	神戸市灘区都通3-3-26
中央区				
大宮電気工業(株)	宮崎 和郎	078-221-0137 078-251-8345	651-0084	神戸市中央区磯辺通3-2-23
(株)北村電気工業	北村 隆彦	078-681-4051 078-681-3716	650-0044	神戸市中央区東川崎町4-1-1
神戸電機工業(株)	村迫 孝幸	078-575-4278 078-576-4251	650-0025	神戸市中央区相生町5-16-10
(株)甲友電気設備	田中 祐一	078-351-1800 078-371-8400	650-0011	神戸市中央区下山手通8-16-28
難波電話電気工業(株)	難波祐一郎	078-341-2431 078-382-0007	650-0015	神戸市中央区多聞通3-2-16
日本電設工業(株) 大阪 支店神戸営業所	立山 欽司	078-391-5981 078-332-1429	650-0021	神戸市中央区三宮町2-11-1 センタープラザ西館6階605-1号室
(株)野崎電気工業	野崎 浩伸	078-321-4457 078-321-4458	650-0034	神戸市中央区京町83 三宮センチュリービル11階

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
(株)日の丸電気	日野 実	078-241-0024 078-221-5833	651-0067	神戸市中央区神若通2-5-11
ミナト電気工事(株)	平井 伸幸	078-371-5583 078-371-5307	650-0017	神戸市中央区楠町6-1-12
兵庫区				
(株)エイデン	伊藤 義明	078-651-6248 078-651-0267	652-0846	神戸市兵庫区出在家町2-6-8
(株)カデックス	河野 貴司	078-511-3667 078-511-1333	652-0042	神戸市兵庫区東山町1-11-2
甲南電設工業(株)	塩出 浩一	078-651-4040 078-651-4045	652-0882	神戸市兵庫区芦原通1-2-12
サン電設工業(株)	池田 佳隆	078-575-3757 078-577-4682	652-0804	神戸市兵庫区塚本通3-1-3-2
杉本電気工事(株)	杉本 衛	078-576-6007 078-576-5171	652-0816	神戸市兵庫区永沢町2-1-4
太昭電設(株)	岡田 敏男	078-575-8885 078-575-8925	652-0035	神戸市兵庫区西多聞通1-3-20
ダイトウ電気工事(株)	大川康太郎	078-671-1072 078-671-6237	652-0822	神戸市兵庫区西出町2-3-20
東洋電気工事(株)	合田 吉伸	078-575-2000 078-577-2600	652-0898	神戸市兵庫区駅前通5-1-18
松尾電設工業(株)	松尾新二郎	078-671-0241 078-671-1300	652-0882	神戸市兵庫区芦原通2-2-3
菱神テクニカ(株)	橘 浩司	078-681-1770 078-681-1841	652-0871	神戸市兵庫区浜山通6-1-1
北区				
(株)シモデン	下岸 功	078-594-2700 078-594-2622	651-1132	神戸市北区南五葉5-3-3
長田区				
秋山電工	秋山 幸三	078-731-4790 078-731-4790	653-0054	神戸市長田区長楽町3-8-14
(有)北村電気工業	北村 宏樹	078-691-7158 078-691-7486	653-0875	神戸市長田区丸山町3-5-12
柴崎電機工業(株)	柴崎 章裕	078-575-5111 078-575-5115	653-0015	神戸市長田区菅原通3-207-1
扇港電気工業(株)	北口 貴朗	078-691-4141 078-611-6525	653-0805	神戸市長田区片山町2-18-22
東報サービス(株)	甘中 正樹	078-643-1810 078-646-2407	653-0831	神戸市長田区蓮宮通2-3-7
(株)ナカケン	中野 健	078-681-7774 050-1359-7934	653-0022	神戸市長田区東尻池町2-13-4
日幸電気工業(株)	小塩 祥延	078-731-7308 078-733-3146	653-0054	神戸市長田区長楽町2-1-14

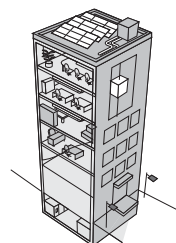
会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
早水電機工業(株)	門野内幸晴	078-731-9301 078-733-2314	653-0052	神戸市長田区海運町2-5-11
(株)兵庫蓄電池	西岡 康裕	078-731-1934 078-731-1967	653-0052	神戸市長田区海運町8-6-14
松本電工(株)	松本 一宏	078-641-7011 078-641-7015	653-0867	神戸市長田区高東町3-4-13
須磨区				
旭電気工業(株)	金藤 泰祥	078-732-4855 078-732-4870	654-0036	神戸市須磨区南町1-3-24
富士電設工業(株)	柏原 良行	078-731-3095 078-733-6027	654-0044	神戸市須磨区稲葉町2-2-11
船木電気工業(株)	船木 靖夫	078-792-1111 078-792-4444	654-0103	神戸市須磨区白川台3-38-2
矢野電気工事(株)	吉野 光治	078-731-5357 078-731-6330	654-0024	神戸市須磨区大田町4-2-22
西区				
黒住電気工事(株)	黒住 浩	078-974-4458 078-974-4633	651-2117	神戸市西区北別府4-2118-5
(有)三研電気工業	森本 朋章	078-977-0290 078-977-0291	651-2108	神戸市西区伊川谷町前開1331-1
新電機工業(株)	小塩 健治	078-927-7747 078-927-7757	651-2143	神戸市西区丸塚1-25-7
(有)高原電工	原 昇	078-922-0315 078-962-5641	651-2146	神戸市西区宮下2-5-10
山口電気工業(株)	山口 忠男	078-927-7959 078-922-2831	651-2131	神戸市西区持子3-52-2

豊かな快適環境を創造する INABA



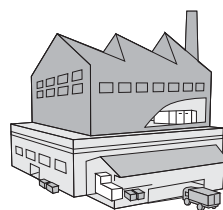
HOUSING
住宅・店舗

感性の時代にマッチした
生活シーンの実現を支援



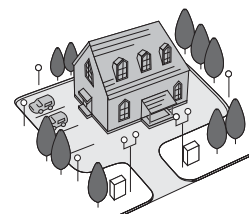
BUILDING
建物

インテリジェント化が進む
都市機能の円滑化



FACTORY
工場

生産の場に求められる
合理化対策に対応



PUBLIC
公共施設

快適な社会生活を形成する
都市づくりへの貢献

因幡電機産業株式会社

〒550-0012 大阪市西区立売堀4-11-14 tel(06)4391-1781 fax(06)4391-1806
URL <http://www.inaba.co.jp/>

阪神南地区

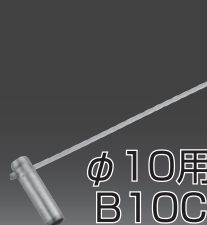
会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
尼崎市				
尼崎電機(株)	宮井 正昭	06-6411-5550 06-6411-5553	660-0843	尼崎市東海岸町1-46
栄興電機工業(株)	小坂 圭一	06-6491-5301 06-6493-1051	661-0971	尼崎市瓦宮1-9-15
(株)小川電設	是津 宏樹	06-6419-7877 06-6419-8601	660-0893	尼崎市西難波町2-4-27
共栄電器工業(株)	柳楽 信義	06-6481-8807 06-6482-7172	660-0815	尼崎市杭瀬北新町1-16-1
四国電設工業(株)	堀口 繁	06-6419-2456 06-6419-3158	660-0052	尼崎市七松町3-16-8
(株)大同電機製作所	池田 雄二	06-6471-5591 06-6476-3015	660-0824	尼崎市東本町3-1
大日通信工業(株)	吉森 直紀	06-6489-2421 06-6483-2420	660-0806	尼崎市金楽寺町1-2-65
(株)電工舎	岩倉 英保	06-6427-1921 06-6427-1930	661-0012	尼崎市南塚口町5-10-13
(株)ニューテック	山中 俊介	06-6418-2415 06-6418-3487	660-0083	尼崎市道意町4-46
平尾電工(株)	平尾 秀樹	06-6419-5678 06-6419-8877	660-0055	尼崎市稲葉元町2-4-9
山口電気工事(株)	山口 節夫	06-6416-7441 06-6416-7444	660-0064	尼崎市稲葉荘1-13-5
西宮市				
(株)江見電気工業所	江見 一三	0798-52-4337 0798-52-6329	662-0884	西宮市上ヶ原十番町6-32
(株)信栄電気設備工事	松岡 重信	0798-71-8077 0798-71-8041	662-0838	西宮市能登町12-3
(株)しんこう	竹内 秀夫	0798-37-1333 0798-37-1334	662-0856	西宮市城ヶ堀町2-22
阪神ケーブルエンジニアリング(株)	門林 保典	0798-48-1320 0798-48-1811	663-8186	西宮市上鳴尾町27-11
本多電気(株)	山本 悟史	0798-40-3005 0798-40-3007	663-8156	西宮市甲子園網引町8-19
(株)山日電気	庄治 竹吉	078-904-2104 078-903-2162	651-1421	西宮市山口町上山口1-12-19
山本電工(株)	山本甲子生	0798-22-6034 0798-22-6038	662-0928	西宮市石在町11-10
ワタナベ忠電(株)	渡辺 真一	0798-35-0660 0798-35-8925	662-0947	西宮市宮前町6-12

阪神北地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
伊丹市				
伊丹産業電気工事(株)	東仲 淳隆	072-785-1200 072-777-2199	664-0836	伊丹市北本町2-259
奥本電気(株)	奥本 耕司	072-781-2475 072-781-0165	664-0027	伊丹市池尻3-340
庄野電気工事(株)	庄野 隆二	072-782-1375 072-770-4409	664-0012	伊丹市緑ヶ丘1-324
つかさ電機	政 康夫	072-770-5840 072-782-7348	664-0028	伊丹市西野6-28-1
(株)山富電設	山村 信介	072-783-2991 072-770-6447	664-0007	伊丹市北野5-6-12
L i V エンヂニアリ ング(株)	橋本 剛志	072-785-9114 072-785-9115	664-0022	伊丹市中野東3-130
宝塚市				
(株)上甲電設工業	上甲 好貢	0797-52-8993 0797-52-8997	665-0822	宝塚市安倉中6-9-8
(株)宝塚電業社	北川 努	0797-72-2286 0797-73-7708	665-0033	宝塚市伊予志3-2-28
三田市				
内田電工(株)	内田 知洋	079-563-2384 079-563-6323	669-1528	三田市駅前町19-14
(株)長谷川電工社	長谷川 実	079-562-2971 079-564-2324	669-1513	三田市三輪4-2-34
(株)みたか	宮寄 薫	079-567-1448 079-567-2008	669-1311	三田市加茂656-1



キャップ形リード端子



φ10用
B10C



φ14用
B14C

・アース棒を切断したとき
キャップ(接続)するだけ
・ろう付け不要





日動電工株式会社
www.nd-ele.co.jp

電材営業部
〒530-0043 大阪市北区天満 1 丁目 25 番 17 号
TEL:06-6358-2201 FAX:06-6351-5757

東播磨地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
明石市				
(株)上林電気商会	上林 将経	078-946-0888 078-947-6001	674-0084	明石市魚住町西岡627-1
しなのや電機(株)	藤田 義明	078-936-2567 078-934-2655	674-0051	明石市大久保町大窪247
新興電機工業(株)	吉田 清美	078-923-5858 078-923-8887	673-0023	明石市西新町3-11-12
(株)橘電機	橘 勉	078-946-0525 078-947-4617	674-0065	明石市大久保町西島750-2
(有)中村電設興業	田中 敏勝	078-912-1355 078-912-1356	673-0882	明石市相生町2-11-20
(株)宮野電気商会	宮野 隆	078-925-3224 078-925-3227	673-0028	明石市硯町1-7-23
加古川市				
岡田電工(株)	岡田 亮一	079-431-0055 079-431-0069	675-0051	加古川市東神吉町升田844
(株)関西電機工業所	米分 幹雄	078-965-0318 078-965-0205	675-0068	加古川市加古川町中津806-5
協永電機(株)	長永 光記	079-424-4394 079-425-1217	675-0062	加古川市加古川町美乃利472
(株)サンデン	三好 元旦	079-425-1155 079-425-6218	675-0012	加古川市野口町野口129-94
高橋電気(株)	高橋 弘樹	079-424-6719 079-424-5943	675-0061	加古川市加古川町大野989-3
寺坂電機(株)	寺坂 孝博	079-421-3388 079-447-5388	675-0054	加古川市米田町平津671-1
(株)ほうらい電気	蓬萊 昭治	079-435-0112 079-435-5971	675-0113	加古川市平岡町中野684-6
(株)山口電機	山口 雅也	079-431-1322 079-431-1999	675-0053	加古川市米田町船頭523-1
(株)陵南	高橋 良之	079-424-8610 079-424-8611	675-0068	加古川市加古川町中津566-1
高砂市				
(株)籠谷	栗原 直樹	079-442-2407 079-442-2473	676-0005	高砂市荒井町御旅2-1-17
(株)協和電気商会	脇谷 政孝	079-442-1081 079-442-4532	676-0005	高砂市荒井町御旅2-2-6
東播電設工業(株)	覚野 成広	079-443-5111 079-443-2036	676-0005	高砂市荒井町御旅1-3-14
(株)横山電気	杉田百美子	079-442-4643 079-442-1109	676-0043	高砂市高砂町東宮町203

北播磨地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
西脇市				
オカモト電気(株)	岡本 隆史	0795-22-9212 0795-22-4965	677-0055	西脇市高松町467
西部電建(株)	金井 郁智	0795-22-2451 0795-22-2453	677-0015	西脇市西脇885-120
銭屋電機(株)	前川 康二	0795-22-2131 0795-22-2133	677-0015	西脇市西脇1033
三木市				
田中電機(株)	田中 真吾	0794-82-0589 0794-82-5431	673-0402	三木市加佐231-3
加西市				
小東電気(株)	小東敬三郎	0790-42-0469 0790-42-5453	675-2312	加西市北条町北条137-18
(株)西村電気工事	西村 昌也	0790-42-3611 0790-42-2254	675-2323	加西市北条町西南377
橋爪電機(株)	橋爪 重憲	0790-49-0109 0790-49-1707	675-2102	加西市中野町1635-5
加東市				
(有)オオハタ電機	大畑 康洋	0795-45-1515 0795-45-1516	673-1401	加東市上鴨川208-29
金川電業(株)	金川 次男	0795-48-4310 0795-48-4843	679-0211	加東市上滝野2038
ヒカリ電業(株)	石井 伸洋	0795-42-0560 0795-42-5869	673-1445	加東市大門294-3
(株)福田電気商会	福田 歩	0795-48-3162 0795-48-3425	679-0213	加東市光明寺46
多可郡				
中町電業(株)	梅田 雅広	0795-32-2245 0795-32-3192	679-1113	多可郡多可町中区中村町23



100
100th Anniversary

2018年、
おかげさまで100周年。

ホーチキ株式会社

<http://www.hochiki.co.jp/>

“安全は地球に暮らす人々の
“共通言語”です

神戸支社 ☎078-272-5781

〒651-0086 神戸市中央区磯上通 2-2-21 三宮グランドビル 10F

中播磨地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
姫路市				
栄藤電気(株)	栄藤 高士	079-277-2008 079-277-2034	670-0952	姫路市南条431-2
(株)北山工商	北山 茂	079-261-2245 079-261-3716	679-4201	姫路市林田町久保184-7
広陽電業(株)	森井 重成	079-274-0078 079-272-2057	671-1145	姫路市大津区平松56-4
坂元電気(株)	坂元 宣之	079-223-1841 079-223-1843	670-0935	姫路市北条口2-2
西部電気建設(株) 姫路支店	坂上 彰	079-224-3512 079-288-1914	670-0804	姫路市保城981-1
西部電工(株)	小山 恵生	079-239-3456 079-239-1168	671-1124	姫路市広畑区鶴町2-31
大拓電気(株)	小林 勝士	079-268-2221 079-268-2227	671-2221	姫路市青山北3-250-1
大日電機(株)	松永 浩	079-237-0014 079-236-6544	671-1141	姫路市大津区西土井289-19
中央電工(株)	中谷 勉	079-253-1991 079-252-6575	671-0218	姫路市飾東町庄61-3
(株)塚本電気設備	塚本 栄	079-253-3133 079-253-0676	671-0232	姫路市御国野町御着721-6
寺前電機(株)	久後 弘毅	079-282-3455 079-282-3453	670-0953	姫路市三条町1-78
東京電機工業(株)	諏訪 良介	079-272-0272 079-274-0272	671-1234	姫路市網干区新在家355-2
東和電気工事(株)	三和 敬典	079-234-1020 079-234-2920	670-0974	姫路市飯田2-51-1
中島電機(株)	中島 功	079-245-2281 079-245-2087	672-8023	姫路市白浜町丙466-1
播州電業(株)	宗接 和人	079-266-3068 079-266-7093	671-2214	姫路市西夢前台3-26
姫高電機(株)	廣岡 卓実	079-298-7000 079-293-1220	670-0974	姫路市飯田491-12
星屋電工(株)	丸尾 宣孝	079-273-4621 079-273-4624	671-1133	姫路市大津区吉美216-2
ミナト電機工業(株)	高島 宗浩	079-235-8444 079-235-7180	672-8076	姫路市飾磨区入船町2-4
神崎郡				
福崎電業(株)	駒田 和幸	0790-22-1080 0790-22-2622	679-2205	神崎郡福崎町東田原1201-1

西播磨地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
相生市				
神榮電機設備工業(株)	神谷 栄幸	0791-22-5496 0791-22-5487	678-0031	相生市旭1-17-13
和工電気設備工事(株)	中安 良介	0791-23-0252 0791-23-3347	678-0063	相生市佐方1-175-2
たつの市				
(株)志水電気	志水 照実	0791-75-1298 0791-75-3446	679-4324	たつの市新宮町鯉崎161

但馬地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
豊岡市				
白菱電気設備(株)	伊地智 渉	0796-23-0195 0796-24-0905	668-0013	豊岡市中陰399-12
戸田電工(株)	戸田 恒雄	0796-24-3337 0796-23-4374	668-0063	豊岡市正法寺652-3
(有)日詰電気商会	日詰 克則	0796-22-3229 0796-22-3125	668-0032	豊岡市千代田町2-21
藤井電気(株)	藤井 久雄	0796-22-5123 0796-24-2650	668-0063	豊岡市正法寺614-1
(株)フジモトテクノス	藤本 修	0796-24-2129 0796-21-4743	668-0051	豊岡市九日市上町53-3
朝来市				
田辺電気(株)	田辺 秀夫	079-672-3355 079-672-5059	669-5203	朝来市和田山町寺谷724-6
藤井電機(株)	藤井 洋平	079-676-2068 079-676-3948	669-5198	朝来市山東町末歳705-1
美方郡				
(有)いまき	今木 逸平	0796-82-1626 0796-82-1627	669-6702	美方郡新温泉町浜坂2346-3
山陰道路(株)	株本 高志	0796-82-1118 0796-82-3338	669-6747	美方郡新温泉町三谷132
(有)松本電気商会	松本 洋二	0796-82-1800 0796-82-3877	669-6702	美方郡新温泉町浜坂229-1

丹波地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
篠山市				
(株)協栄電興	石田 壽和	079-552-5048 079-552-0662	669-2436	篠山市池上266
丹波市				
オーケイ電設(株)	足立 勝昭	0795-82-3750 0795-82-3691	669-3631	丹波市氷上町賀茂81
(株)酒井電気建設	酒井 信行	0795-82-3191 0795-82-3511	669-3464	丹波市氷上町石生1763-8
中佐治電工(株)	足立 和隆	0795-88-0028 0795-88-0423	669-3834	丹波市青垣町中佐治646

淡路地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
洲本市				
(株)国益電業社	向山 和義	0799-22-2401 0799-24-5285	656-0012	洲本市宇山3-4-12
(株)谷電気	谷 政智	0799-22-4697 0799-24-4615	656-0031	洲本市千草乙147
南あわじ市				
第一電工(株)	森 美耶子	0799-52-3623 0799-52-3625	656-0514	南あわじ市賀集812

大阪地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
大阪市				
日興電気工業(株)	大畑 秀樹	06-6362-9291 06-6362-6009	530-0045	大阪市北区天神西町3-18

賛 助 会 員 名 簿

会員名	代表者名	電 話 / FAX	〒	所在地
アイホン(株) 神戸営業所	住友 石大	078-577-4891 078-577-4001	652-0802	神戸市兵庫区水木通4-1-25
因幡電機産業(株) 近畿電設事業部 第2営業部 西営業所	吉村 隆一	06-6430-1783 06-6430-1787	660-0062	尼崎市浜田町3-66
(株)SDS 姫路支店	大澤 広和	079-235-7555 079-234-3675	672-8071	姫路市飾磨区構4-216
カナフレックスコーポレーション(株)	金尾 茂樹	06-6881-0767 06-6355-3727	530-6017	大阪市北区天満橋1-8-30 O A P タワー17F
(株)カンキ	問谷 悟	078-733-2221 078-735-5074	654-0043	神戸市須磨区外浜町2-9-19
(株)協電 神戸営業所	坂本 茂章	078-803-3202 078-803-3186	657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15
小林電工(株)	小林 義昭	079-293-1230 079-292-8381	670-0056	姫路市東今宿3-10-17
(株)三和電気商会	宮崎 良平	0795-42-2059 0795-42-2057	673-1424	加東市中古瀬35-1
ダイキンHVACソリューション近畿(株) 神戸オフィス	青山 隆信	078-334-7175 078-334-7754	650-0001	神戸市中央区加納町4-4-17 ニッセイ三宮ビル14F
(株)たけでん 神戸支店	日吉田 敏	078-291-4077 078-291-4001	651-0087	神戸市中央区御幸通4-2-20
中国電通(株)	常村 武史	079-295-3010 079-295-3011	670-0996	姫路市土山6-4-5
TOA(株) 神戸営業所	小山 嘉門	078-303-5625 078-303-5626	650-0046	神戸市中央区港島中町7-2-1 本社ビル3F
東芝電材マーケティング(株) 西日本支社	岡田 直之	078-252-1233 078-252-1259	651-0086	神戸市中央区磯上通4-1-6 シオノギビル6F
東芝ライテック(株) 西日本支店	中田幸之助	06-6130-2333 06-6130-1160	530-0017	大阪市北区角田町8-1 梅田阪急ビルオフィスタワー
日製電機(株)	桂井 善章	079-294-2221 079-293-2979	670-0995	姫路市土山東の町14-10
日東工業(株) 姫路営業所	宮岡 和範	079-284-8211 079-284-8118	672-8040	姫路市飾磨区野田町127高田姫路南 ビル8F
日本電機産業(株) 西日本営業部	出水 康祐	06-6341-5331 06-6341-5334	530-0003	大阪市北区堂島1-3-18
日本電設資材(株) 神戸支店	島津 宗治	078-882-8701 078-882-8700	657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15
パナソニック(株) エコソリューションズ社 神戸電材営業所	山田 健	078-333-1006 078-333-1030	650-0031	神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル4F
福西電機(株) 関西支社	振木 一久	06-6530-0623 06-6530-0625	530-0053	大阪市北区末広町3-3 大同パークサイドビル4F
(株)扶洋 神戸営業所	三原 直久	078-651-2481 078-651-6053	652-0881	神戸市兵庫区松原通4-4-9
(株)ベストインシュアランス	橘 英嗣	078-332-7171 078-332-6887	650-0033	神戸市中央区江戸町94-2 ファーストプレイスユニオンビル4F
ホーチキ(株) 関西支店神戸支社	井上 伸顕	078-272-5781 078-272-5788	651-0086	神戸市中央区磯上通2-2-21 三宮グランドビルディング10F
マックスレイ(株) 大阪支店	坂地 学	06-6304-0505 06-6304-0345	532-0011	大阪市淀川区西中島6-1-1 新大阪プライムタワー6F
三菱電機住環境システムズ(株) 関西支社 姫路支店	田中賀津雅	079-221-8860 079-221-8861	670-0965	姫路市東延末3-50

編 集 後 記

本年は兵庫県が発足してから150年の節目の年にあたります。

今号の表紙は、そのような年に、少し昔を振り返ってみようとの編集委員会での議論を踏まえて、兵庫県の古い地図をとりあげることにしました。

この地図にはまだ地名がないけれど、どのようにして今のような大きな都市になったのだろう、同じ読みなのに字が違うけれど、なぜ今の字を使うようになったのかなど、古い地図からはいろいろな疑問や発見が広がっていきます。

新しい年の初めにあたって、時には過去を振り返りながら、将来に思いをはせてみることもこれからの飛躍に必要なことではないかと思います。

さて、当協会が平成25年4月1日に一般社団法人に移行して本年3月末で満5年が経過します。

電気設備の専門家集団である我々の業界を世に一層アピールし、会員に対する情報提供活動を充実させ、協会の公益活動として様々な社会貢献活動を展開することをめざして、本会報でも紹介しておりますように多彩な事業を行っております。

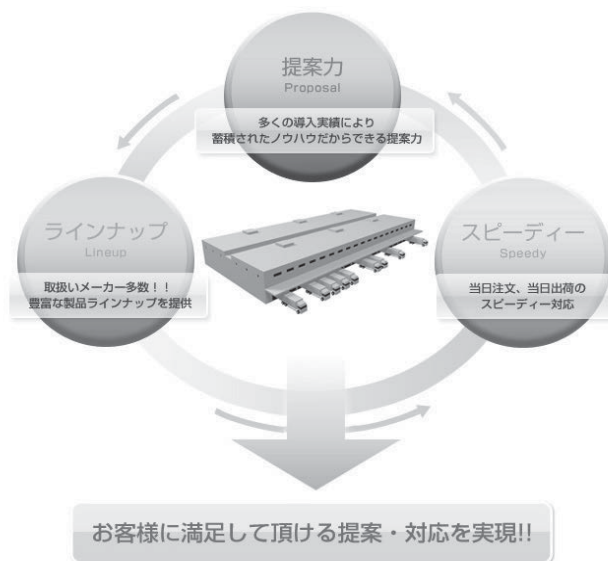
これからも、経済・産業活動や国民生活を支える使命を担っている電気設備業界の一層の発展のために努力を重ねてまいりますので、皆様方の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、会報の発行にあたって、ご多忙のなかご寄稿いただきました官公庁の皆様、ご協力、ご協賛いただいた賛助会員、企業の皆様をはじめ関係各位に心からお礼を申し上げますとともに、新しい年のますますのご発展、ご多幸をお祈りいたします。

編集委員会

委員長	大川康太郎
副委員長	田中良彦
副委員長	塚本 栄
委員	篠原 潔
委員	末岡 靖彦
委員	東 仲 淳隆
委員	松 永 浩

日本電設資材は『いつでも、なんでも、どこへでも』をコンセプトに、スピーディー且つ柔軟性のある対応でお客様との信頼を築いております。



日本電設資材株式会社

<http://www.n-ds.co.jp>

兵庫グループ

神戸支店 〒657-0852 神戸市灘区大石南町3-8-15 TEL 078-882-8701 (代)

姫路支店 〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町219 TEL 079-224-8321 (代)

加古川営業所 〒675-0039 加古川市加古川町栗津字富家482-1 TEL 079-426-9500 (代)



スマートフォンを新入社員教育ツールへ

速戦力

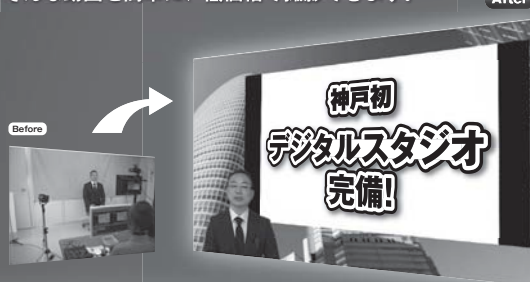
電子マニュアル

新入社員の理想の成長を手助けするには「電子マニュアル」が有効です。

御社オリジナルの電子マニュアルを作成します。

速戦力 検索

動画は今、営業に欠かせないツールになりました。そんな動画を簡単に、低価格で撮影できます。



いつでも、どこでも、気楽で気軽。簡単に撮影・収録・配信が可能。



ムービーをスマートに活用

スマスタ

●神戸初 デジタルスタジオ

スマスタ 神戸 検索

会社案内・ポスターなどのデザイン、ホームページ制作など広報物の企画・制作はトライスにお任せください。

お客さまとのコミュニケーションを通じて「何が必要なのか」「何を生み出すのか」「何を伝えるのか」情報の問題提起からその必要性・方向性・創造・伝達まで総合的にご提案いたします。



トライスはお客様とユーザーのコミュニケーションを繋ぐ情報加工コンサルティングです。

株式会社 トライス 〒650-0016 神戸市中央区橋通1丁目1-9 TEL.078-341-2241 FAX.078-371-3876

トライス 神戸 検索

環境への取り組みは、ものづくりの一部です。

サッポロビールは環境への取り組みは、おいしさを追求するものづくりの過程で生まれてきました。その中には、素材やつくり方にこだわって、提供の仕方にもこだわっているからこそできたオンリーワンの取り組みがあります。100年後も、この地球でおいしい乾杯をお届けできるように、サッポログループ全体で環境活動を推進しています。

オンリーワンを積み重ね、No.1へ。

乾杯をもっとおいしく。
SAPPORO

畑で
オンリーワン
※1

生産者と共に
環境保全型農業へ

100%協働契約栽培

サッポロビールには、フィールドマンと呼ばれる原料の専門家がいます。すべての産地に outgoing 原料の安全・安心と高品質を追求しながら、生態系への配慮・温室効果ガスの抑制などの環境課題に取り組んでいます。



研究所で
オンリーワン
※2

発酵技術から
水素エネルギーへ

最先端バイオ技術

ビールづくりの発酵技術の応用から、温室効果ガスを削減し、廃棄物の発生も抑制できる水素エネルギー生成の技術を開発しました。世界でもっとも実用化に近いと言われている最先端バイオ技術です。



お店で
オンリーワン
※3

樽生ビールの
品質を守り廃棄物削減へ

生ビール品質管理システム

独自開発したサッポロセパレシステムは、ビール回路部を交換・洗浄して新品同様に戻すことができます。おいしさを維持しながら、ビールサーバーの廃棄台数を削減して資源を有効活用しています。



乾杯をもっとおいしく、サッポロビール。

※1: 国内大手ビール会社で唯一、麦芽とホップが100%「協働契約栽培」 ※2: インドネシアで日本初の商業規模バイオエタノール製造プラント竣工等の実績 ※3: ビール業界で唯一、次世代ビールサーバー「セパレ」を採用



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。 www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社



pokka sapporo

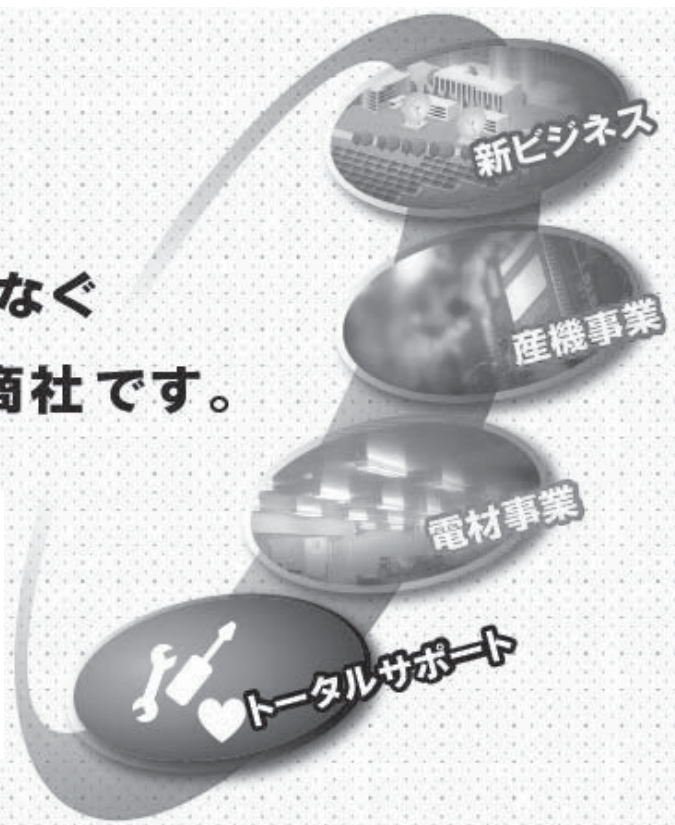
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>



企業と企業、 技術と技術をつなぐ 総合エレクトロニクス商社です。

人と人、技術と技術、企業と企業が
結びあうと、
素晴らしい明日が生まれる。
そんな明日をしっかりと
時代に根付かせることが、



技術力

～メーカー1社では完結
できない事を可能にする



人材

～SEとの密な連携で
受注を促進



施工力

～腕が良いは当たり前
対応も良いが本当の施工力



ネットワーク

～人と人のネットワークから
誕生したコラボ商材



営業力

～企業を営業することで
広がっていく商談



信頼

～自分がされて嫌なことは
決してしない



情報力

～確かな情報が
お客様と仕入先をつなぐ



サポート力

～営業の先にいるユーザーを
見据えたサポートが身上

詳しくは、HPをご覧ください。

<http://www.fukunishi.com>

福西電機株式会社

関西第一支店

〒652-0833 神戸市兵庫区島上町1-4-18
TEL 078-682-7411 FAX 078-682-7419

平成30年 1 月 1 日

第 37 号

一般
社団法人 **兵庫県電業協会**

神戸市中央区琴緒町5-5-13

協和ビル 4 階

電 話 (078) 222-0365

F A X (078) 222-0389

URL : <http://www.hyogodengyo.jp>

E-mail : office@hyogodengyo.jp

発行責任者 大 川 康太郎

